

# 監修のことば

奥泉 栄三郎

(シカゴ大学レーゲンシュタイン図書館日本学研究担当司書)

島国である日本は、飛鳥・桃山の時代から海外留学生・渡航者を出してはいるが、民間人を含めて海外との接点——渡航・通商・交渉・修学——の機会を「国」のレベルで正式に開いた嚆矢は、安政5年（1858）の「日本国米利堅合衆国修好通商条約」調印と言って良いだろう。この条約調印は意味深長で、以後の日本人は、生活・言語・文化（排日）・交流（親善）の場として、この若いアメリカを陰に陽に意識してきた。私の知るところでは、日本語の公文書（調印書）がアメリカ合衆国政府当局に提出され、間をおかずして「公」にされたのも、この時点からである。

かくして、約140年後の現在では、北米における邦人だけでも110万人という統計で、帰化済みの人達や「日系」市民を加算すると、彼ら邦人プラス日系の実勢は、これを軽視出来ない現況にある。北米は、事実として、特に日本人と切り離せない。永い歴史認識の流れの中で、いつの時代にも絶えず清新の気を持った「新一世」が渡米しているのであり、彼ら「在米日本人」をして、いきなり「出移民」とか「日系」と呼ぶのにはいささか無理があるのではないか。本復刻シリーズを、〈移民資料〉呼ばわりせずに『初期在北米日本人の記録』とした所以も、実はそこにある。日本における体験的北米観の形成は、いわば無名の彼等に負うところが少なくなく、一方で、北米市民は彼等から一定の日本観を築いてきた。

北米における日本人海外移転者、つまり、在北米日本人の自分史・社会史と歴史記録群は、幕末・明治・大正・昭和・平成と途絶えることなく出版されてきたが、発行部数や流通経路のベースがいかに零細・特殊であり、非売品・会員配布・自費出版が多かったため、特に初期（昭和戦前期ころまで）のそれらは、極めて入手困難な状況を呈してきた。大震災や太平洋戦争時の米軍による対日空襲で、あるいは日米開戦時における米国連邦政府筋の在北米日本人家庭からの資料没収・接収で、〈日本人の記録〉には散逸・焼失した物も少なくない。今回の、この『初期在北米日本人の記録』各巻および全体の情報価値は、それが内容的に偉大な体験的記録であり総じて彼らの執筆に向き合う志が高かった、という点を読み取れるところにあるかと思う。本シリーズでは、彼らが出版に注いだ熱情に想いを馳せながら、日米両国間の「現在の中の過去」を引き出してみたい。むろん、ここで取り上げた文献類は体裁や文章力において未完成で、誤認も少なくなく研究書・歴史書の領域には達していないものもある。広く流布することを目論んだ決定版的な著作ではなく、生活者としての歓びを喜びとし、煩悶を煩悶として筆をおこしている。けれども、時代を超えてみると、これらの書物にみる情報や言説の貴重性については、私どもの喋喋を要すまい。

# 目次：北米編

刊行番号

1 蒙古事件	一期	8	30 平和記念寫眞帖南加在留代表的日 本人	二期	22
北米墨土哥殖民案内	一期		31 角里伏爾尼垂開化異聞	二期	
在米同胞發展史	一期		32 ヤキマ平原日本人史	二期	23
2 インターマウンテン同胞發達史	一期	9	33 昭和聖代在米神奈川縣人	四期	81
3 南加州同胞發展寫眞帖	一期		34 北米ワシントン州・英領コロ ンビ ア州日本人事情	二期	23
4 南加州と鹿兒島縣人	一期		35 南加之日本人	未刊	
5 在米岡山縣人發展史	一期		36 北米の高知縣人	三期	60
岡山縣人海外發展畧史	一期	10	37 南加州の岡山縣人	二期	24
6 最近之在米同胞	一期		38 タコマ日本人發展史	二期	
7 在米日本人人名辭典	一期		タコマ紹介	二期	25
8 米國西北部在留日本人發展略史	一期		39 北米加州スタクトン同胞史	二期	
9 奮闘の第一線	一期	11	40 在米和歌山県人發展史	未刊	
10 加州人物大觀	一期		41 加州廣島縣人發展史	二期	
11 在米廣島縣人史	一期		42 新渡米北米事情日本人成功策	二期	26
12 加州と福島縣人	一期	12	續新渡米北米事情日本人成功策	二期	
13 在米日本人史觀	一期		渡米之栞（1902）増補訂正版	二期	
14 在米福岡縣人史	一期		43 渡米のしるべ（渡米の志るべ）	二期	27
15 在米閩土録	一期	13	新渡米法	二期	
16 在米宮城縣人史	一期		44 學生渡米案内	二期	28
17 對米移民問題ニ關スル日米交渉經 過 [極秘] 英文附屬書 1 - 89 號	一期		續渡米案内	二期	
18 對米移民問題ニ關スル日米交渉經 過 [極秘] 英文附屬書 90 - 168 號	一期	14	渡米之秘訣	二期	
19 對米移民問題ニ關スル日米交渉經 過 [極秘] 第 1 - 9 章	一期		45 在米成功の日本人（114）	四期	82
20 對米移民問題ニ關スル日米交渉經 過 [極秘] 第 10 - 16 章	一期		米國男女書生氣質	未刊	
21 在米甲州人奮闘五十年史	一期	15	46 JAPANESE WOMEN	二期	29
22 在米福岡縣人ト事業	一期		日本の婦人	二期	
23 在米邦人の觀たる米國と米國人	一期		47 My New York Life 紐育生活	二期	
24 ハリウツドの畸人田中終林	一期	16	紐育之日本（紐育の日本）	二期	
25 米國に住む日本人の叫び	一期		48 學生の見たるアメリカ	二期	30
26 在米日本人寫眞帖 南加州の部： 其 1	二期	23	49 民族發展の先驅者	二期	
27 海外活動之日本人	二期	21	50 米國加州日本語學園沿革史	二期	31
在米同胞人物月旦 第 1 篇	二期		51 米加に於ける第二世の教育	二期	
28 北米日本人總覽	未刊		海外二世教育の體驗を語る	二期	
29 復興線上に躍る歸還同胞	二期	22	52 擘子 (AKIKO)	二期	32
			53 CHIYO'S RETURN（千代の歸國）	二期	
			54 あめりか生活	二期	33
			55 (144) 歐米禮儀風俗美談	四期	88
			日米作法の常識	未刊	

56	中河頼覚の足跡	未刊		82	墨西哥國石油業大觀	二期	44
57	抑留所生活記	二期	33	83	日本人土地所有と農園經營法	二期	44
58	亞米利加の旅	二期	34		米國ト人種的差別ノ研究	二期	45
59	亜米利加夜話	二期			借地權、収穫分配契約、株式會社	二期	45
60	米國に於ける今井革説教講演集	二期			株券所有禁止ニ關スル米國大審院		
	恩寵七十年	二期	35		判決集		
61	麼兒門教と麼兒門教徒：附 亞米利	二期			米國加州 排日の實状	二期	45
	加土人起原論				加州日本人の農業	二期	46
	道を傳へて卅五年	二期	36	84	通俗 米國移民法講話：一名・渡	二期	46
	羅府日本人美以教會四十年史	二期			米出来る日本人・送還される日本		
62	北米開教沿革史	三期	61		人		
63	在米日本人長老教會歴史	三期	62	85	米國の排日	二期	46
63	桑港佛教會 開教三十年記念誌	三期			排日問題の真相	二期	47
64	在米日本人基督教五十年史	三期	63	86	移民地哀話：家庭悲劇篇	二期	47
64	北加基督教會便覽	三期			移民地哀話：第二世篇	二期	47
65	北米の花	二期	36		移民地哀話：先驅者篇	二期	48
66	米國大學英文小説 牧野トム	三期	63	87	排日戰線を突破して	二期	48
67	北米文藝選集（北米文人著作集）	二期	39	88	海外國別移民・入國法令總覽	二期	49
68	繙譯米利堅志	二期	39	89	陸軍最後の日／敗戦真相記〈新日	二期	49
69	日米通信文（一名 米國事情）	二期	39		本雜誌選集 第一輯〉		
70	北米踏査大觀 上卷：加州日本人	二期	40		陛下の「人間」宣言／日本の天皇	二期	50
	發展地之部				〈旋風裡の天皇を描く 合冊特輯〉		
71	北米踏査寫眞帖	二期	40	90	日米問題實力解決策 上下	二期	50
72	墨西哥探檢實記	二期	40	91	日米非戰論	二期	50
	墨西哥國太平洋沿岸諸州巡回報告	二期	41	92	山村雅子	未刊	
73	墨西哥と其天産	二期	41	93	米國大學と日本學生	二期	51
	墨西哥中米大觀	二期	41	94	アメリカ文藝集	二期	51
74	米墨縱横	二期	42	95	アメリカ文藝集（昭12）	未刊	
75	北米の富源	二期	42	96	北米川柳	二期	51
76	渡米實業團誌	二期	42	97	加州日本人花園業發展史	二期	52
77	巴奈馬太平洋萬國大博覽會寫眞帖	三期	66	98	南加花商組合史	二期	52
	巴奈馬太平洋 萬國大博覽會 第壹	三期	67	99	米國シカゴ日本人基督教青年會	四期	92
78	日米有志協議會記録	二期	43		（館）來訪者名簿〔1932年〕		
	一九三三年市俄古進歩一世紀萬國	二期	43		市俄古日本人基督教青年會規則	四期	92
	博覽會政府參同事務報告				市俄古日本人基督教青年會歌（繪	四期	92
79	紐育準備銀行調查報告（紐育代理	三期	67		葉書）		
	店監督役報告）			100	在米日本人産業總覽	三期	69
80	紐育代理店監督役經濟報告	未刊		101	在米人物總覽	二期	53
81	N.R.A. の米國：附在米日本人の	二期	44		北米日記通信	二期	53
	産業			102	加州の日本人	二期	53



102	南加人物評	二期	54	129	紐育便覧 1948-49	四期	93
103	歌集青雲：在米日本人歌集	三期	69	130	紐育便覧 1956	四期	93
104	南加花市場發展史	二期	54	131	紐育案内	四期	93
105	ガーデナー語録	二期	54		紐育日本人々名鑑(大正15年)	四期	94
106	南加州岡山縣人發展史 (1941年遠藤紫郎著)	二期	55		紐育地方在住法人概況(米一調書 第3集)	四期	94
107	南加州岡山縣人發展史 (1955年風早勝一著)	二期	55	132	漫画四人書生	三期	77
108	西洋事情	三期	70	133	閣竜世界博覧會美術品画譜	未刊	
109	海外日録	未刊		134	太平洋沿岸 在米同胞事業家寫眞 帖	三期	78
110	歐米料理法全書	三期	70	135	在米日系人興信録：格州時事創刊 四十周年記念(山東篇)	四期	94
111	インスピレーション	三期	71	136	歡迎練習艦隊乗組将士：磐手・八 雲紀行記念	四期	94
112	北米之日本人	三期	71		開国初期米人友情之回顧	四期	94
113	在米の肥後人	三期	71		賀港来舶誌	四期	94
114	在米成功の日本人	四期	83		We American in Hawaii	四期	94
115	羅府年鑑：紀元二千六百年奉祝記 念大鑑	四期	83		日本國憲法(和文・英文)	四期	94
	羅府年鑑 1938 - 1939	四期	83		日本エール協會名簿	四期	95
	羅府年鑑 1937 - 1938	四期	83	137	War Relocation Centers-Hearings before a Subcommittee of the Committee on Military Affairs. U.S.Senate. 78 Congress. First session on S444 Part 1-4	三期	78
116	河村只雄學位論文集『新版』(英 文・日本語簡約付)	未刊		138	サンフランシスコ平和條約議定書 並びに議事録	四期	85
117	米國法政綱要	未刊		139	A Japanese Boy. By himself When I was a boy in Japan.	四期	95
118	アメリカ生活	三期	72	140	ABOUT JAPAN	未刊	
119	ヤンキー化する迄のミスター彌助	三期	72	141	Calendar of Annual Events in Japan.	四期	95
120	ヤンキー(一名赤裸の米國)	三期	73	142	旅券移民事務參考書	三期	79
121	あめりか通信 1955	三期	73	143	パナマ運河開通と南米及墨西哥の 富源	三期	79
	アメリカのしある記	三期	73	144	歐米禮儀風俗美談	四期	86
122	北米舌の聖戰	三期	74		米國浮世談 第壹編	四期	86
123	日米若し開戦せば	三期	74	145	戦時下日系人と米國の實狀『第一 編』日系人の血涙實史	四期	87
	在米の日本民族 五百年の大計	三期	75	145	戦時下日系人と米國の實狀『第二 編』日米戦争裏面史	四期	87
124	帰還復興史並住所録	三期	75	146	在米婦人之友	四期	87
125	北米メキシコ移民の葉(151)	四期	89	147	Administrative Subdivisions of Japan	四期	92
126	米テキサス州の米作	四期	93				
	北米移民論：附人口問題	四期	93				
127	加州日本人問題真相	四期	93				
128	對米移民問題並加州排日運動ノ沿 革：附加州問題日米交渉顛末	三期	76				
	移民調査會聽取書	三期	76				
	北米合衆國アリゾナ州排日事件	三期	77				
	北太平洋沿岸殖民策	三期	77				

148	アメリカ通信	四期	88
148	布哇日記・桑港日記・羅府日記	四期	88
148	薫風に乗りて・花とくだもの・水 平線と疾走線	四期	88
149	發祥 北米南加三重縣人發展記念 史	四期	89
150	Japan and America	四期	89
151	北米メキシコ移民の榮	四期	89
152	米国西北部聯絡日本人會 會務及 會計報告	四期	89
152	コロラド案内：第二輯	四期	89
153	山東三州仏教会五十年史 1916- 1966	四期	92
153	北米合衆國コロラド州在留日本人 民勢調査報告：1919年12月末統 計	四期	93
154	面白い桑港	四期	91
155	北米遊学案内	四期	91
155	北米巡礼三十三ヶ所	四期	91
156	北米視察記	四期	91
157	半僕全集	四期	91
158	市俄古進歩一世紀萬國博覽會記念	四期	91
159	米国人は日本をどう見る？：日 支事件と米人の感情：What Do Americans Think About Japan?	四期	95
159	Japan and jazz : sketches and essays on Japanese city life	四期	95
160	北米世俗觀	四期	90
161	漫画漫談アメリカの横ッ腹	四期	90
162	斜に見た世界	四期	90
163	渡米成業の手引	四期	92
164	南加長野縣人會々報	四期	92
別輯	パイオニア情報館	一期	98
別輯	人物情報編	一期	98
別輯	北米關係総合出版年表編	一期	98
別輯	目次総覧編	一期	98
別輯	シアトル版 日本語讀本	四期	98

# 布哇編

刊行番号	頁数			
		29 夕日のない島を去る時	三期	81
1 新布哇：附録布哇日本人出身録	一期 19	29 布哇學生母國見學團記念誌	三期	81
2 布哇邦人活躍史 — 明治 41 - 2 年 (一名 大罷工回顧史)	一期 19	30 甘蔗のしぼり滓	三期	81
3 布哇日本人發展史	一期 19	31 日米の楔點ハワイ	三期	82
4 布哇活動の大和民族	一期 20	32 布哇在留熊本県人略曆写真帖	未刊	
4 布哇開國史	一期 20	33 在米熊本海外協会人名録	未刊	
5 布哇同胞發展回觀誌 (日布時事創刊 25 周年記念)	一期 20	34 布哇沖繩縣人寫真帖 附・布哇と 沖繩風景	三期	82
6 布哇日本人史	一期 21	35 日系市民の日本留學事情 附 ハ ワイ關係者列傳及住所録	三期	82
7 大日本海外移住民史第一編：布哇	一期 21	36 日本人のハワイ	四期	97
8 布哇日本語教育史	一期 21	37 日米をつなぐ者	四期	97
9 布哇邦人野球史	一期 22	38 元年者移民 ハワイ渡航史：渡布 88 周年記念	四期	97
10 オハイの蔭	二期 56	38 布哇諸島	四期	97
11 ハワイの印象	二期 56	39 写真で顧みる在米五十一年史	四期	97
12 布哇叢書 vol. 1/vol. 2	未刊	40 移植樹の花開く：ハワイ日本人史 実落ち葉籠	四期	96
13 布哇叢書 vol. 3/vol. 4	未刊	41 福島移民史：ハワイ帰還者の巻	四期	96
14 1920 年度布哇製糖耕地労働運動 史(上)	二期 56	42 ハワイ日本人日系人の歴史	四期	96
15 布哇島一周	二期 57	43 日本語学校勝訴十周年記念誌 (布哇報知別冊)	四期	96
15 布哇	二期 57	44 月刊 樂園 (The Paradise) Nos.1 ~ 11	四期	96
16 布哇実業案内	未刊	45 鐵柵生活	四期	96
17 實業之布哇 創刊三十周年記念號	二期 58			
18 布哇在住日本人五十年記念写真帖 ／官約日本人移民布哇渡航五十年 記念誌	未刊			
19 本派本願寺布哇開教史	二期 59			
20 布哇開教誌要	四期 96			
21 布哇群嶋誌 第壹卷：加哇篇	二期 59			
22 布哇日本人發展寫真帖	二期 60			
23 布哇日本人年鑑	二期 60			
24 布哇その折り折り	二期 60			
25 布哇日本人銘鑑	未刊			
26 布哇成効者實傳	四期 93			
27 布哇寫真帖	三期 80			
27 布哇紹介寫真帖	三期 80			
28 日本ト布哇(一名) 革命前後之布 哇	三期 80			
28 布哇便覽	三期 81			

## 凡例

2<sup>\*1</sup> インターマウンテン同胞發達史<sup>\*2</sup>  
Development of the inter-mountain Japanese colonies.<sup>\*3</sup>

---

鈴木六彦・佐久間常松  
鹽見 舜・冬室繁治 共編<sup>\*5</sup>  
傳馬新報社<sup>\*6</sup>（デンバー）<sup>\*7</sup>  
1910（明治43）<sup>\*8</sup>  
687p. / 23.5cm<sup>\*9</sup> 合冊<sup>\*10</sup>  
原本所蔵：\* \* \* \* \*<sup>\*4</sup>  
税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-179-0

桑港・沙港の新聞記者を経験した著者による明治年間の北米日本人活躍史である。  
コロラド州を中心に、ネブラスカ州・カンサス州・ニューメキシコ州・ワイオミング・ユタ州の日本人發展史。移民後わずか15年の時点だが、実地に各人を訪ね調査した387名に及ぶ日本人の出身地及び経歴を写真入で紹介する。地方別に編集、各地方の概説もあり。

- \* 1 刊行番号
- \* 2 原書タイトル
- \* 3 英文タイトル（原題の場合は黒、監修者によるものはグレーで表した）
- \* 4 底本とした原本の所蔵先（文生書院所蔵版の場合は特に記載しない）
- \* 5 著者、編者名（不明のものは表記しない。表記は奥付に準拠した）
- \* 6 発行所（発行所が不明の場合、発行者を、どちらも不明のものは記載しない。表記は奥付に準拠した）
- \* 7 出版地（不明のものは記載しない。表記は奥付に準拠した）
- \* 8 刊行年
- \* 9 原本のページ数（実数）及びサイズ（天地）  
なお、第一期は原本原寸のまま刊行したので原寸のみ、第二期以降は印刷のためサイズを変更したので変更した判型を記す。
- \* 10 復刻時の版型、注記  
（合冊の場合、ISBN、価格は最初の本に記した）

## 初期在北米日本人の記録 第一期

【北米編】全 25 冊 【布哇編】全 9 冊

全 34 冊 (38 タイトル) 上製本 分売可 セット価格 ¥685,000 (税別)

### 北米編

#### 1 蒙古事件

**Mongolian Case: Japanese students fighting for a U.S. court.**

吉川巖 著  
蒙古事件日本同志會 (東京)  
1890 (明治 23)  
88p. / 21cm · 合冊  
税別価格 ¥18,500 ISBN4-89253-178-2

著者は、加州における白人・支那人の説明から日本人の渡航・生計・蒙古人種について説き、日本人移民は誇り高き大和民族であると主張する。当時、太平洋側に在留する日本人は約 5 千人であった。

#### 北米墨西哥殖民案内

**Emigrants guide to Mexico in North America.**

鎌田三之助 著  
成功雜誌社 (東京)  
1908 (明治 41)  
196p. / 21cm · 合冊

榎本移民団以降、滞在 1 年間で得た著者の経験によるメキシコへの移民案内書。渡航者の心得・農業・水産・牧畜・鉱物・工業・商業・森林・果樹・動物・生活状態・食物衣服・娯楽・教育・宗教・通貨度量衡・言語・気候・風土地理・歴史・政体・交通機関・租税・移民の現況・活躍セル日本人・移民者よりの書簡。

#### 在米同胞發展史：附・名士列伝

**History of the development of the fellow Japanese in North America.**

鎌田榮吉 序・加藤十四郎 著  
博文館 (東京)  
1908 (明治 41)  
276p. / 21cm · 合冊

総論：北米と移民・富源と産業・資力と労力の関係・日本人の渡米・排日運動の由来・日米の不文同盟・米国の新聞業・米国首府と新聞紙・同胞新聞業・帝国大使館。東部：紐育市総領事館管区・市俄古領事館管区。西北部：華盛頓州・ワイオミング州・モンタナ州・アイダホ州・アラスカ・オレゴン州。英領加奈陀：東部加奈陀・西部加奈陀。加州方面：加州の事情・コロラド州・ユタ州。結論。



## 2 インターマウンテン同胞發達史 Development of the inter-mountain Japanese colonies.

---

鈴木六彦・佐久間常松  
鹽見 舜・冬室繁治 共編  
傳馬新報社（デンバー）  
1910（明治 43）  
687p. / 23.5cm  
税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-179-0

桑港・沙港の新聞記者を経験した著者による明治年間の北米日本人活躍史である。  
コロラド州を中心に、ネブラスカ州・カンサス州・ニューメキシコ州・ワイオミング・ユタ州の日本人發展史。移民後わずか 15 年の時点だが、実地に各人を訪ね調査した 387 名に及ぶ日本人の出身地及び経歴を写真入で紹介する。地方別に編集、各地方の概説もあり。

## 3 南加州同胞發展寫真帖 Album of the development of the fellow Japanese in Southern California.

---

田中亮平 編  
後藤義策 撮影  
文林堂書店（ロスアンゼルス）  
1913（大正 2）  
259p. / 29cm（横）  
税別価格 ¥ 19,000 ISBN4-89253-180-4

羅府を中心に、南加八郡で活躍している在留同胞の事業家及び代表的人物が撮影されている。あらゆる種類の職業が網羅され、総ての写真には、出身県、渡米年月、その後の経過等の簡単な説明が付してある。

## 4 南加州と鹿児島縣人 Southern California and the people from Kagoshima Prefecture.

---

古川榮次 著  
日本警察新聞社（東京）  
1920（大正 9）  
505p. / 21cm  
税別価格 ¥ 16,000 ISBN4-89253-181-2

著者は羅府日本人会参事で南加州鹿児島縣人会長を務めた。帰朝する際に鹿児島縣人の南加州に於ける活躍について郷土に紹介する為に本書を著したという。写真多数あり。南加州の事情・南加州日本人の趨勢・南加州各郡各地と日本人の情勢・米国渡航者の手続法及其他一般・欧米の礼儀作法・写真結婚呼寄夫人へ注意・南加州鹿児島縣人会・婦人会ほか・南加州在留鹿児島縣人の事業及消息（116 名の写真入紹介・ほぼ同数以上の写真無し人物紹介）・南加州在留鹿児島縣人住所氏名録（大正 8 年調・約 400 名）・附録。

## 5 在米岡山縣人發展史 History of the development of the people in North America from Okayama Prefecture.

---

片山景雄 著  
日米評論社（シアトル）  
1921（大正 10）

本書は在米岡山縣人の「事業経営と活動状態並に發展の経路と現状とを叙述し、之を普く故国県下に紹介せんとする目的」（凡例より）で編まれた。

245p / 23.5cm・合冊  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN4-89253-182-0

緒言、岡山県人の現勢、岡山県人と県人会、岡山県人と金融機関、人物と事業紹介（多くは写真あり）、ワシントン州（68名）・オレゴン州（65名）・カルフォルニア州（72名）・加奈陀（18名）、在米県人住所録から成る。

### 岡山縣人海外發展畧史

**Brief history of the development of overseas people from Okayama Prefecture.**

山口平治 編  
岡山縣海外協會（岡山）  
1941（昭和16）  
75p. / 23.5cm・合冊

昭和13年の会報特集で発表されたものを改訂増補して刊行したもの。初期渡航者は氏名/本籍地/目的/旅券下付年等の記載があるが、後年渡航者は人名のみ。内容は：布哇・米国・加奈陀・墨西哥・ペルー・ブラジル・其他南米諸国・比律賓群島・爪哇・其他南洋。附録に海外渡航懐旧談をも含む。

## 6 最近之在米同胞

**Our brothers in America.**

加藤文護 著  
日本圖書出版株式會社（東京）  
1921（大正10）  
548p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 17,500 ISBN4-89253-183-9

太平洋に関する一般知識、太平洋會議と帝国の前途、布哇の一般觀察、米国々状の一般觀察、米国の經濟産業界、日米貿易狀況・日本人と米大陸（総説）、在米同胞の現状、教育、宗教、家庭、同胞の農業状態、法律攻めの日本人、排日問題一般、雑感、旅行記片々、附録。

## 7 在米日本人人名辭典

**Japanese who's who in America.**

日米新聞社（サンフランシスコ）  
1922（大正11）  
745p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 22,500 ISBN4-89253-188-X

加州、オレゴン州、ワシントン州、山中部、山東部、ネバダ州、加奈陀の日本人概説と、在米日本人の緒統計を述べた上で、89頁から733頁までが人名録となっている。記載は、アルファベット順で並び、さらに姓の最初の漢字で区分されている。それぞれの出身地、現住所、生年月日、渡米年月、略歴、家族構成が記載される。

## 8 米國西北部在留日本人發展略史

**Brief history of the development of the Japanese in northern west coast of the United States.**

米國西北部聯合日本人會 編  
1923（大正12）  
170p. / 21.8cm

「緒言・日本人移住の梗概・日本人の現状・日本人対米人の關係・排日麥遷の梗概・日本政府の移民政策と其影響・日本人歸化に関する係争・排日

税別価格 ¥ 8,000 ISBN4-89253-189-8

的法律制定と試訴・日本人会の組織と変遷史・帰化訴訟と大審院判決文・結論」(目次より)。域内を中心とした詳しい統計あり。

## 9 奮闘の第一線

**Japanese pioneers in the United States.**

---

山中仲二 著

山中仲二

1925 (大正 14)

7719p. / 21.8cm

税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-190-1

著者山中仲二が、1911年2月から1925年5月まで約15年間桑港の『日米』新聞で書いた論説・記事等4千余編の内150編を選抜し本書が作成された。この間は、1910年前後の排外土地法から、1924年の排日移民法に至る日系人にとって試練の時期であった。本書の構成は、1913年排外土地法、1920年の第二土地法、帰化問題と人種問題、土地法訴訟事件、州外移住問題、排日移民法事件、日本国民の対米憤激、世界平和と日米問題、第二世問題、在米同胞の持久戦となっている。

## 10 加州人物大観 (南加之巻)

**Japanese who's who in California: Grand Japanese who's who in America – a part of southern California.**

---

松本本光 著

昭和時報社 (ロスアンゼルス)

1929 (昭和 4)

508p. / 21.8cm

税別価格 ¥ 16,500 ISBN4-89253-191-X

本書発行の趣旨は、「人品を偲ばしむる爲め寫眞を掲げると共に其人物の径路と短表とを併記し、夫れを通して個々の人物を知ると同時に在留同胞の社会相を窺い、時代の推移を察知し移民史を読むの感あらしめようとするに在る」(「序」)と。南部加州発展概観・南加人物大観(362名)。

## 11 在米廣島縣人史

**History of the development of the people from Hiroshima Prefecture.**

---

竹田順一 著

在米廣島縣人史發行所 (ロスアンゼルス)

1929 (昭和 4)

508p. / 21.8cm

税別価格 ¥ 24,000 ISBN4-89253-192-8

米国に於ける日本人、広島県人の海外飛躍：広島県人の海外発展小史・広島県人米国移住の歴史・在米広島県人発展の沿革・在米広島県人の現勢・在米広島県人の分布・米国各地に於ける広島県人団体と其歴史・在米広島県人の職業・在米広島県人と金融・在米広島県人と教育、宗教・在米広島県人の第二世、人物紹介(出身別)、氏名別索引。

## 12 加州と福島縣人（南加篇）

### California and the people from Fukushima Prefecture.

---

佐藤安治（一水）著  
加州福島縣人發展史編纂所（ロス  
アンゼルス）  
1929（昭和4）  
570p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 18,000 ISBN4-89253-193-6

序説：日本人發展地としての米国／加州の地理的  
自然の研究、加州の史実研究：加州が発見される  
まで・加州の探検及殖民時代・加州合併後の時代・  
結論、南部加州概観：南部加州の地理的考察・南  
部加州四大産業の現勢・南加州の首都大羅府・羅  
府港の過去、現在、未来・付録：加州排日の起原  
と推移、南加州日本人發展状勢：揺籃時代より成  
長時代へ・成年時代より排日受難時代へ、附録：  
日本人活躍の羅府五大市場。南加州に於ける福島  
縣人：縣人の南加州發展經過・縣人の南加州發展  
現勢、縣人間の各種団体概況：南加州福島縣人会・  
南加州福島縣人会と犠牲的奉仕・南加福島縣人産  
業共励会・南加福島縣海外協会・相馬郷友会北米  
支部・附録：南加州福島縣人間各種団体の規則並  
に設立趣意書、中央部岩代地方・中央部磐城地方・  
西部地方・東部地方、補遺：附録 福島縣海外移  
民側面史。

## 13 在米日本人史觀：附 在米在布日本人歴史の源

### History of Japanese in North America.

---

鷺津尺魔 著  
羅府新報社（ロスアンゼルス）  
1930（昭和5）  
439p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 16,000 ISBN4-89253-204-5

著者は、各種の雑誌・新聞を米国で創刊し、在米  
日本人史家の代表的存在、尺魔 鷺津文三。巻頭  
の「重要日本人入米年譜」「加州開拓年表」「米国  
に於ける排日始末年譜」は著者の永年の研究の精  
髓。特に本書は“多く外人識者の立場を紹介する  
に努めました。…附録として編述した「在米在布  
日本人歴史の源」は在米日本人の元祖しらべであ  
ります”（本書より）という。掲載写真は“歴史  
的及代表的のものを集めた”物の一端。

## 14 在米福岡縣人史

### History of the development of the people in North America from Fukuoka Prefecture.

---

廣畑恒五郎 著  
在米福岡縣人編纂事務所（ロスア  
ンゼルス）  
1931（昭和6）  
700p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 21,000 ISBN4-89253-205-3

著者は『羅府日米』記者。在米の日本人：日清・  
日露・欧州大戦以降、排日運動略史、日本移民の  
盛衰及び現状、在米の福岡縣人：縣人の海外發展、  
日系市民問題：期待される二世・日本語教育と  
職業問題・二世へのメッセージ（英文）、在米縣  
人団体の現状と其沿革、同胞發展史上に輝く縣人、



在米県人活躍史・人名索引付、附録：日系米国・(布哇)・加奈陀市民県下滞在住所録、在米日本人職業調査表・在米福岡県人の団体と所在地。

## 15 在米闘士録

### Record of fighting spirit of the Japanese in North America.

中川無象 著  
博文堂書店 (ロスアンゼルス)  
1932 (昭和 7)  
718p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-206-1

本書の内容を概観すると、在米及故国諸名士の序文並に題字・米国及加州情勢一斑並に日米国交と排日事情・在米同胞の現状・南加州在留同胞経済界の中心・御大典奉賀川柳・パパロ柳吟社・在米歌壇の人々・日本語学園可否論・第二世問題・日本学園の可否論・在米同胞の現在及将来に対する諸闘士の意見・闘士列伝 (102 名)・ワシントン州概観・華州日本人の商業及一般実業・華州堂号発展の沿革・在華州日本人の現状・華州日本人の労働。著者は、在米吟社に属し詩歌と俳句の作品も残している。本書の他に『洋食博士』『愛媛県人』等著作がある。

## 16 在米宮城縣人史

### History of the development of the people in North America from Miyagi Prefecture.

谷津利一郎 著  
在米宮城縣人史編纂事務所 (ロスアンゼルス)  
1933 (昭和 8)  
416p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 16,000 ISBN4-89253-207-X

発行者は、南加宮城県人会。本書の内容は、在米の日本人：明治 25 / 6 年頃まで、明治 36 / 7 年以後、世界大戦以前、排日問題略史、加州排日の起原と推移、南加州と同胞：羅府市の情勢、在留同胞四万有余、日系市民の活躍と職業問題。在米の宮城県人：県人と発展、県人各地への発展、在米県人の数。南加宮城県人会：創立及び記録、県人会記録の一部 (昭和 2 年以後)。北加東北人会：創立等々、桑港東北人会規約、現在活躍中の我が県人紹介 (ABC 順)、在米宮城県人住所録 (目次より)。

## 17 「極秘」對米移民問題ニ關スル日米交渉經過英文附屬書 1 - 89 號

### Annexes to summary of the course of negotiation between Japan and the United States concerning the problem of Japanese immigration in the United States: [top secret] / English-Part 1.

外務省通商局 編  
外務省「極秘」文書 (東京)  
1933 (昭和 8)  
742p. / 21.8cm ・ 2 冊セット (17・18)  
税別価格 ¥ 44,000 ISBN4-89253-208-8

附屬書第 1 号 [1885 年米国移民法抜粹] より第 89 号 [1920 年加州土地法] までの法律・法案・公文書・覚書・口上書・提案・往復文・書翰等々。第 90 号以降は 18 に収録。

18 「極秘」 對米移民問題ニ關スル日米交渉經過英文附屬書 90 – 168 號  
Annexes to summary of the course of negotiation between Japan and the United States concerning the problem of Japanese immigration in the United States: [top secret] / English-Part 2.

---

外務省通商局 編  
外務省「極秘」文書（東京）  
1933（昭和 8）  
718p. / 21.8cm・2冊セット（17・18）  
17 とセット

附屬書第 90 号〔加州土地法制阻止ヲ要求セル在米大使覚書〕より第 168 号〔「マクラッチー」ノ移民法修正反對文書〕まで。目次は索引機能をも兼ねて前巻 17 に掲載。

19 「極秘」 對米移民問題ニ關スル日米交渉經過第 1 – 9 章  
Summary of the course of negotiation between Japan and the United States concerning the problem of Japanese immigration in the United States: [top secret] / Japanese-Part 1.

---

外務省通商局 編  
外務省「極秘」文書（東京）  
1933（昭和 8）  
593p / 21.8cm・2冊セット（19・20）  
税別価格 ¥ 37,000 ISBN4-89253-209-6

米国ニ於ケル東洋人排斥運動ノ濫觴・桑港学童問題ト布哇ヨリノ邦人轉航禁止・紳士協約ノ協定ト其前後ニ於ケル交渉・1908 年紳士協約ニヨル對米移民制限ノ在米日本移民ニ及ホセル影響・1911 年日米通商航海條約締結商議ト移民問題・1913 年加州土地法制定ト珍田「ブライアン」協商問題・國務長官「ブライアン」ノ平和提案ト加州問題・1917 年米國移民法制定経緯・石井「ランシング」商會ト在米日本人ノ均等待遇問題。

20 「極秘」 對米移民問題ニ關スル日米交渉經過第 10 – 16 章  
Summary of the course of negotiation between Japan and the United States concerning the problem of Japanese immigration in the United States: [top secret] / Japanese-Part 2.

---

外務省通商局 編  
外務省「極秘」文書（東京）  
1933（昭和 8）  
585p. / 21.8cm・2冊セット（19・20）  
19 とセット

1917 年米國移民法及紳士協約ノ解釈適用ニ關スル若干問題・1920 年加州土地法制定運動ト日米交渉・幣原「モリス」協議経緯・加州排日問題ト日米高等委員会設置案・在留日本人差別待遇諸問題・1924 年米國移民法制定ト紳士協約ノ廃棄・1924 年移民法制定以後ノ状勢。目次は索引機能をも兼ねて前巻 19 に掲載。

## 21 在米甲州人奮闘五十年史

50th. anniversary of the fighting people from Yamanashi Prefecture in North America.

---

廣瀬守令 著

南加山梨海外協會（ロスアンゼルス）

1934（昭和 9）

594p. / 21.8cm

税別価格 ¥ 18,500 ISBN4-89253-214-2

著者は 1897 年桑港上陸、『日米』新聞創刊期の支配人。本書は、著者の主著。米国の現状と日本人：米国の政治組織と日本人、米国文化と日本人生活、日本移民の変遷、日本人排斥の経過、日本人の現状 カルフォルニア州々勢一般：地勢並に気候、交通機関、産業、沿革史、加州の政治組織、加州の教育制度。ワシントン州の日本人、加奈陀国勢と日本人：総説、日本人の農業、加奈陀の貿易、日本人の漁業、日本人と教育、同胞と労働状態、権利擁護、附録：日本人系米国市民・在米山梨県人の過去：山梨県人会設立の経過 個人紹介：氏名並に住所索引（ABC 順・カルフォルニア州 388 名・シアトル及西北部 51 名・東部及山中部 23 名・英領加奈陀 34 名）、附録：在米山梨県人死亡者。

## 22 在米福岡縣人ト事業

People in North America from Fukuoka Prefecture and their enterprises.

---

廣畑恒五郎 著

在米福岡縣人ト事業編纂事務所  
（ロスアンゼルス）

1936（昭和 11）

656p. / 21.8cm

税別価格 ¥ 24,500 ISBN4-89253-215-0

本書は『在米福岡縣人史』（本シリーズ 14）の続編。世界恐慌から満州事変・上海事変を経験し、国際連盟脱退と軍縮会議の決裂等々に依る世界情勢下「協力一致の精神」で奮闘した在米日本人、特に福岡県出身者の歴史を記録する。

## 23 在米邦人の觀たる米國と米國人

America and Americans seen by Japanese in the United States.

---

長谷川新一郎 著

實業之日本社（東京）

1937（昭和 12）

479p. / 21.1cm

税別価格 ¥ 15,000 ISBN4-89253-216-9

著者は 1896 年に桑港上陸、南加大学修士課程卒業・羅府日米協会副会長。「滞米二十有餘年、否最初の渡米より五十年に垂んとする私の米國生活は、各方面から米國と米國人を研究する資料と機會とに恵まれていた。そして實生活の中から日米間に横たわっている諸問題に触れ、又諸問題を觀察し、研究したところの一切を、縦に横に永年の体験から割出して隈なく本書に綴った」（「はしがき」）と述べる。東西文明の融合は太平洋から、米國と米國人心理、日米親善と緒名士にも触れる。

24 ハリウッドの畸人 田中柁林  
An eccentric Japanese in Hollywood: Tanaka Shûrin.

佐々木修一（さゝふね）著  
大衆社（ロスアンゼルス）  
1938（昭和13）  
472p. / 21.1cm  
税別価格 ¥15,000 ISBN4-89253-217-7

著者は「さゝふね」と称し『ユタ日報』主筆、米  
国同胞界の「夏目漱石」と敬愛された。本書は「田  
中柁林」の逸話伝である。柁林は号、本名政治（ま  
さはる）。民間学者にして稀代の文人。橘吟社の  
中心人物で同社機関誌『たちばな』の常連執筆者  
であった。著者の本書執筆の理由を「弗の國の移  
民社會だと見くびられがちな私共の社會にもかう  
した人物の居たと云ふ事を後世に残して置き度い  
からなのである」と明言した。

25 米國に住む日本人の叫び — 在米四十年間の見聞  
Protesting of the Japanese in the United States — 40-years of my stay.

藤井整 著  
加州毎日新聞社（ロスアンゼルス）  
1940（昭和15）  
438p. / 21.1cm  
税別価格 ¥14,000 ISBN4-89253-218-5

著者（1882-1954）は1903年渡米、南加大学法科  
卒業、羅府日本人会々長や加州毎日新聞社社長兼  
主筆を務めた。本書は著者が過去2年間にわたっ  
て連日『加州毎日新聞』紙上へ掲げた論文を集め  
たもの。アメリカ人の長所や短所の実例を上げる  
ばかりでなく、日支事変に際した在米日本人の祖  
國愛についても言及している。

『初期在北米日本人の記録』第一期別輯

## パイオニア情報館

Publications of Early Japanese in North America : 1st Series / Supplement

奥泉栄三郎 著

- |                                      |       |            |                   |
|--------------------------------------|-------|------------|-------------------|
| ① 人物情報編                              | 416 頁 | ¥6,000（税別） | ISBN4-89253-311-4 |
| ② 北米関係総合出版年表編                        | 288 頁 | ¥4,500（税別） | ISBN4-89253-312-2 |
| ③ 目次総覧編                              | 310 頁 | ¥3,500（税別） | ISBN4-89253-313-0 |
| （初期在北米日本人の記録 — 全35冊の総目次集）            |       |            |                   |
| 3冊組セット ¥14,000（税別） ISBN4-89253-310-6 |       |            |                   |

第1期『初期在北米日本人の記録』の本編に登場する人物の履歴、書誌情報を網羅。



## 布哇編

### 1 新布哇（改訂増補）：附録 在布哇日本人出身録

**New Hawaii : The directory of the Japanese – Hawaiian – Part 1-2.**

---

藤井秀五郎（玄溟）著  
文獻社（東京）  
1902（明治 35）  
763p. / 21.1cm  
税別価格 ¥ 32,000 ISBN4-89253-225-8

著者は 1869 年生まれ。号を石童と云い、二松学舎や國學院に学んで、1897 年ハワイへ渡り、『ヒロ新聞』主筆を務めた。昭和になって帰国『日布時報』を発行した。「移住民局の設置で官約移民が 10 年間で 3 万人あつたのに比べ、其の廃止後、幾多の私立移民會社が設立され 6 年間で 2 - 3 万人も布哇へ移住していた。8 島で 13 万前後の島民しか居なかつた所に計約 6 万人の日本人移民が増えた」（「自序」）。本書は、在布哇日本人出身録でその内容は、総論・地理・歴史・教育・宗教・衛生・風俗・移民・耕地・耕地の騷擾・土着事業・日本人の団体・日本人の一致運動・商業・物価及賃金・法令・新聞・渡航心得・黒死病（ペスト）・文苑におよぶ。

### 2 布哇邦人活躍史 — 明治 41 — 42 年（一名 大罷工回顧史）

**Japanese activities in Hawaii during the 41/42th year of the Meiji period.**

---

根來源之 著  
根來源之  
1915（大正 4）  
688p. / 21.1cm  
税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-226-6

著者（1875-1935）は 1903 年カルフォルニア大学バークレー校（UCB）を卒業。米国法学博士で弁護士、布哇日本人労働団体連盟会顧問で布哇日本人会々長ともなる。本書は、増給運動の前提、組織的運動の展開、ストライキの勃発、罷工破壊運動及其防戦、罷工終了と在留代表者会、増給運動の結果、米国の法律とストライキ、増給運動より生じた人権問題等を詳述したもの。附録：増給運動費寄付者氏名表。

### 3 布哇日本人發展史

**Development of the Japanese in Hawaii.**

---

森田榮 編  
眞榮館（ハワイ）  
1915（大正 4）  
933p. / 21.1cm  
税別価格 ¥ 28,000 ISBN4-89253-227-4

著者の森田榮は本書の発行所でもある写真館、眞榮館のオーナー。日布間の歴史的関係、ハワイに於ける日本人の地位、地理、歴史、人口、布哇の政体、移民、布哇農産業、商業、工業、金融機関、宗教、教育、日本官庁、新聞雑誌、団体、布哇の日本人、重要時事、布哇と帝国軍艦、同胞と社会時事、条約及法律、附録：漂流談。

#### 4 布哇活動の大和民族 Progressive Japanese race in Hawaii.

---

武居熱血 著  
本重眞壽堂 (ハワイ)  
1917 (大正 6)  
187p. / 21.1cm · 合冊  
税別価格 ¥ 18,000 ISBN4-89253-228-2

本書は『布哇王朝史』『布哇一覽』『布哇みやげ』に続く著者の続編で写真が其の大半を占める。日本人創業株式会社一覽、日本人の団体及び組合、日本に本店を有し布哇に於て營業する会社及び商店、布哇に於ける新聞雜誌社、国籍離脱者等稀少な情報が記される。

#### 布哇開國史 History of the foreign intercourse of Hawaii.

橋本花村 著  
布哇便利社 (ハワイ)  
1918 (大正 7)  
357p. / 21.1cm · 合冊

本書はアレクサンダの布哇史を基礎としてフナナダのポリネシアン人種、ボールドウィンのハワイ地理、ローレンスの太古の布哇及び布哇の今昔、世界と人類、布哇の話等より拾集翻訳して配列したという。第1編：概説よりババス岬、第2編：カメハメハ1世の代と其の晩年、第3編：カメハメハ2世からカフマス摂政権の了り、第4編：カメハメハ3世の初代から同晩年、第5編：カメハメハ4世の代から革命及び米布合併。

#### 5 布哇同胞發展回顧誌 (日布時事創刊廿五週年記念) Memoire of the fellow Japanese in Hawaii.

---

日布時事編輯局 編  
相賀安太郎 監修  
日布時事社 (ハワイ)  
1921 (大正 10)  
326p. / 29.7cm  
税別価格 ¥ 20,000 ISBN4-89253-276-2

布哇の変遷と日本人・布哇の産業：製糖、鳳梨、米作、珈琲、バナナ、煙草、サイサル、小農事業、果物、漁業、他・布哇の商業：日布貿易、日本人商界の変遷、米布貿易、郵便為替、日本人商工会議所の沿革、日布／米布海運界推移・日本人と宗教・日本人と教育：日本語教育、公私立学校歴史、汎太平洋第1回教育大会開催・公共事業と団体：布哇日本人慈善会、その他7種・布哇の一般状態：鳥瞰的に見たる布哇、各島間交通、死刑数、市民権獲得の次代同胞・日本人社会の変遷の回顧：半世紀の日本人史実、仏教と同砲の信仰生活、その他22種・日布時事社の歴史。

## 6 布哇日本人史 History of the Japanese in Hawaii.

---

木原隆吉 著  
文成社（東京）  
1935（昭和 10）  
925p. / 21.8cm  
税別価格 ¥ 30,000 ISBN4-89253-227-0

明治 18 年官約第 1 回船移民から門戸閉鎖に至る大正 13 年迄の日本人移入と、本書刊行の昭和 10 年迄の 50 年間の、日系人約 3 代に亘る歴史を写真とともに記す。第 1 巻 布哇事情概論：布哇の地理風俗・布哇の歴史・布哇の社会・布哇の商業並産業第 2 巻 日本人社会変遷史：皇族ご寄港史・駐箚歴代領事・帝国軍艦寄港史・人口消長史・言論機関推移史・金融機関変遷史・邦人商業振興史・布哇産業貢献史・日本宗教伝道史・日本語教育史・公共団体変遷史・日本移民円沿革史・日本人社会変遷史・日本人発展史・犯罪推移史・皇室関係行事史・同胞運動史・邦人演芸史第 3 巻 日本人史実物語：邦人漂着時代・元年移民時代・官約移民時代・私約移民時代・自由移民時代・呼寄移民時代・移民禁止時代（注・第 3 巻には目次記載のみで内容の存在しないものが 7 編ある）・附録。

## 7 大日本海外移住民史第一編 布哇 History of the emigration of the great imperial Japan : Part 1 : Hawaii.

---

藤井秀五郎 著  
海外調査會（大阪）  
1937（昭和 12）  
293p. / 36cm  
税別価格 ¥ 22,000 ISBN4-89253-278-9

著者は、「新邦土を作る爲に努力」の、「其の模範的成功例が布哇である」として本書を上梓した。布哇編に続き北米、南米、南洋編を計画中のところ中国で戦火が起こり、布哇編のみ完成させた。布哇の地史・日本人の移住・移住の回顧、同胞団体の発展・実業界・生産業・教育界・宗教界・仏教・衛生・病院及慈善事業・新聞雑誌・官界政界・青年及婦人団体・運動競技界・娯楽趣味・ホノルル各種団体 - オアフ島・ハワイ島・マウイ島・カワイ島、人物大観（A B C 順・記載人名数 463 名）

## 8 布哇日本語教育史 History of the Japanese language education in Hawaii.

---

布哇教育會編纂部 編  
布哇教育會出版部（ハワイ）  
1937（昭和 12）  
740p. / 29.7cm  
税別価格 ¥ 23,000 ISBN4-89253-279-7

「本書は布哇教育會創立二十周年記念として、常務理事木村寅喜氏をして編纂せしめたものである。本書は布哇教育會に直接関係ある事項を掲載した」（「緒言」）もの。本書には、教育会組織の成立に功績のあった奥村多喜衛、今村恵猛をはじめ、日本語教科書の編纂に尽力した角田柳作・寛

光顯についての言及がある。主要目次は、概説、第一次布哇教育会と其の業績、所謂日本語学校問題、日本語学校撲滅運動、試訴問題と其の経過、現布哇教育会と其の活動、布哇教育会の現状、各島教育会の沿革と事業など。

## 9 布哇邦人野球史 野球壹百年祭記念 History of the Japanese baseball of Hawaii.

---

後藤鎮平 著  
野球壹百年祭布哇邦人野球史出版  
會 (ハワイ)  
1940 (昭和 15)  
1016p. / 29.7cm  
税別価格 ¥ 32,000 ISBN4-89253-280-0

「今年は野球技誕生百年に當る故を以て米本土では野球壹百年祭が盛大に舉行されて居る。又布哇邦人野球五十年にも相当するので布哇邦人野球史が編輯せらるるは正に時機を得たものである」(序より)。著者は旧朝日野球団選手で牧師でもある後藤鎮平。目次：米国野球百年祭・野球の起原及沿革・野球の黎明期と布哇・邦人選手並に邦人チームの活躍・邦人野球本史・第1回邦人リーグ時代・慶應選手来る・全日本軍の奮起・オアフリーグ初期時代・第2回の日本人野球リーグ・早稲田軍来布す・第5回プナホの猛烈戦・全盛時代・中央野球同盟会・円熟時代・競技時代・戦国時代・各地の野球(布哇島/オアフ島/加哇島/馬哇の野球)、布哇最古の日本人野球団：ホノルル「朝日」野球団史/母邦球団来征野球史・布哇全島日本人野球対島大会戦史、ホノルル日本人シニヤ野球リーグ史・オアフ島シニヤ野球リーグ史・馬哇島日本人野球史・布哇島日本人野球リーグ史・加哇島日本人野球リーグ史・オアフ日本人ジュニア野球リーグ史・裏オアフ日本人野球リーグ史。巻末に、布哇の野球創生史(英文)・野球選手人名録を収録。



## 初期在北米日本人の記録 第二期

【北米編】全 65 冊 【布哇編】全 10 冊

全 75 冊 (99 タイトル) ボード装 分売可 セット価格 ￥969,600 (税別)

### 北米編

#### 26 在米日本人寫真帖 (南加州の部其一)

An album of Japanese in North America. Part 1 : Southern California.

羅府朝日新聞編輯局 編

羅府朝日新聞社

(ロスアンゼルス)

1913 (大正 2)

110p. / 25 × 35cm

税別価格 ￥12,000 ISBN4-89253-323-8

マウントローの雪景色、サンタモニカの海岸、羅府日本人野菜市場、羅府日本人学園、キャタリナ島、羅府朝日新聞社、井口伊一農園、苺園、花園、野菜畑、商店、理髪店、洋食店、薬局、時計店、雑貨店、ホテル、養豚場、写真館、金物屋、等、明治 - 大正 2 年時点の写真集。

#### 27 海外活動之日本人 (再版) 附 南米渡航案内及海外航路

The overseas Japanese activists.

横山源之助 著

松華堂 (東京)

1906 (明治 39)

270p. / 19cm · 菊判 · 合冊

税別価格 ￥12,000 ISBN4-89253-317-3

序大隈重信。海外雄飛の案内説明書。初版が出て 1 ヶ月後に再版となった。内容は北米合衆国、英領加奈陀、アラスカ、南米大陸、墨西哥共和国、布哇諸島、東洋諸国、南洋諸島を網羅している。巻末に附録として海外航路案内があり、各航路や船名、運賃等々の説明がある。広告の中に一貫堂 (外神田) の「ライスカレー種」があるのが珍しい。

#### 在米同胞人物月旦 第壹篇

Profile of the Fellow Japanese in America, part 1.

松本本光 著

博文堂 (ロスアンゼルス)

1916 (大正 5)

200p. / 22cm · 菊判 · 合冊

口絵写真は、著者夫妻の華燭の典。序文大隈重信。南加州を中心にして、古屋政次郎、伴新三郎、牛島謹爾の 3 人の成功者、高峰讓吉や藤岡紫朗、藤井整等の著名人から、「熊本県の五大老」、「広島県の中堅人物」、「医界の四人物」、「歯科医界の少壮人物」を紹介する。さらに独特の形容詞をつけた人物紹介が面白い。「押強き」、「仙人の如き」、「圓轉滑脱」、「変人窟王」、「爪牙を隠しつつある」、「俠客肌の」、「露國流の色彩」、「南加の順慶」、「未製品の」、「三拍子揃った」等々で、機知に富んだ人物評となっている。

## 29 復興線上に躍る歸還同胞

The returned Japanese compatriot in California from the War Relocation Authority (WRA) camps.

松本本光（銀杏）著  
 羅府書店（ロスアンゼルス）  
 1949（昭和24）  
 456p. / 22cm・菊半  
 税別価格 ¥11,500 ISBN4-89253-318-1

本書は『在米同胞人物月旦』（本シリーズ27）の著者が敗戦後に纏めた同胞史。最初に口絵写真120頁があり、羅府市庁舎の写真、終戦の詔書を読む天皇、マンザナへ到着した300台の自動車の写真へと続き、本文は、興奮時代、強制退去、転住所の生活、帰還と復興の4章128頁から成る。巻末は計207名にわたる人物概観が肖像写真付きで紹介されている。前書と同じく各々の人物には著者特有のユニークな形容詞が冠されている。

## 30 平和記念写真帖 — 南加在留代表的日本人

The famous Japanese in southern California: a commemorative picture book of peace.

赤司郁 編  
 パリス写真館（ロスアンゼルス）  
 1922（大正11）  
 405p. / 20cm 横・21.5 × 29.5cm  
 原本所蔵：国際日本文化研究センター  
 税別価格 ¥25,000 ISBN4-89253-324-6

在米16年間の写真家赤司郁（福岡県三井郡宮ノ陣村の出身）の編纂による南加州一帯に居住する日本人の写真集。14頁より409頁まですべて人物写真で埋め尽くされており、掲載写真には、本籍地と現住所が付されている。掲載された人物職業は、あらゆる分野に亘るが、農業関連従事者が若干多く目につく。なお、南加州はオレンジ郡、リバサイド郡、サンバナデノ郡、サンディエゴ郡、インペリアル郡、ベンチュラ郡、サンタバーバラ郡、サンルイス・オスピス郡、ロスアンゼルス郡の9郡からなり、在留邦人は大正11年時点で既に約4万人、その内事業経営者等の有力家は1万2000に上った。

## 31 角里伏爾尼亞 開化異聞

An account of the opening history of California.

河村幽川 著  
 榊原文盛堂（東京）  
 1932（昭和7）  
 250p. / 19cm・A5  
 税別価格 ¥6,500 ISBN4-89253-319-X

本書の題名は「嘉永六年ペルリが持参した國書の中に、北亞米利加合衆國は、大西洋より、太平洋に達するの國にして、就中、オレゴン州及角里伏爾尼亞（カルフォルニア）の地は、正に貴國と相對す。」の『角里伏爾尼亞』の由緒ある文字に因んでつけられた。当時刊行された加州に関する著

作の大部分は在米同胞の中より出版されたものだが、本書の主眼は、日本文ではほとんど書かれていないカルフォルニア州の開化史である。第一篇『角里伏爾尼亞と日本人』と第四篇『加州に於ける日本人問題』は、著者が加州州立図書館において当時の古新聞から採集した資料で、本書が初公開だったものが少なくない。

### 32 ヤキマ平原日本人史

The Japanese immigrant history in Yakima River Valley, Washington (WA).

公認ヤキマ日本人會創立三十周年  
記念事業委員會 編  
ヤキマ日本人會 (ワシントン州)  
1935 (昭和 10)  
460p. / 22cm・菊判  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN4-89253-320-3

ワシントン州の州都シアトルの南西にタコマ市があり、レーニア山 (タコマ富士) を挟んで、反対側約 200 キロ南東にヤキマ市が位置する。冒頭年譜は日本の大事件、米国の大事件、平原の同胞重要事件を列記、1896 年の最初の日本人移住者石川君太郎夫妻の入市から、1934 年までを記載する。1 章 ヤキマ平原の発達 2 章 同胞移住の沿革 3 章 浮動労働時代 4 章 定住事業時代 5 章 日本人の団体運動 6 章 平原の宗教及教育 7 章 一般排日と其経過 8 章 ヤキマ平原の排日運動 9 章 平原同胞の更生期 10 章 同胞農村の経済状態 11 章 黎明時代 12 章 日米親善・同胞啓発・文芸 附属：ヤキマ平原日本人の統計附録：ヤキマ平原同胞奮闘家列伝。更に、英文による Yakima Valley Second Generation Census, Directory and Statistics for the year 1935 を付す。

### 33 昭和聖代在米神奈川縣人

→ 四期 (81p.)

### 34 北米ワシントン州・英領コロンビヤ州日本人事情

Japanese in the State of Washington, USA and British-Columbia, Canada.

石岡彦一 編  
私家版  
1907 (明治 40)  
720p. / 23cm・菊判  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター

本書は米国在住の著者が、在米の賛助者の援助を得て日本で出版したものである。印刷所は教文館。明治 39 年東洋貿易会社重役高橋徹夫の知遇を得て、米国西北部を視察した後、在留同胞間の相互の情態の疎通をはかり、故国の官營に在米邦人の事情を紹介するため筆をとり、領事館や各種団体等の賛助者の助力を受けて完成させた。内容は、ワシントン州の紹介と同州に在留の日本人を出身

税別価格 ¥ 19,800 ISBN978-4-89253-348-8

県別（郡・町・村単位）に一部写真入で詳述。英領（カナダ）の部も同じく英領コロンビア州の概説、各県人の説明。

35 南加之日本人

→ 未刊

36 北米の高知縣人

→ 三期（62p.）

37 南加州の岡山縣人

People from Okayama Prefecture in Southern California.

遠藤紫郎 著

南加岡山縣人發展史編纂所（ロスアンゼルス）

1932（昭和7）

440p. / 22cm・菊判

原本所蔵：国際日本文化研究センター

税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-357-0

第1編 序説：第1章日本人發展地としての米国  
第2章加州の地理的自然の研究  
第2編 加州の史実研究  
第3編 南部加州概観、附録：加州排日の起原と推移  
第4編 南加州日本人状勢：第1章揺籃時代より成長時代へ  
第2章成年期より排日受難期へ  
附録：日本人活躍の五大市場。  
第5編 南加州の岡山縣人：第1章縣人の南加州發展經過  
第2章縣人間の各種団体概況  
附録：南加州岡山縣人会幹部一覽  
第6編 南加岡山縣人史伝：凡例各市・郡別 氏名別索引（ABC順）、補遺  
附録：南加岡山縣人先亡者。  
第7編 日系市民の実相  
附録：岡山縣現住南加出生者。

38 タコマ日本人發展史

The historical development of the Japanese in Tacoma, Washington.

大塚俊一 編

タコマ時報社（ワシントン州）

1917（大正6）

245p. / 22cm・菊判・合冊

原本所蔵：拓殖大学図書館

税別価格 ¥ 13,000 ISBN978-4-89253-378-5

太平洋岸ワシントン州タコマ市の發展と、その周辺に居住する日系人の發展について詳述した珍しい一冊。「我等在米同胞が、善良なる移民として米國及米國人から歡迎され、忠實勤勉なる國民として母國朝野の認むる處とならんとするには、充分米國及米國人の精神を解し、人情風俗を解し、兼ねて在留地の事情に通じ成り立を研め……」（「序」）という。タコマ市の概説・起原から、日本人發展史を第1期・第2期に分けて述べ、さらに發展の要因から現状へ記述を進める。附録として、日本人会々員名簿や職業別人物記述、主要輸出入品及び価格のリスト、船舶数積載貨物屯数等も記載されている良書。写真及び広告掲載多数。



## タコマ紹介

Port of Tacoma, Washington: a guidebook.

タコマ日本人會 編  
タコマ日本人會 (ワシントン州)  
1922 (大正 11)  
245p. / 22cm・134p. / 23cm  
原本所蔵：東京大学経済学部図書館

内容は合冊された『タコマ日本人發展史』と同様ではあるが、本書は、産業関係の記述により重点を置いている。

### 39 北米加州スタクトン同胞史 History of Japanese in Stockton, California, U.S.A.

---

大橋貫造 編  
須市日本人會 (スタクトン)  
1937 (昭和 12)  
410p. / 22cm・B5  
原本所蔵：武蔵大学図書館  
税別価格 ¥12,000 ISBN978-4-89253-360-0

加州サンフランシスコから東へ79マイル、州都サクラメントから南へ47マイルに位置し、水運の便もある一大農産地スタクトン市に居住する日系人の歴史及びその活動につき紹介する。来住編、農業編、商業編、日本人会編、諸団体編、教育編、宗教編及二世編。特に日本人会編(諸団体編も)が多くを占めており、1910年から1936年まで各年の活動が編年体で記載されている。

### 40 在米和歌山縣人發展史

→ 未刊

### 41 加州廣島縣人發展史 Developmental history of people from Hiroshima Prefecture in California.

---

開原榮 著  
よろず商店出張所 (サクラメント)  
1916 (大正 5)  
750p. / 23cm・菊判  
税別価格 ¥21,000 ISBN978-4-89253-361-7

著者は大正2年より本書の計画を初め、実際の資料収集と各地への実地踏査に乗り出し、2年半をかけて上梓した。構成は、緒言、加州發達小史、広島県人の發展、広島県人の現勢。広島県人の分布(農業経営統計一覽)、結論。本書の大半を占める紹介欄は、沿岸地方、北加地方、中加地方と南加地方に分け、各々市や町単位で在留法人の従事している業種、出身地、渡米年月、渡米理由、経歴と現況等の紹介から成り、写真が掲載されている人物も多数。巻末附録『住所姓名録』は著者が力を入れた箇所ので67頁にわたる。

## 42 新渡米：北米事情日本人成功策

How to success in North America: a new guidebook.

宮本勘次郎 編  
出版協會（東京）  
1906（明治 39）  
160p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 15,500 ISBN4-89253-325-4

序文は片山潜。本シリーズ 44 の片山潜著『学生渡米案内』『続渡米案内』『渡米之秘訣』等と併読されたい。本書の構成は、学生の渡米問答、農家の渡米問答、職工の渡米問答、商人の渡米問答、漁業家の渡米問答、船乗の渡米問答、婦人の渡米問答、出発の準備、出帆乗込の注意、上陸の心得、北米人の気質、附録：英語会話、明治 39 年度出帆表となる。「学生の渡米問答」の章は、苦学の方法、学問か金儲、日本人歓迎、職業の種類、スクールボーイ、勉強の順序、不成功の原因、苦学生の福音、苦学生の金儲の方法、学校の種類、学制の大略と实际的となっている。本書の原本は 12 版、初版は明治 37 年 1 月。

## 續新渡米：北米事情日本人成功策

How to success in North America: 2nd volume of a new guidebook.

宮本勘次郎 編  
出版協會  
1906（明治 39）  
150p. / 19cm・A5・合冊

本書は上記続編として明治 38 年 4 月に発行された。本書の原本は 4 版を用いた。内容は、合衆国の国勢、各都市の日本人（主に西海岸と紐育）、農業、商業、教育、漁業、雑業、渡米者と語学。力作は附録部分で、片山潜の書信（米国便り）、紐育苦学生の書信、加州大学留学中の談、阿部磯雄の米国青年談等が含まれる。

## 渡米之棗

Going to America : a guidebook.

一柳松庵（讓二） 著  
初版 = 中西屋書店（東京）  
掃葉軒蔵版使用  
1902（明治 35）  
240p. / 15cm・A5・合冊  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター

本書の構成は、緒論、航路と汽船の事、旅券の事、必要金の事、携帯品の事、乗船手続の事、検疫消毒の事、訊問と応答の事、乗込の事、船中並上陸の事（東洋汽船の桑港航路・日本郵船のシアトル航路）、上陸後の事、英語と語学の事、職業の事、貯金と送金の事、帰朝並再渡航に関する注意  
附録：桑港・沙都・晚香坡・布哇ホノルル日本人重要団体所在及営業者案内・その他、（付図）布哇ホノルル・桑港・沙都重要街区略図から成る。

## 43 渡米のしるべ (渡米の志るべ) The guide to America.

---

佐藤鐵嶺 (政次郎) 著  
相島虚吼 (勘次郎) 著  
岡島書店 (大阪)  
1903 (明治 36)  
240p. / 19cm · A5 · 合冊  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN4-89253-321-1

明治期出版の渡米経験のある著者らによる米国への拓殖を薦める書で、遊学や留学の案内とは一線を画している。著者の一人相島虚吼 (勘次郎) は大阪毎日新聞社で編集主任・副主幹・顧問等を歴任後、『昭和日日新聞』を創刊し、主宰となる。のち衆議院議員に当選し、憲政擁護・閥族打破に尽力した一方で、正岡子規・高浜虚子に師事し、大阪満月会を興した俳人でもある。句集に『虚吼句集』等。昭和 10 年 (1935) 歿、69 歳。本書の原本は 9 版。初版は明治 35 年 10 月刊。日米間の航路の概要を示す地図一葉つき。

### 新渡米法 The new guidebook to visit America.

島貫兵太夫 著  
博文館 (東京)  
1919 (大正 8)  
262p. / 19cm · A5 · 合冊

在米邦人を取り巻く環境の変化を鑑み、学生、商人、農民、職人各々の立場の当時の状況、旅券問題、学問の問題等、渡航準備、船中上陸の心得、日米問題、婦人渡米、再渡米者、帰国した人が遭遇する問題、在米同胞と徴兵令などの問題を広汎に取扱う。著者は陸前の仙台藩士の子に生まれ、帰農したが貧しく、苦学して訓導資格試験に合格。仙台神学校に学び、東北救世軍を結成。日本力行会の基を作り、大日本海外教育会に関わり、苦学生救済の移民事業に力を注いだ。大正 2 年 47 歳で肺結核により亡くなる。本書の原本は第 15 版 (大正 8 年)。初版は明治 44 年刊。写真 12 頁付き。

## 44 學生渡米案内 A student guidebook to study in America.

---

片山潜 著  
労働新聞社 (東京)  
1902 (明治 35)  
90p. / 19cm · A5 · 合冊  
税別価格 ¥ 11,600 ISBN4-89253-326-2

社会主義者、マルクス主義者、労働運動家で社会事業家としても著名な片山潜著。片山は安政 6 年岡山県に生まれ、明治 17 年渡米して西洋古典学を修めて学位を取得、明治 29 年に帰国した。昭和 8 年満 73 歳でモスクワで客死。本書は総論として、渡米の準備、船中の心得、上陸の心得、職業の撰定、並に在米中の方針、学生渡米の心得、実業家の渡米、著者在米中の経験、渡米せる苦学

生の最近書簡の各章からなる。付録として、渡米に必要な英語がカタカナで紹介されている。本書の原本は第6版（明治35年）を用いた。初版は明治34年刊。

### 績渡米案内

2nd volume of a guidebook to America.

片山潜 著  
渡米協會（東京）  
1904（明治37）  
120p. / 19cm・A5・合冊

片山潜著。内容は、総論、米国事情一般、職業案内、渡米手続の答案、米情最近況、渡米協会々員のウェルカム音の章からなり、附録として、名士の渡米談、外国旅券規則等の法律等で30頁ほど。一番力点が置かれているのは米国事情一般と職業案内で、米国での暮らしや学生生活、数多くの米国の職業事情について詳説されている。本書の原本は第4版（明治37年刊）による。

### 渡米之秘訣

Secrets of going to America.

片山潜 著  
渡米協會（東京）  
1907（明治40）  
220p. / 19cm・A5・合冊

緒言の前に、渡米の秘訣英会話：英語会話に就いて、英語研究の自然法、巻末附録は54頁にわたるアルファベットとカタカナ表記の英語会話で、項目別英単語、簡単な英会話文集になっている。本文は、緒論で「渡米すべき者」「渡米すべからざる者」等の説明から始まり、布哇移民の紹介に続きいかにして無資金者が成功者となるかの説明となる。第二章「実業案内」では26の業種について詳述。第三章では「テキサス米作」と題し米国での米作に就いて紹介している。女性についての実情が約9頁。

45 在米成功の日本人（114）

→ 四期（83p.）

米國男女書生氣質

→ 未刊



46 **JAPANESE WOMEN The Japanese Woman's Commission for the World  
Columbian Exposition, Chicago, Ill., U. S. A.**  
日本の婦人

---

米國大博覽會  
日本婦人會 編  
A.C. McClurg & Company (シカゴ)  
1893 (明治 26)  
159p. / 23cm・菊判・合冊

---

米國大博覽會  
日本婦人會 編  
大日本圖書株式會社 (東京)  
1895 (明治 28)  
226p. / 23cm・菊判・合冊  
税別価格 ¥ 10,000 ISBN978-4-89253-330-3

本書 2 冊は、最初に米国で出された英語版とその 2 年後に日本で出された日本語版の対を成す。本書の由来は「皇后陛下ノ御保護ヲ奉載シ米國大博覽會 日本婦人會ナルモノヲ組織シ該會ニ參同スルニ際シ有形ニアツテハ本邦女子ノ手ニ成レル百工ノ製品ヲ出陳シ以テ其技巧ヲ示シ無形ニアツテハ本邦婦人ノ古今ニ於ケル事跡ヲ記述シテ海外ノ女子ニ識ラシムルノ主旨ヲ以テ數名ノ女史ヲシテ本書ノ編纂ニ從事セシメ其英譯文ヲ印行シ主催國及參同諸外邦ノ婦人ニ頒布セシ」。内容は、総論、治績上の婦人、文学上の婦人。国文学の起原、宗教上の婦人、一家に於ける婦人、産業に於ける婦人、日本婦人の芸術、現今の婦人、慈善及教育。装幀は英語版に揃えた。

47 **My New York Life**  
紐育生活

---

伊地知純正 著  
研究社 (東京)  
1916 (大正 5)  
188p. / 18cm・菊判・合冊  
税別価格 ¥ 9,000 ISBN4-89253-327-0

英文。「倫敦の一年： My London Year」の続編。東京の英文週刊誌 "Far East" に掲載された。本書はニューヨーク生活に、1913 年出版の "My Parisian Day" の後半も付す。著者のニューヨーク滞在は 1912 年 11 月 - 13 年 5 月。パリ滞在はその前年。伊地知純正は明治 17 年 6 月 17 日生まれ。ジャパン・タイムズ社から母校早大の講師に転じ大正 4 年教授、商学部長をつとめた。商業英語研究会を創設し『英語青年』の和文英訳欄を長く担当した。昭和 39 年 8 月 11 日死去。80 歳。著作に『僕の英文日記』『英文修業五十五年』など。

**紐育之日本**  
Japan in New York.

日米週報社編集局 編  
日米週報社 (ニューヨーク)  
1908 (明治 41)  
120p. / 23cm・菊判・合冊

本書は半分が日本文、残り半分が英文でそれぞれ内容は別。巻頭と巻末に 16 頁の珍しい写真頁を含む。特に最初の写真は森倉新井組の両巨頭、村井保固氏と新井領一郎氏を中央に囲んだ集合写真、常陸山や野口英世の写真の掲載もある。日本文部分では、紐育概誌、地理及沿革、建築物、中

央公園、ブロンクス公園、二大鉄橋、地下鉄道及高架鉄道、ホテル、名所、図書館其他、日本人発達の概況、華府大使館、紐育領事館、銀行及各会社、独立営業者、医師、新聞雑誌社及事務所、各団体、料理店及旅館、等の解説がなされる。

#### 48 學生の見たるアメリカ

Collection of essays by Japanese students who visited the United States in 1925, focusing mainly on California.

---

中村嘉壽 編  
學生海外見學團（東京）  
1927（昭和2）  
520p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 13,000 ISBN4-89253-328-9

代議士中村嘉壽が実現した米国への学生見学団についての記録と、中学生から大学生までの参加学生による感想文から成る。見学団は東京と大阪からの2班に分かれ、短くて53日間、長くは72-3日間の旅程、米国滞在は3-5週間だった。著者には他に『南米は招く拓けゆく新天地の同胞』、『海軍の父 山本権兵衛』、『精神生活』、『北米舌の聖戦』(本シリーズ122)などの著作がある。本書は底本に第4版を使用した。

#### 49 民族發展の先驅者

The Japanese pioneers in North America.

---

藤岡紫朗 著  
同文社（東京）  
1927（昭和2）  
654p. / 22cm・菊判  
税別価格 ¥ 16,500 ISBN4-89253-329-7

著者は弘前市で育ち、犬養毅の書生となり、早稲田大学に進む。17歳の時渡米し、大学卒業後、『紐育週報』、『日本新聞』の特派員、その後シアトルの日刊紙『北米時事』の主筆、アメリカ最大の日系新聞『羅府新報』の主筆を務めた。本書の内容は、排日少史（緒論）、排斥の経過（前篇）、排日の経過（後篇）、排日団体並に其の首脳者、排日の理由、排日移民法、移民法制定に関する我が政府抗議の内容、米国政府の回答書、二重国籍問題、米国帰化法、第2世の将来、排斥の現状及び将来、結論、加州在住米国生日本人児童能率検定成績概要、墨国事情の一斑、附録：墨国紀行、旧稿一束、外国人に対する北米合衆国の諸法規、外国人に対する墨国の諸法規等々。筆の雫。

## 50 米國加州日本語學園沿革史

A history of Japanese language schools in California.

北加日本語學園協會 編

河村幽川 編輯主任

北加日本語學園協會

(サンフランシスコ)

1930 (昭和 5)

410p. / 19cm · A5

税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-331-0

本書は、1928年10月サクラメント市で開かれた本協会第17回総会で編纂が決議され、2年を要して脱稿された。本書によると、1903年から1910年までが初期時代、1911 - 1920年が中興時代、第一次世界大戦の影響により米国内の国粹運動で外国学校が迫害された1917 - 1923年は受難時代、その時代を乗り越えた1930年前後が日本語学園の最盛期だったとされる。当時、北加州で85校、南加州で82校、中加州で29校、州外で36校という数に達し、児童数は合計14000名に及んだ。また、布哇では1896年に学園数が160校、生徒総数3万3千名を越えた。巻頭写真29頁、北米加州日本語学園分布図1葉。

## 51 米加に於ける第二世の教育

Education of the Japanese second generation in the United States and Canada.

佐藤傳 著

自彊堂 (バンクーバー)

1932 (昭和 7)

480p. / 19cm · A5 · 合冊

税別価格 ¥ 14,800 ISBN978-4-89253-332-7

1917年より15年間晩香坡市日本共立語学校の校長として日系二世の日本語教育に携わってきた著者の発表論文をまとめたもの。第1篇 日本語学校の経営：日本語教育の必要、日本語学習場、日本語学校の経営、教育方針の変遷と日本語学校、日本語学校の最も力を用うべき点、社会教育運動と日本語学校、日本語学校の教科、日本語学校と児童の学齢期、日本語学校の教師、日本語学習の困難と日本語学校の成績、学習の二重負担と過労。第2篇 日本語学校に於ける学級経営の実際：学級経営、学級経営の実際、教授案例、成績考査、日本語学習上の補助的施設、学校家庭の連絡、第3篇 家庭教育：家庭教育、家庭に於ける体育、家庭に於ける知育、家庭に於ける徳育、第4篇 第二世の素質其の他。

### 海外二世教育の體驗を語る

A story of our experiences on education of the Japanese second generation overseas.

海外教育協會 編

佐藤正 (東京)

1933 (昭和 8)

海外教育協会とは、在外の日本人子弟を親にかわって日本での教育を世話したり、各種相談を受ける教育援助会である。「海外教育叢書發刊に際して」佐藤正、「貴族院予算委員會に於ける二世

68p. / 19cm · A5 · 合冊

問題に関する質問」曾我祐邦、「其の子女教育問題の解決なしに日本人の移植民的發展はあり得ない」岡部常太郎、「在外同胞二世の教育」平生鈺三郎、「日本魂をどうする」池田覺次郎、「日本の眞の移植民的發展の途」伊丹松雄、「在外同胞二世を内地で教育せよ」向田金一、「南米でも二世教育に悩む」川村伴三。爪哇一日本女性より、編集を了えて。

## 52 擘子 (AKIKO)

Akiko Nakagawa, 1922-1933.

中河頼覺 著  
中河頼覺 (シアトル)  
1934 (昭和 9)  
330p. / 19cm · A5 (英文付)  
税別価格 ¥ 9,900 ISBN978-4-89253-333-4

本書は、シアトルの日本語教育指導者であった著者が 12 歳の愛娘を失った悲しみを綴って出版した。「此の度の獨り子を神に返し奉りし以来、私も妻も地上に於ける名誉とか、成功とか云ふ煩累から遁れ、"Good by good by" と高唱しながら、昇つて行った擘子のいるあの輝かしい世界を憧憬れる身となりました。擘子の残した……教育に関する遺言を伸ばして行く事が、私共の天職を完うすることとなり、彼女を限りなく愛育して行くことと信じまして、彼女の歴史、其の思出を皆様にお伝え致したいと、此の記念出版を思ひ立ちました」(「はしがき」)

## 53 CHIYO'S RETURN.

千代の帰国

Chiyono Sugimoto Kiyooka 著  
(清岡杉本千代野)  
The Junior Literary Guild and  
Doubleday, Dorean & Company, Inc.  
(ニューヨーク)  
1935 (昭和 10)  
342p. / 21cm · 菊判  
税別価格 ¥ 9,300 ISBN978-4-89253-334-1

英文。清岡杉本千代野は「武士の娘」の著者杉本鉞子(すぎもと えつこ)の娘。母国を離れ米国での学校生活を終えて 10 年ぶりに東京に戻って来た時に体験した様々な戸惑い等を 44 話にわたって語る。挿絵は米国で活躍した Bunji Tagawa が担当。民芸風の雰囲気は本書に趣を添えている。



## 54 あめりか生活

My life in America (California).

---

佐々木さゝぶね（修一）著

大衆社（ロスアンゼルス）

1937（昭和 12）

500p. / 19cm・菊判

税別価格 ¥ 12,800 ISBN978-4-89253-335-8

本書の著者は『ハリウッド畸人田中柊林』（本シリーズ 24）の作者佐々木修一である。「私のあめりか生活中に接した人物や、出来事や、自然やに對し、私の觀、想ひ、感じた事を赤裸々に現はしたものが此の書であります。懷古、創作ものなども加へてはありますが。」（「序」）目次は、舊友を訪ねて、闇蛛集（北加にて）隨筆 24 編、民謡 24 編、闇蛛集（南加にて）23 編、酒慢録 8 作品、小品 4、我觀録 20 作。

## 55 歐米禮儀風俗美談（144に変更）

→ 四期（86p.）

日米作法の常識

→ 未刊

## 56 中河頼覺の足跡

→ 未刊

## 57 抑留所生活記

Life and memory of a relocation center.

---

佐々木さゝぶね（修一）著

羅府書店（ロスアンゼルス）

1950（昭和 25）

590p. / 22cm・菊判

税別価格 ¥ 15,400 ISBN978-4-89253-349-5

「日米の開戦其れは在留同胞として誰一人望んでいないものだった。然し其れは 1941 年 12 月 7 日（米国式）、一点の雲もなき青天を破つて霹靂の如く我等の頭上に落下した。善良な定住者として知られた私達に在留日本人は、其の日から敵國外人となった。そして逮捕されたり、投獄されたり、抑留されたりした。」（「序」）本書は強制収容所での記録である。目次の主要な項目は、「開戦前後の三日間」、「中央政府監獄暮し」、「山の手假収容所の九日」、「美空（ミゾラ）抑留所生活」「附北湖句抄」、「あとがき」、附録： 中央並各地日本人會・各縣人会並各縣婦人會・其他の団体・中央政府監獄収容人員・フラートミゾラ抑留所入所人名・写真編抑留所（又は轉住所）生活体験者・抑留所（収容所）所在地並に名称及び略語解。

58 亞米利加の旅  
Travels around America.

---

蜂谷經一 著  
研文館（東京）  
1925（大正 14）  
300p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 7,000 ISBN978-4-89253-363-1

本書は、岡山県海外協会の囑託として、また山陽新聞から特派員を委嘱された著者の3度目の渡米記で、大正9年12月より前後8ヶ月間の北米の旅便りを新聞や協会雑誌に発表した作品を編んだ。著者は既に、米国32州、34大都市を遍歴しており、文中、ハリウッドを訪れ、早川雪洲夫妻や、喜劇王チャップリンの訪問記がある。全体で77編から成り、西部から東部への旅で、後半1/3部分は「餘聞録」として項目ごとに著者の感想が述べられている。序文は後藤新平と能仁事一。

59 亜米利加夜話  
Leisure tales about America.

---

佐々木指月 著  
日本評論社（東京）  
1922（大正 11）  
410p. / 20cm・A5  
税別価格 ¥ 10,500 ISBN978-4-89253-364-8

佐々木指月は、15歳の時より彫刻家を目指して高村光雲に師事、日露戦争に従軍後、1906年に宗活禅師に伴われて米国へ渡る。1908年再渡米し、15年間彫刻家、画家として精進するうち、詩歌に傾倒し、1914年創刊の窪田空穂主宰『国民文学』に寄稿し、1916年詩集『郷愁』に結晶された。本書の内容は、排斥される日本人と排斥する亜米利加人、紐育のお人形さん、15年ぶりに接した日本の情緒、夜の神楽坂、金力と女権と競技と舞踏の亜米利加、紐育の舞踏学校、日米他流仕合を観て、アメリカ魂を理解せよ、享楽気分のアメリカ、避妊同盟のアメリカ、紐育の暑さ、彫刻家として見た紐育、紐育の往来で見た日本の女、アメリカの都会生活と田園生活、アメリカの女優に愛された日本少年の話、米国の友に日本のいいところを知らず手紙、水百合の香。

60 米國に於ける今井革説教講演集  
Sermon selections while in the United States by Rev. Kaku Imai.

---

今井革 著  
文教舎（東京）  
1937（昭和 12）  
50p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 11,400 ISBN978-4-89253-365-5

「牧師今井革氏は、元佛教界に有力なる地位を有しながら、斷然之を捨て基督教に改宗せられた人である……氏の『佛教と基督教』、『祖先と基督教』の説教講演に至つては、氏が高遠なる佛教摂理に通じ、其が教義戒律の上にも多年の体験を積まれたることとて、言々句々皆な考證あり、健實にし

て空疎ならず、加ふるに救霊の熱火炎々たるものあれば、聴衆大に感動し啓発せらるゝ者亦た頗る多かつたのである」(有馬四郎助「序文」)。

今井はバプティスト派の牧師。昭和3年、特別説教のため招かれて滞米中交通事故に遭い、入院加療中に本書の執筆を始めた。「檀那とは誰ぞ」から、「祖先と基督教」(ハーデング大統領墓参の写真挿入)まで。本書原本は昭和12年の再版を用いた。

## 恩寵七十年

My graceful life for 70 years.

奥村多喜衛 編

奥村多喜衛 (ホノルル)

1937 (昭和12)

124p. / 19cm · A5 · 合冊

奥村多喜衛は土佐人。同志社神学校卒業後、1894年に布哇に移住。本書は著者夫婦金婚式を記念して出版された。70年の在布生活の記憶を綴る。回顧四十年(1934年手記)、余が受し感化：六十年の行路を顧みて(1925年4月手記)、啓発運動十年：1930年12月稿、日系市民会議の十年(1936年8月稿)、学生寄宿舎の40年(1936年10月稿)、城の会堂完成を見るまで(1936年12月稿)、結婚五十年に遭して(1937年2月稿)。なお奥村に関しては、中川英佐著『土佐からハワイへ — 奥村多喜衛の軌跡』(2000年5月、高知新聞企業)がある。

## 61 摩兒門教と摩兒門教徒：附 亞米利加土人起原論

The Mormon religion and Mormons: with an essay on the origin of the American natives.

高橋五郎 著

高橋五郎 (東京)

1902 (明治35)

277p. / 20cm · 菊判 · 合冊

税別価格 ¥13,800 ISBN978-4-89253-366-2

高橋五郎(1856 - 1935年)は明治・大正期の評論家、英語学者。本名は吾良、別号を在一居士。漢学・国学を修め、越後から上京して緒方惟考に洋学を学ぶ。またブラウン牧師から英・仏・独語を習い、聖書の邦訳事業に加わり、ヘボンの『和英語林集成』の改訂に協力した。『ブルタルク英雄伝』『カーライル仏国革命史』などの訳書が知られ、また英語教育の著書もある。1823年にジョセフ・スミスが天啓を得て米国で興したモルモン教に就いて日本における最初期の紹介・解説書。本文摺込図22図、挿画12葉。

## 道を傳へて卅五年

The Japanese Methodist Church in New York: 35th anniversary.

紐育日本人美以教会  
紐育日本人美以教会 (ニューヨーク)  
1936 (昭和 11)  
20p. / 23cm・菊判・合冊  
原本所蔵：国際日本文化研究センター

霊火野を焚く、ハリス博士の伝道証状、ネーヴィーヤード、紐育日本人美以教会の開拓者、美以とコンコードとの合同、奉加帳、少壮伝道者の意気、マンハッタン進出、在留同胞社会に割込んで、グレース教会の日本間 (にほんま)、会館購入運動 - 教会の基礎を堅めて、家庭伝道と文書伝道、若人の群を卒ひて、デプレッションの峠を越えて。

## 羅府日本人美以教會四十年史

A 40 year history of the Los Angeles Japanese M.E. Church.

湯木庄次郎 編  
羅府日本人美以教會 (ロスアンゼルス)  
1937 (昭和 12)  
200p. / 23cm・菊判・合冊

1896年ハリス博士の尽力により建立されたメソジスト派美以教会の創立40周年に当たり刊行された。写真12頁、祝辞、半世紀の羅府日本人と美以教会、二世善導機関、エポース同盟会、羅府日本人メソジスト婦人会生ひ立ちの記、羅府日本人美以教会沿革、各時代牧師の感想録、名簿、編輯を終えて。

62 北米開教沿革史 → 三期 (63p.)

63 在米日本人長老教會歴史 → 三期 (64p.)

## 桑港佛教會 開教三十年記念誌

64 在米日本人基督教五十年史 → 三期 (65p.)

## 北加基督教會便覽

65 北米の花

Flowers in North America.

田村松魚 著  
博文館 (東京)  
1909 (明治 42)  
372p. / 23cm・菊判  
税別価格 ¥9,500 ISBN978-4-89253-380-8

田村松魚 (本名昌新 [まさとし]) (1874 - 1948) は幸田露伴に師事し、明治 36 - 42 年アメリカに留学。帰国後同門の佐藤とし (俊子) と結婚 (本シリーズ 160 参照)。著作に『北米の花』、『乱調子』等。昭和 23 年死去。75 歳。高知県出身。本書は滞米 7 年間の放浪中の作品に新作を加えたもの。「野調」、「出世間」、「新知人」、「野花」の 4 篇を収録。



## 67 北米文藝選集 (北米文人著作集)

Japanese literature anthology in North America.

山崎一心 編

文藝批評社 (東京)

1927 (昭和 2)

589p. / 19cm・菊判

税別価格 ¥ 15,000 ISBN978-4-89253-336-5

「異郷萬里の天涯に放浪して、机上の悲哀を感じつゝも尚藝術の憧憬れる心境 — 移民地といふ特殊環境を背景として、同邦社会から取材した創作集」(跋より)。執筆者は、永原秀秋、土田三太郎、山崎一心、谷野潮華、高橋愛子、筋師與十郎、岩清水きよ、砂入紅雨、久保田憲三、平田水村、山口精子、柳井伸樹、塚本嶺南、加川文一、齋藤陸奥、高山泥草、樹心院眞道、長谷川咲子、中村郁子、田原紅人、井上渭城、田中葦城、岡早志、中山天恃、岡村眸子鳥、下山逸蒼、安曇穂明の 26 名。

## 68 繙譯米利堅志 上下

Illustrated school history of the United States and the adjacent parts of America. A set of Japanese translations.

カッケンボース (格堅勃斯) 著

岡千仞・河野通之 訳

光啓社・博聞社 (東京)

1873 (明治 6)

589p. / 23cm・菊判 (底本上下合冊)

原本所蔵：『米利堅志 自三至四』

東京大学大学院総合文化研究科附属

アメリカ太平洋地域研究センター

税別価格 ¥ 10,000 ISBN978-4-89253-367-9

訳者の両名は幕末・明治時代の漢学者。底本は和本装の漢文体で『米利堅志 岡千仞、河野通之繙譯 上』、『岡千仞・河野通之同譯 米利堅志 自三至四』の上下 2 冊。原著者は Quackenbos, G.P. (George Payn), 1826-1881。Illustrated school history of the United States and the adjacent parts of America : from the earliest discoveries to the present time. の 2 から 4 章の翻訳。

## 69 日米通信文 (一名 米國事情)

Correspondence between Japan and the United States.

小林彦次郎 著

日米印刷會社(サンフランシスコ)

1902 (明治 35)

310p. / 17cm・A5

税別価格 ¥ 8,200 ISBN978-4-89253-342-6

著者は新聞『日米』社長。同紙は定住指向で、リベラル派。序文はメソジスト派の M.C. ハリス博士 (英文)。「候文 日米通信文」の目次、渡航事情、米國事情、太平洋沿岸、在米日本人、カルフォルニア・加州の新日本、桑港の日本、北部地方の事情、アラスカ事情、布哇事情、四季日用文、通信雑文、加州永住論。

## 70 北米踏査大観 上巻 加州日本人發展地之部

A general survey of North America: Part 1. Japanese in the development of California.

---

柏村桂谷（一介）著  
龍文堂（東京）  
1911（明治44）  
718p. / 23cm・菊判  
原本所蔵：武蔵大学図書館  
税別価格 ¥22,600 ISBN978-4-89253-368-6

「此書は西曆千九百八年より、千九百十年の間に於ける、在米日本人社會實際の状態を記述し、其發達の程度を祖國に紹介せんとするの目的をもつて編製せるもの」(凡例)という。上巻は加州全部、下巻を加州以外各地に当てる。本書は上巻の加州全部。著者は、在米日本人社會實際の状態を記述するため、2度に亘る実地調査旅行を行って現地の情報を集めた。巻末に「加州成業列傳補遺」36頁。広告写真多数。

## 71 北米踏査寫真帖

U.S.A. Photograph book.

---

小西正勝 編  
岩橋米太郎（東京）  
1911（明治44）  
64p. / 26cm・B5  
税別価格 ¥6,000 ISBN978-4-89253-381-5

「加利福尼亞州は五萬の同胞が吾國民海外發展を實現せしめつゝあるの地也……圖畫寫眞を以て隣邦米人の文明を示し邦人經營事業の状況を現じ人をして航せずして能く海外跋涉の實を得せしめんことを志し今や圖繪集むるところ千に餘る」(永井松三「序」)。加州に暮らす5萬の日本人の生活と事業の有様を写真で示す。一部に布哇のものを含む。総説と写真解説あり。ワイン王として著名な長沢鼎（薩摩藩の極秘留学生として森有礼、五代友厚、鮫島尚信、寺島宗則と共に13歳で英国へ渡った薩摩武士）の醸造所の写真などを掲載している。

## 72 墨西哥探檢實記

Mexican expedition report.

---

竹澤太一 福田顯四郎  
中村政通 著  
大橋新太郎（東京）  
1893（明治26）  
360p. / 19cm・B5・合冊  
税別価格 ¥22,000 ISBN978-4-89253-382-2

本書は、概括の部分で、墨西哥の地理、歴史、政体、宗教、教育、文化、風俗、人種、国防、經濟諸関連、産業全般、資源、物産、演劇、絵画、芸術等、内地探檢では旅行、旅費、鉄道、汽船、馬車、通運、旅館・割烹の記述がある。都府と地方を述べるに際しては、順路毎に各地の説明や各鉄道を含む交通網が詳しく解説されている。末尾にグアテマラ共和国につき簡単な説明がなされている。参考に、角田幸洋著『榎本武揚とメキシコ殖民移住』（1986年、同文館）がある。

## 墨西哥國太平洋沿岸諸州巡回報告

Trip report on the Pacific Ocean states of Mexico.

藤田敏郎 著  
外務大臣官房移民課（東京）  
1893（明治 26）  
191p. / 25cm・B5・合冊  
原本所蔵：一橋大学附属図書館

1887 年メキシコは日本と平等条約締結を了諾、1891 年メキシコ市に日本領事館を開設した。本書は、領事館の事務代理藤田敏郎が日本人移住の適正調査のため、森尾茂助、榎本竜吉（榎本武揚の甥）、恒屋盛服、高野周省等の同行者 4 名と共に 173 日間に亘るメキシコ太平洋沿岸の調査視察旅行を行った報告書。

### 73 墨西哥と其天産

Mexico and her abundant natural resources.

マヌエル・ペーレス・ロメーロ 著  
村岡玄 訳  
西班牙語學會（東京）  
1917（大正 6）  
126p. / 20cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-383-9

著者は駐日墨西哥特命全権公使。「我が國の天産に關してはあまり海外に知られて居ない、依つて今その概要を簡単に記して、之を世に紹介せんとするのが本書の目的である」（「序」）。孤高のスペイン辞書編纂者村岡玄訳。地方誌を中心として、本部地方 5 州、中央部地方 12 州と区、東部地方 5 州、南部地方 3 州、西部地方 4 州、バーハ・カルフォルニアとテビックの天産、地産、地理等を紹介する。

### 墨西哥・中米大觀（皇紀二千六百年記念出版）

General survey of Mexico and Latin America.

マヌエル・ペーレス・ロメーロ 著  
海野稔 著  
墨西哥時報社（メキシコ）  
1941（昭和 16）  
351p. / 20cm・A5・合冊

メキシコ、中米諸国：グアテマラ・ニカラグア・コスタリカ・サルバドル・ホンジュラス・パナマ・パナマ運河地帯に分け、それぞれの自然、地勢、風土、国勢、主要都市、歴史、現状報告と政治、軍事、文化、経済、貿易、産業について述べる。日墨の歴史関係と在墨邦人の現状、および 140 頁にわたるメキシコ在留邦人住所録と電話帳が付されている。著者は、静岡県出身、1908 年生まれの同盟通信社（時事通信社）の記者。昭和 17 年に『独逸の占領地統治方式』を出し、昭和 18 年から終戦まで、南方、北千島、中国戦線の従軍記者を勤めた。

## 74 米墨縦横

Free guidebook of Mexico and the United States of America.

---

東幸治（孤竹）著  
政教社（東京）  
1920（大正9）  
449p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-384-6

本書は、米国の排日に対し解決の途を求め「米墨の関係は政治外交、社会経済等、真に日支の关系到酷似し。将来、日米問題の解決を策せんと欲せば、米墨、米支、日墨、日支の関係を経緯として應酬接衝すべきもの甚だ尠なからず」（「自序」）とし、現地へ赴き実地に検証した記録。米国の排日観、米国の陸海軍、米国の人種戦、米国人の裏表、墨国の排米観、墨国革命の跡、墨国の大富源、米墨処どころ。

## 75 北米の富源（海外富源叢書）

Wealthy resources in North America: series on overseas resources.

---

「活動の日本」同人 著  
平山勝熊 編  
隆文館（東京）  
1904（明治37）  
288p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 8,500 ISBN978-4-89253-385-3

海外富源叢書の一冊。「北米は世界唯一の楽園なり而して其廣大なる土地は米作を第一位とし麦作之に次ぎ果樹の栽培亦無限の収利あり」それ故に、勤勉な日本人の手腕により開拓の可能性は大きいという。内容は、北米合衆国、農業、天産物、運輸交通機関、商業、工業、日米の関係、渡米の手続、附録：諸条例並に規則。附：北米合衆国富源地図。

## 76 渡米實業團誌

Expedition record of Japanese industrial and commercial representatives to the United States of America.

---

巖谷季雄 編  
渡米實業團殘務整理委員 編  
巖谷季雄（東京）  
1910（明治43）  
732p. / 23cm・A5  
税別価格 ¥ 14,000 ISBN978-4-89253-386-0

明治42年8月より12月に涉って、渋沢栄一を団長として北米合衆国各地を巡回視察した渡米実業団が組まれる。行程は、シアトルより東部へ、東部からセントルイス経由で、デンバーを通過してオークランドへ、更にサンディエゴからグランドキャニオン経由でサンフランシスコ。また、カナダ東部はカナダ分遣隊が、テキサスはテキサス地方分遣隊が各々訪問調査している。本書は、渡米実業団の由来、準備、行動及び調査の各事項の記録である。緒言、本記、報告、資料及び附録の諸項に分けられ、附録には団員及び団員以外より特に寄せられた有益な参考資料を添え、各地概況に関する記事は、主として各地方実業団体、日本人会、帝国領事館の取調書類に基づく。本書の編纂



の幹事長は紐育総領事水野幸吉、記録係は巖谷季雄、秘書役は加藤辰彌で分担、渋沢の検閲を経て刊行された。関連書本シリーズ 150 も参照されたい。

77 巴奈馬太平洋萬國大博覽會寫真帖 → 三期 (66p.)

78 日米有志協議會記録  
Proceedings of the Council for Japan-United States volunteers.

服部文四郎 編  
服部文四郎 (東京)  
1921 (大正 10)  
280p. / 23cm・菊判・合冊  
原本所蔵：一橋大学附属図書館  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-350-1

大正 9 年 4 月 26 日より 5 月 1 日まで 6 日間の日程で東京銀行集会所で開かれた米賓歓迎会協議員とヴァンダーリップ氏一行が日米問題に就いて協議した記録。米国側参加者は 13 名、日本側は渋沢栄一を代表にした 17 名。本書の編纂者は日本側書記長。移民問題、支那に於ける商工業発展の為日米両国の協力、山東問題、サイベリア問題、朝鮮問題 (または日米両国の海底電信問題) 等の課題について検討した。末尾に会計報告あり。

一九三三年市俄古進歩一世紀萬國博覽會 政府参同事務報告  
A Japanese governmental report for the Century of Progress International Exposition  
(1933-34:Chicago, Illinois).

商工省商務局  
商工省商務局 (東京)  
1934 (昭和 9)  
160p. / 23cm・菊判・合冊  
原本所蔵：一橋大学附属図書館

メキシコ、中南米諸国 (グアテマラ・ニカラグア・コスタリカ・サルバドル・ホンジュラス) を収録。本報告は、昭和 8 年 5 月 27 日より 11 月 12 日迄米国シカゴ市で開催された 1933 年市俄古進歩一世紀万国博覽会の状況及び本邦政府参同事務の一般に付いて、同事務主任商工事務官楠瀬常猪の記述したもの。内容は、本博解説の沿革並に目的、本邦参同の準備、本博の組織及び計画、本博の景況、各国の参同状況、本邦参同事務の概要、本邦の参同費、本博の実績、本邦参同の実績など。附録：各種規則並に規定、出品人名簿。

79 紐育準備銀行調査報告 (紐育代理店監督役報告) → 三期 (67p.)

80 紐育代理店監督役経済報告 → 未刊



81 **N.R.A. の米國 附在米日本人の産業**

**The United States under the National Recovery Act (supplement: Japanese industries and commerce in the United States).**

---

藤井整 著  
有富虎之助 編  
福永文之助 (東京)  
1934 (昭和 9)  
486p. / 20cm・A5  
税別価格 ¥ 14,000 ISBN978-4-89253-343-3

世界恐慌を克服すべく打ち出されたN.R.A. (ニューディール政策) は、産業復興、労働者救済、更に購買力の増進で不況を脱出する政策を制御するのは大統領の裁可によって運営される種々のコード (法典) であり、その種類は4百余種もあるという。在米日系人として一流のジャーナリストである著者が、つぶさに見た状況と在米日系人についても詳述。全7章中4章までがニューディール政策と米国経済。在米日本人と商業と金融、在米日本人と農業及土地法、第一世と第二世。附録: 「私の眞こゝろを語る」に随筆風短文20編。

82 **墨西哥國石油業大觀**

**Petroleum resources and industries in Mexico.**

---

長松雪夫 著  
長松雪夫 (東京)  
1938 (昭和 13)  
446p. / 23cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-344-0

メキシコ油田開発の先覚者、長松雪夫は早稲田大学卒業後、東京鉄道局に勤務。後、日本石油に入社。やがて海外に石油資源を求めなければと思ひ至り、昭和10年に渡米。米国西部及び南部の石油施設を巡廻後、メキシコに到着。総説 (地勢、沿革、通商)、石油に関する諸問題、墨西哥油田の地質、墨西哥石油の沿革、第墨西哥石油事業の勃興、墨西哥油田の盛衰、墨西哥国未開発油田、最近の石油事情、関係法令、附録: 地図及び石油鉦区図4葉。

83 **日本人土地所有と農園經營法**

**Japanese landowners and their farm management know-how in the United States.**

---

草野計起 編  
加州中央農會 (サンフランシスコ)  
1915 (大正 4)  
70p. / 22cm・菊判・合冊  
税別価格 ¥ 15,600 ISBN978-4-89253-345-7

本書は加州中央農會発刊冊子の第6号にあたる。緒言、土地を所有せよ、農園經營上の注意、所有農園經營設計、所有農園經營実例、農業經營一斑、主作物収支一覧表の付図がある。在留日本人6万人の6割が農業に従事し、加州土地法実施後も米国出生児童の名義や会社組織で農業は続けられると説き、その8年間の計画と実例を明示する。

## 米國ト人種的差別ノ研究

Study of a racial prejudice in the United States.

小林政助 著

文川堂書店（東京）

1919（大正 8）

155p. / 19cm・菊判・合冊

序文は内村鑑三、島田三郎、山室軍平、神崎驥。著者も伝道に従事する牧師。人口問題と欧州大戦、民族的精神より人種問題へ、米国の世界的性質、米国に於ける日本人と差別的待遇、心理的現象として観たる人種的差別、社会問題として観たる人種的差別、経済問題より観たる人種差別、米国の政治と人種的差別、米国思想史と日米両民族の任務、米国デモクラシー精神、宗教と人種的差別、日本民族の世界に対する使命、附録：岡崎（喜一郎）文庫。

## 華州及加州排外人土地法規定 借地權、収穫分配契約、株式會社株券所有 禁止ニ關スル米國大審院判決集

Anti-Alien Land Law: US Supreme Court report (no.29.-October term, 1923) and comments in Japanese

米國西北部聯絡日本人會 編

米國西北部聯絡日本人會（シアトル）

1923（大正 12）

44p. / 24cm・菊判・合冊

1920-22年に西北部11州が制定した加州排日土地法と類似の排外人土地法（土地所有権禁止、賃貸禁止、収穫分配契約禁止、米国に帰化権無き外国人の米国出生児の所有する不動産の後見人は米国市民に限る、米国出生児の両親が帰化権無き外国人の時はその所有された不動産は外国人の為に信託所有するものと認定、土地を所有する株式会社の株券所有禁止、認定証拠によって土地及び借地権没収訴訟を提起すること）内数項に対し、米国第14改正憲法及日米条約第一条の保障に抵触すると試訴が提起されたが、最高裁判所で合法と判決された英文による判決原本と訳文を付す。

## 米國加州 排日の實狀

Facts of anti-Japanese movement in California, United States.

隆辻政八著

後藤誠雄（東京）

1923（大正 12）

220p. / 19cm・菊判・合冊

瀬戸内の一小島、弓削島出身の著者が17年ぶりに一時帰国し、故郷で移民先の体験を綴った。書かねばならぬ理由、二十年前の加州移民、今日の加州在留民、加州の農業、日・白人との契約書、困った実例、写真結婚禁止に就いて、排日の諸方面、移民問題解決方法。在留移民として観た米国事情と外から観た日本への忠告や希望が真摯な筆致で記されている。

## 加州日本人の農業 Farming by Japanese in California.

日米新聞社  
1909 (明治 42)  
50p. / 25cm・菊判・合冊

小冊子であるがふんだんに各種の統計が散りばめられている。緒言で加州の概観が説明され、「加州日本人々口」で、日本人の増加と現在数が書かれ、「加州日本人の農業」では、その概観から、発達の四因、農業経営方法、加州農業と日本人の位置、日本人の主要農産物、農業反別、農作府県別（出身県別）、農業作物別、農業と資本家の説明がある。

### 84 通俗 米國移民法講話 一名・渡米出来る日本人・送還される日本人 General lecture on immigration laws in the United States : entry and departure of Japanese.

---

赤名精一 著  
博文堂出版部 (東京)  
1929 (昭和 4)  
407p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-346-4

著者は、はしがきに「在北米」とあるが国立公文書館アジア歴史資料センター収蔵資料一覧では大正 9 年 8 月に外務書記生として文書を残している。本書の構成は、新移民法の二大目標と渡米出来る日本人、非移民—訪問者、通過者、海員等の研究、非歩合移民—布教師、学生等の研究、条約上の商人とはどんなものか、再入国者と日本訪問の意味、日系市民と移民法、入国手続 1927 年移民規定の研究、移民法に問われて送還される人々。附：改正送還罰則令の意義、移民官の権限 附：特別審問委員会、逮捕状の執行及び上告の手続、罰則一般 書類に関する罰、偽証罪、密入国者幫助隠蔽罪及び運輸会社の責任並罰金 附録第 1：1924 年移民法、附録第 2-5：修正法、書類、罰則令等。

### 85 米國の排日 Anti-Japanese movements in the United States.

---

有馬純清 著  
日米新聞社  
1922 (大正 11)  
103p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-347-1

著者は、米国の文明と米国人の生活観察のため明治 42 年に渡米し、シアトル市の齒科医隈元清より日刊紙『北米時事』の経営を引受ける。本書は、日刊紙『北米時事』掲載の随筆『櫻丘随筆』より米国人の日本人排斥や米国人気質等をよく伝えているものを選んで編んだ。「スミヨシ生」名の記事は著者帰国中に子息純義が書いたもの。米国の排日、米国人気質、男女問題、朝思暮索、日本人

の長短、自然観、雑録より成る。著者の主著に『基督教弁証論』、『福音の真髓』、『欧米偉婦人伝』、『心靈現象研究』、『心靈界の脅異』、『唯物論を破る』、『日本思想と世界思想』、『自然と人生の哲学』がある。

## 排日問題の真相

The true state of anti-Japanese problems in the United States.

鈴木三郎 著  
大阪毎日新聞社  
東京日日新聞社  
1924 (大正 13)  
374p. / 19cm · A5 · 合冊

「序に代えて」は毎日新聞社社長高田元三郎。著者は毎日新聞関係者か。排日案とは何か（排日問題の経緯）—— ロッジ案、埴原大使の抗議、両院協議会、排日案成立の原因、米国の排日運動史、附録：（排日問題の資料）—— 各国の移民数、米国内閣委員会報告書。

### 86-1 移民地哀話：家庭悲劇篇

Immigrant elegies: family tragedy.

新里貫一 著  
新報社（東京）  
1935 (昭和 10)  
182p. / 19cm · A5  
税別価格 ¥ 5,500 ISBN978-4-89253-387-7

著者は米国ロスアンゼルス市ホーリネス教会の盲目の伝道師。在留同胞の中では数少ない岩手県遠野の出身である。サンタ・フェ鉄道建設のための飯場からできたロサンゼルス中央駅近くの日本街で、荒くれ者相手に非暴力で布教を続け、それが原因で盲目となった。「祖国の恩愛から離れての移民生活には、肉体的にも精神的にも満されない一種の寂し味が胸に潜んでゐる」（「はしがき」）。「社会的に家庭的に、個人各自の心の中に異様な緊張を漲らせて」いる移民地独特の空気のなかで起こる家庭悲劇や、社会相の事情を著者自らの経験に照らして語る。民族海外発展の裏面史。

### 86-2 移民地哀話：第二世篇

Immigrant elegies: The Nisei problems.

新里貫一 著  
新報社（東京）  
1937 (昭和 12)  
164p. / 19cm · A5  
税別価格 ¥ 5,500 ISBN978-4-89253-388-4

「第二世の若人の困難と重荷と、而して不自然な生活が産んだ必然的に受ける第二世の苦惱を著者の実験に基いて編纂することにした」（「はしがき」）第二世が引起した事件を取り上げる。移民地に生まれ育った二世たちが「異人種」の市民権所有者としてのゆく末を述べた。本書原本は5版。初版は昭和9年刊行。

### 86-3 移民地哀話：先驅者篇

Immigrant elegies: The Issei forerunners.

---

新里貫一 著  
新報社（東京）  
1935（昭和 10）  
165p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 5,500 ISBN978-4-89253-389-1

著者は本書を「民族発展の下敷になつた者、その棄て石となつた人々の上に、私たちの移民事業が形作られてゆくのだ。一身を挺して民族建設の基礎工事をした先人の貢献を思ふ時、彼等の英霊に対して感謝せざるを得ない。本書は、それらの人士に対する一種の表忠碑であり、また頌徳碑であると言ふことが出来ると思ふ」（「著者の言葉」）とし、巻頭に「この書を青雲の志成らずして、野に山に海に、また家庭に街頭に、或は養老院に病院に、名もなく倒れし我等の先驅者の靈に献ぐ」と献辞を捧げている。新里の著作はこの他に『闇に閃く聲なき聲』、『在米の日本民族五百年の大計』、『事變下の満鮮を歩む：盲聾者の観察』、『不幸なる幸福者』、『日系市民の光栄』等がある。

### 87 排日戦線を突破して

Overcoming anti-Japanese fronts.

---

河村幽川 著  
河村幽川（カルフォルニア）  
1930（昭和 5）  
520p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 14,000 ISBN978-4-89253-351-8

著者は 1917 年に渡米して日系児童の教育事業に従事しながら『日米新聞』『新世界』『日布時事』等に寄稿した。若松コロニーを『文芸春秋』で初めて紹介した人物でもある。本書は、「排日戦線を彷徨しつゝ、時に従ひ、感に觸るゝまゝに書き残した断片録」（「自序」）という。排日戦線を突破しつゝ、アングル サムは語る、わが文、わが旅、二世の教育問題、移民地哀歌、身辺雑記、同胞よ何処へ行くの 7 篇から成る。河村には他に『角里伏爾尼亞開化異聞』（1932 年）、『カリフォルニア開化秘史』（1933 年）、『アメリカ日本語読本』（1933）等の著作がある。



88 海外國別 移民・入國法令總覽：附 模範海外渡航案内  
Statistics and laws on Japanese immigrants by countries.

中塚樞三郎（代表）編  
海外發展協會出版部（東京）  
1936（昭和 11）  
918p. / 23cm・菊判  
税別価格 ¥24,000 ISBN978-4-89253-390-7

本總覽第 1 部は海外国別移民・入國法令で、亜細亞州、大洋州、北亜米利加及び中央亜米利加、南亜米利加、欧羅巴州、阿弗利加州の 6 篇からなる。第 2 部は模範海外渡航案内で、1 海外移植民拓殖大觀、2 海外渡航關係法規、3 海外渡航手續案内、4 移植民適地と各国別事情。4 では、各国移民及び企業の適否一覽、帝国外地移民事情、満州国、伯刺西爾、比律賓等の最も有望好適な諸国の説明が多くなされている。5 移植民拓殖關係要覽は、帝国國勢要覽からはじまり、在外公館の管轄一覽がそれに続き、渡航關係公私団体、國際對外關係団体、航空郵便及外国郵便、定期航空、國際電話及び國際無線放送に続いている。最後に海外發展協約の規約と役員名を掲載。

89 陸軍最後の日〈新日本雜誌選集 第一輯〉  
The last day of the Japanese Imperial Army. 〈Serial selection from new Japan.〉

藤本弘衛 著  
再建社（デンバー）  
1946（昭和 21）  
64p. / 20cm・A5・合冊  
税別価格 ¥9,500 ISBN978-4-89253-352-5

本書は、敗戦の日来る、継戦と軍人精神、聳棧敷の陸軍、人間阿南の苦衷、大局は動かず、再建運動より自己批判、市谷台上の嵐から成り、敗戦決定までの推移を詳述する。藤本には他に、『踊らした者：大本營報道秘史』（北信書房、1946 年）、『戦ふ大本營陸軍報道部』（小國民大東亞戦記、晴南社、1943 年）、『進め陸軍少年兵』（開發社、1944 年）等著作がある。

敗戦真相記〈新日本雜誌選集 第一輯〉  
Revealing the real state of Japan's surrender. 〈Serial selection from new Japan.〉

永野護 著  
再建社（デンバー）  
1946（昭和 21）  
63p. (65-128 pp.) / 20cm・A5・合冊

敗戦の翌月に原爆で興廢した広島で行なわれた著者の講演速記録。戦争は如何にして起こりしか、如何にして戦ひに敗れしか、科学無き者の最後、日本に於ける陸軍国と海軍国、ポツダム宣言の政治性を読む、宣言 4ヶ国の 1 票の行方、日本の将来・どうなるか。上記『陸軍最後の日』とともに『新日本雜誌選集第 1 輯』としてコロラド州デンバーで出版されたもの。著者の永野護(1890-1970 年)は広島出身の実業家及政治家で戦後揃って政財界で活躍した永野 6 兄弟の長兄と思われる。

**陛下の“人間”宣言〈旋風裡の天皇を描く = 合冊特輯〉**

**The proclamation of "renunciation of divinity": Profile of the Present Emperor of Japan under the occupied Japan.**

藤樫準二 著  
同和書房・再建社（デンバー）  
1946（昭和 21）  
147p. / 19cm・A5・合冊

著者は大正 9 年より昭和 60 年 88 歳で死去するまで 65 年間、宮内庁で記者を勤めた伝説の宮内庁記者。本書の巻頭は、乳母車を中心にした天皇一家団欒の写真。

**日本の天皇〈旋風裡の天皇を描く = 合冊特輯〉**

**The Emperor of Japan.**

室伏高信 著  
再建社（デンバー）  
1946（昭和 21）  
75p. (149-224pp.) / 19cm・A5・合冊

著者は、神奈川県出身の評論及び著述家。新聞記者を経て、雑誌『改造』の特派員としてヨーロッパに渡り、雑誌『日本評論』主筆を務めた。戦後は、新生社を創立、雑誌『新生』を発刊し、戦前の右翼的思想を一変させた。本書は昭和 21 年新生社からも刊行された。造られた神話、太陽の子、天皇の誕生、神武天皇の伝説、氏族と国家と天皇。

**90- 日米問題實力解決策 上・下**

**1-2 Direct solution of the Japan-United States problems. Part 1-2.**

---

大石揆一（蒼海）著  
三光社（東京）  
1916（大正 5）  
896p. / 26cm・B5・全 2 冊  
税別価格 ¥ 38,000 ISBN978-4-89253-353-2

題字は頭山満、尾崎愕堂等 4 名、序文は、原敬、後藤新平、島田三郎の 3 名。目次は、総論、日米問題の真相、日米問題の発生を容易ならしめたる最大原因、学理上より観たる日米問題の性質、加奈陀及布哇にける日本人問題、同化論、日本人排斥と支那人排斥、法律問題、日米問題解決大方針、墨西哥及び中米諸国に於ける日米問題、南米諸国における日米問題、支那現時の大勢、極東に於ける日米問題等。

**91 日米非戦論・移民問題の真相と善後策**

**Japan does not go to war against U.S.A.**

---

浮田和民・渡邊金三 著  
實業之日本社（東京）  
1925（大正 14）  
338p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 8,500 ISBN978-4-89253-391-4

「1906 年の桑港學童事件から、1924 年 5 月の米國新移民法制定に至るまで日本側は全然之を人種的差別待遇として憤り、又米國側一少なくとも排日派一は之を内政干渉として怒ったのである」（「序」）という問題を法律家の観点から論じた。錯誤に始まり失敗に終わった我が対米外交、理想主義より現実主義に変化した米国の対移民政策、日米問題解決への断案。日墨協会理事渡邊金三の「移

民問題の真相と善後策」を付す。

92 山村雅子 → 未刊

93 米國大學と日本學生  
American universities and Japanese students.

加藤勝治 著  
博文館（東京）  
1918（大正 7）  
213p. / 15cm・A5  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター  
税別価格 ¥ 6,500 ISBN978-4-89253-354-9

著者は 1904 年に渡米、カラマーズー大学時代永井荷風の世話をした。同大学卒業後 1909 年シカゴ大学大学院へ進学、同大哲学博士号取得後、医学部助教授。在米 40 年の後太平洋戦争勃発で強制帰国。東京医科大学教授等を歴任した。序は新渡戸稲造。内容は、概論、在米日本学生の過去及び現在、米国の組織及特色、大学入学及び卒業、学生々活、在米日本学生と世界平和。附録：米留学案内。

94 アメリカ文藝集  
Collected works of Japanese American literature, including eight poems in English.

山崎一心 編  
新生堂（東京）  
1930（昭和 5）  
469p. / 20cm・菊判  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-355-6

本書は、『北米文藝選集』（本シリーズ 67）の続編。序は佐々木指月。春舟郎（海老名一雄）が巻頭を飾り、加川文一、高橋愛子、塚本嶺南、沼田利平、山崎一心、柳井伸樹の 6 名と、初掲載の佐々木指月、坂井米夫、井上種伸、當舎勝治、前田照男、平田露草、松野珠樹、百々正雄、坂口利男、峰沢 遭、林田盛雄、外川明、濱哲雄、高田無辺の計 22 名の作品を掲載する。

95 アメリカ文藝集（昭和12年刊行版） → 未刊

96 北米川柳  
Japanese American humorous poems in North America.

本田新次郎（華芳）編  
北米川柳互選會（シアトル）  
1935（昭和 10）  
361p. / 20cm・A5  
原本所蔵：国際日本文化研究センター  
税別価格 ¥ 9,500 ISBN978-4-89253-356-3

1929（昭和 4）年にシアトルで開催された北米川柳互選会の出席者は松亭、みどり、洋花楼、玄界、華芳の 5 人であったが、昭和 10 年には 50 回目を向かって本書刊行の運びとなった。会は各月で開催され、各回「第二世」「独身」「有志家」「女房」「金」などの出題があった。

## 97 加州日本人花園業發展史

The historical development of Japanese flower farming in California.

---

吉山基徳 編

加州花卉場株式會社 (サンフランシスコ)

1929 (昭和 4)

320p. / 21cm · A5

税別価格 ¥ 10,200 ISBN978-4-89253-374-7

巻頭に地図 2 葉、写真 29 頁、加州花卉市場株式会社株主関係者の写真 9 頁を含む 100 名の掲載がある。在米邦人の花卉業は桑港とオークランドを中心にして起業され、南加州へ広がり、本書刊行の頃はロッキー以東へも広がり始めた。本書構成は、花園業者の創業、驚くべき花卉の需要、盛んなる同胞花園業者の發展、白人同業者との競争、桑港の大震災、加州花卉市場株式会社の創設、排日土地法、菊とカーネーションの共同販売、桑港世界大博覧会、インフルエンザ、努力の結晶菊の栽培、南加日本人園芸業の沿革と現状、金融問題と無尽頼母子講、花園業と祭日、花園業経営様式の推移、花園業とその販路、排日移民法の影響、邦人花園業の現状と将来、白人及び支那人同業者の現状と将来、海外貿易と花園業、加州花卉市場株式会社事業の内容、南加花市場会社事業の内容、加州花卉市場株式会社株主及び関係者住所氏名、王府花市場日本人組合員住所氏名、南加花市場社員住所氏名、南加植木業組合事業の内容及び組合員の住所氏名。

## 98 南加花商組合史

The history of Southern California Florist's Association.

---

池上順一 編

南加花商組合史編纂事務所 (ロサンゼルス)

1933 (昭和 8)

409p. / 23cm · 菊判

原本所蔵：東京大学経済学部図書館

税別価格 ¥ 12,800 ISBN978-4-89253-375-4

羅府市で日本人が白人商店の軒先で切花を販売始めたのは 1905 年頃。3 年後には独立した花店に發展、1922 年には組合員 70 名を超える組織に成長した。特に、南加における花卉栽培業者の 7 割までが日本人であった。本書構成は、加州の地理・気候から加州園芸の發展史、切花商の趨勢、米国に於ける園芸全体の状況、南加州に於ける花についての概観、組合の發展過程、活動事項、奉仕的事業、規則、組合員の動静 (写真掲載による個人の紹介あり)。切花商の将来、切花商人の目標となる祭日、花の仕立方、切花商を始めんとする人の為に。附録として各種法規、組合員名簿、日本の東京及び関東生花商組合の現況について。各種地図、統計、一覧表掲載多数。



99 米国シカゴ日本人基督教青年會(館)來訪者名簿 → 四期 (92 p.)

市俄古日本人基督教青年會規則

市俄古日本人基督教青年會歌 (繪葉書)

100 在米日本人産業總覽 → 三期 (69 p.)

101 在米人物總覽

*Biographical directory of the Japanese in the United States of America.*

---

片山景雄

鱒坂愛助 編

日米評論社 (シアトル)

1916 (大正 5)

188p. / 23cm・菊判・合冊

原本所蔵：広島大学図書館

税別価格 ¥ 16,800 ISBN978-4-89253-379-2

「本書に収載せし人物は華州シアトル市並に之が附近タコマ市を初めスホケン市、パスコ市、ノースヤキマ市に及び尚ほオレゴン州ポートランド市等の各地散布せる成功家或は將に成功せんとする道程にある、重もなる在留日本人其數二百五名を網羅したり、若し夫れ前篇『在米人物觀』と併せ通覽せば即ち米国西北部に於て、果して如何なる人物が活動奮闘せるかの一斑を知るに足らんか」(「緒言」)。

北米日記通信

*Diary and correspondence between North America and Japan.*

田中文男 著

田中教授在職二十五年祝賀記念會  
(岡山)

1935 (昭和 10)

442p. / 19cm・菊判・合冊

著者は明治 16 年岡山県生まれ。京都大学卒業後岡山医專教授に就任。大正 4 年 5 月第 1 回文部省留学生として渡米。大正 6 年 5 月まで滞在した。本書は、滞米中母親に送った日記を母の 17 回忌に際して編集したもの。ニューヘーブン時代、ボストン時代、帰途、附録。

102 加州の日本人

*Japanese in California.*

---

市橋諒 著

市橋諒 (サクラメント)

1916 (大正 5)

524p. / 23cm・菊判・合冊

税別価格 ¥ 17,800 ISBN978-4-89253-362-4

排日運動下「親しく在留同胞發展の状態を故國官民に紹介し、以て多少なりとも日米問題研究者の便宜を圖らんとす」という意図で本書は書かれた。総論、日米国交略史。加州日本人發展史、日本人排斥問題＝其の起原及経過・原因・加州労働局の日本人調査・排日土地法案の通過・排日問題の解決策。日米問題と名士の意見＝大隈重信・新渡戸



稲造・高橋作衛・島田三郎・竹越與三郎・志賀重昂・牧野伸顕・添田樹一・末廣重雄。諸法律及手続。附録：加州日本人実業家列伝（166名）。

## 南加人物評

**Biological sketches of popular Japanese in Southern California.**

坂部天影 編  
坂部天影（ロスアンゼルス）  
1917（大正6）  
112p. / 23cm・菊判・合冊

著者坂部天影は、羅府新報社主筆。本書の内容は著者による人物評・羅府の部63名、地方の部52名、羅府追加4名。附録として「小説それから5年」、「最初のたより」、「沿岸新聞の総まくり：移民地の新聞はまづコンナもんだ」、「病める人に代わつて健やかな人に」と多彩。

### 103 歌集青雲：在米日本人歌集

→ 三期（69p.）

### 104 南加花市場發展史

**The historical development of the Japanese Flower Markets in Southern California.**

南加花市場 編  
南加花市場（ロスアンゼルス）  
1952（昭和27）  
524p. / 23cm・A5  
原本所蔵：東京大学経済学部図書館  
税別価格 ¥ 19,000 ISBN978-4-89253-376-1

戦前編と戦後編より構成されており、各々独立した頁が振られている。戦前編は1941年7月に完成をみたが、沿岸在留の全日系人が立ち退きを余儀なくされたため、上梓の機を得ず空しく金庫に眠っていた。ふんだんに掲載された写真は、往時の生活や人物、各種の催し物の写真も含む。戦前編は、創業時代から1940年10月までと附録。戦後編の内容は、日米開戦から1951年頃まで。

### 105 ガーデナー語録

**A gardener's essays.**

南雲正次 著  
南加庭園業聯盟（ロスアンゼルス）  
1970（昭和45）  
646p. / 19cm・A5・新序文（小山信吉）  
税別価格 ¥ 16,600 ISBN978-4-89253-377-8

著者は新潟師範を出て東京師範学校卒業。1917年留学のため渡米して永住した。1923年より庭園業に従事し、ハリウッド庭園業組合長に就任。1934年南加庭園業連盟を設立、機関誌『ガーデナーの友』を発刊した。太平洋戦争中収容所に収監され、戦後ロスアンゼルスに帰還。庭園業を再開し、連盟並びに機関誌の顧問を勤めた。現南加庭園業連盟会長小山信吉に新序文を頂き再刊した。本書の構成は、組合又は連盟の運営に関することども、庭園雑抄、身辺雑記、二世に書き遺す。附録：人間南雲の片影。本書の底本の初版は1959（昭和34）年。

## 106 南加州岡山縣人發展史

Developmental history of people from Okayama Prefecture in Southern California.

---

遠藤紫郎 著

南加州岡山縣人發展史編纂所（ロ  
スアンゼルス）

1941（昭和16）

406p. / 21cm・A5

税別価格 ¥12,000 ISBN978-4-89253-358-7

本書は『南加州の岡山縣人』（本シリーズ37）の改訂・増補版として編纂された。内容構成は、日本民族海外發展の歴史、岡山縣人の米国發展状態、南加州日本人の發展状勢、南加州の自治団体、南加州に於ける岡山縣人、南加岡山海外協會の概況、南加岡山婦人會の新体制、縣人の海を越ゆる祖国愛、皇紀二千六百年記念行事、南加州岡山縣人々物史伝、氏名別索引、南加州岡山縣人先亡者（宗派別に記載）。

## 107 南加州岡山縣人發展史

Developmental history of people from Okayama Prefecture in Southern California.

---

風早勝一 編

南加州岡山縣人發展史編纂所（ロ  
スアンゼルス）

1955（昭和30）

531p. / 21cm・A5

税別価格 ¥13,500 ISBN978-4-89253-359-4

「南加岡山縣人會の創立50周年を記念する為の一事業として、故遠藤紫郎氏の遺業をついで同縣人發展史を編纂する事になった」（「序文」法眼晋作）。本書で縣人史は改訂・増補を含め50年間で3冊目の刊行。写真頁は40。本書構成は、日本民族海外發展の歴史、岡山縣人の米国發展状態、南加州日本人の發展状勢、南加州日本人の自治団体、南加州に於ける岡山縣人、南加海外協會の概況、南加岡山縣婦人會の新体制、縣人の海を越ゆる祖国愛、皇紀二千六百年記念行事、日米戦争中と戦後の日系人、日米戦後縣人會の再組織、南加州岡山縣人々物史伝、人物紹介氏名別索引、奮闘の跡、戦後の岡山縣。

## 布哇編

### 10 オハイの蔭

*On the Shady Side of Ohai (monkeypod) Trees.*

---

浅野孝之 著  
實業之布哇社 (ホノルル)  
1925 (大正 14)  
297p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 8,000 ISBN978-4-89253-337-2

筆者は、大正 6 (1917) 年 7 月に渡布、在ハワイ 7 年半の間に少なからず書き留めた散文から 23 篇 (基本的には執筆年月日を付す) を選んで編んだものである。本書発行の時点で浅野はすでに帰朝していたが、印刷所および発行所はホノルル。巻頭に著者肖像写真あり。今回の復刻に当り、表紙をカラー印刷で原裝再現した。

### 11 ハワイの印象

*Impression of Hawaii.*

---

暁烏敏 著  
香草舎 (石川県出城村)  
1934 (昭和 9)  
412 p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 9,800 ISBN978-4-89253-338-9

表装は本野精吾による。著者の布哇渡航歴は昭和 4 年と 8 年。2 度に亘るハワイ旅行を行い、この二つの旅から軽快な『ハワイの印象』が生れた。本書の内容は、講演録、論文、詩歌、紀行記 (主として航海録) となっていて、ユニークな高僧の語りである。論文に「二重国籍問題」、「アメリカ人とは誰か」、「ボストンとニューヨーク」を再録、その眼識の広さと深さを吐露したものだ。原則的に執筆年月日が入っており、各点の具体的な時局性・情報性も極めて高い。克明なメモを頼りに文章化したものか。巻末に「暁烏敏主要著作目録」。なお、この著者には『アメリカの印象』もある。

### 12 布哇叢書 vol. 1 / vol. 2

→ 未刊

### 13 布哇叢書 vol. 3 / vol. 4

→ 未刊

### 14 一九二〇年度布哇製糖耕地労働運動史 上

*History of the Japanese labor movement in the Hawaiian sugarcane farmland in 1920, Part 1.*

---

布哇労働聯盟會編集部 編  
布哇労働聯盟會本部 (ホノルル)  
1921 (大正 10)  
448p. / 23cm・菊判  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-392-1

本書は、沖縄出身の移住者たちの記録。当時、「沖縄県人」ということがハンデキャップだったといわれる。そもそも、『實業之布哇』(同社)は、「沖縄県人は全島に於て一般日本人社會から差別され軽蔑されてゐた。本誌の一つの目的はその不都合の偏見を打破するために發刊されたもの」である

(社主の言葉・15頁)。今回の増給運動は、労働団体の組織化から始まり、1920年を頂点に実力行使時代、実績整理時代と動いた。この間、顧問格で根来博士（主として文書の英訳担当）と現行各新聞社が名を連ねたが、運動の途中で顧問団が総辞職した経緯が記録に残っている。編輯主任の堤は「布哇労働同盟會」の書記役であったが、かつては『布哇毎日』の記者。復刻に当たり、第6版を使用した。

## 15 布哇島一周

A travel around the Hawaii Islands.

林三郎・増田禎司 編  
コナ反響社（ハワイ）  
1925（大正14）  
408p. / 23cm・菊判・合冊  
税別価格 ¥16,200 ISBN978-4-89253-339-6

巻頭に寄せ書きと地図二葉（布哇島と布哇群島）などあり。内容は、ヒロ（第一項目）から始まり、ホノルル及び各島の概要（22項目）で終わっているハワイ旅行案内である。附録は10項目あり、日本移民と変遷、布哇出生日本人問題 附：日本語学校と日本人寺院、重要な布哇の産業等々を含む。本文中に組み込み写真多数。編纂者の一人林三郎は医師、印刷者の加藤十郎はコナ反響社（布哇島）の持主であり、東京・麹町の東邦社印刷所の社主でもあった。広告多数。

### 布哇 The Hawaii.

瀬谷正二 著  
忠愛社書店（東京）  
1892（明治25）  
165p. / 22cm・菊判・合冊

著者の瀬谷正二は、約6年間ハワイの日本移住民監督官を任じていた人。巻頭に「題評」という田代安定筆の長文（29頁分）があり、次に著者緒言と続く。当時日本人居住者は群島内に2万人といわれ、最大の人種であったことは周知の事実である。このことを背景におき、著者は「布哇帝国」の将来、帰属関係如何の問題に思いを馳せる。豆粒大の群島の、その戦略的立地条件の重要性を脳裏に置きつつ、海岸・港湾・海流・植物・動物・人種・言語・教育・宗教・政治等々を比較的克明に記述している。附録には、「人口減損の原因」と「支那人排斥の始末」との二題があって、事柄の重大性を説いている。折り込み布哇国全図あり。

16 布哇實業案内

→ 未刊

17 實業之布哇 創刊三十周年記念號

30th Anniversary Issue of the Jitsugyo no Hawaii (The Jitsugyo no Hawaii : 30th Anniversary Edition; Featuring Timely Messages to Japanese People in Hawaii from Army, Navy and Civilian Leaders).

---

實業之布哇社 (ホノルル)

1941 (昭和 16)

298p. / 25cm・B5

税別価格 ¥ 13,000 ISBN978-4-89253-340-2

本書は日米開戦の直前に刊行された。内容は親米論調であり、少なからぬ米軍指導層の諸寄稿が見える。英文論壇記事 60 頁は基本的に日本語の訳文が付く。「ハワイは今空前の非常時である」(巻頭言) という認識から本書が生れている。日本の雑誌『改造』や米国誌紙などの記事を転載、書下ろしも豊富。社説的に「日米戦争にならぬ理由」が巻頭にあり、別の頁で藤井整(加州毎日新聞社々長)は、教育勅語の精神をして、これぞ「米化運動」の精神そのものと説き、湧川勝三(当時在米帝国大使館囑託・元『実業之布哇』英文欄主幹)の、「日米の平和親善の爲め言論機關の奮闘を望む」は、警鐘的所見にして説得に富む寄稿となった。英文原文は Facing Unpleasant Realities (Ernest K. Wakukawa)。実業之布哇社は米本土ロスアンゼルスに「南加支局」を設け、重鎮仲村権五郎(当時米国中央日本人会々長)を据えていた。仲村は本書に、「非常時局と米國の恩義『私は大学で眞のアメリカを知った』」を載せている。

18 布哇在住日本人五十年記念写真帖

→ 未刊

官約日本人移民布哇渡航五十年記念誌



## 19 本派本願寺布哇開教史

History of the missionaries of the Honpa Honganji Temple in Hawaii.

---

本派本願寺布哇開教教務所  
文書部 今村恵猛實  
本派本願寺布哇開教教務所 (ホノ  
ルル)  
1918 (大正 7)  
597p. / 23cm・菊判  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化  
研究科附属アメリカ太平洋地域  
研究センター  
税別価格 ¥ 20,800 ISBN978-4-89253-393-8

本書は今村恵猛(布哇開教総長・布哇別院輪番)開教監督時代の記念碑的な書物で、今村は初代監督里見法璽を継いだ二代目監督であった。共に福井県下の名利(寺)から派遣された高僧であった。正式開教第一年は1897年(明治30年)と記録される。従って、本書は同派開教20周年に臨んだ史要の記念公刊とも云える。題辭に大谷光瑞上人(前大法主)および澁澤榮一(男爵)とが並び、題詠に大谷?子の方(婦人会総裁)と利井明朗師(執行長)、序文に大谷光明師(新法主)・沢柳政太郎(文学博士)・富士川游(文学博士・医学博士)・高楠順次郎(文学博士)・諸井六郎(帝国総領事)L・E・ピンカム(布哇県知事)の名がみえる。附録は、「開教使生活」(開教使生活と寺院生活・布教場・布教・雑務)と「歴代開教使一覧」(すでに沼田恵範の名あり・沼田は後に実業家としても成功)の二題。歴史写真・信徒肖像写真等多数掲載あり。

## 20 布哇開教誌要

→ 四期 (96 p.)

## 21 布哇群嶋誌 第壹卷 加哇篇

The Hawaii Islands. Vol.1: the Kauai Island.

---

福永虎治郎(楓風)著  
三輪治家 著  
加哇新報社(カワイ島)  
1916 (大正 5)  
464p. / 22cm・菊判  
税別価格 ¥ 15,000 ISBN978-4-89253-341-9

このシリーズは当初4巻完結を志したが、その後の継続出版事業は不詳。奥付けに出版年月日の記はないが、1916年末もしくは翌年前半の刊行と見られ、その時点で「太平洋の楽園」(The Paradise of the Pacific)に関する日本語文献の雄と云える地誌である。和文でも英文でも手ごろな案内書が無かった時代の、内容的に重いカワイ島地誌案内書。内容は、地理・歴史・教育及宗教・産業・交通及其他と進み、適所で各地日本人の消息を論じている。第6篇は「加哇人物略伝」、その前半は白人名士列伝、後半は日本人名士50人程を列挙している。なお、巻末には時代を伝える多数の広告あり。

## 22 布哇日本人發展寫真帖

Pictorial book of the development of Japanese in Hawaii.

---

小野寺徳治・宮本銑太郎  
末倉弘 編  
米倉彦五郎 (ホノルル)  
1916 (大正 5)  
390p. / 22 × 30cm・原寸  
税別価格 ¥ 19,400 ISBN978-4-89253-394-5

本書は当時のメディアの中ではかなり豪華な出版物であった。そのため、発行側でも資金的に苦労が多く、寄付金募集の成否が鍵となるのが実態である。その眼線で見ると、「布哇日本人發展写真帖賛助者氏名 (A B C) 順」と「布哇發展写真帖賛助者氏名」(36 - 37 頁) は多大の興趣を覚える。両者の氏名は殆んど重複しており、圧倒的にホノルル市在の名士である。ホノルル市以外ではヒロ市の数名を数えるに過ぎない。本書の編集方針の場合、ホノルル市内は「超名所・名士」の他は被写体の A B C 順、各島は地名別とし、写真が原稿として本書編集部に到着した順で掲出している。各写真に簡潔な説明あり。

## 23 布哇日本人年鑑 第十三回

Annual Directory of Japanese in Hawaii, 13th Edition (1916).

---

布哇新報社 編  
布哇新報社 (ホノルル)  
1916 (大正 5)  
572p. / 25cm・B5  
税別価格 ¥ 17,500 ISBN978-4-89253-395-2

口絵に新任の駐米大使佐藤愛磨等々の名士肖像写真を掲げ、次いで在布同胞人物紹介を試みた。本文記事も多岐に亘り項目建ても細かい。巻末の附録は「在布日本人々名録」で島別の各地地名の A B C 順にまとめ、不十分ながらも索引機能を果しめた。各人の住所表示は無いが職業と出身県名を摘出しているので面白い。広告が多く、それらは青紙の部 (30 余件)、赤紙の部 (約 40 件)、黄紙の部 (約 20 件)、特別の部 (約 20 件) と 4 区分されている。今回の復刻版では、用紙を区別することなく本文の用紙に統一した。

## 24 布哇その折り折り

A rough sketch of Hawaii.

---

相賀安太郎 (溪芳) 著  
日布時事社 (ホノルル)  
1926 (昭和元)  
304p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 8,000 ISBN978-4-89253-396-9

著者は 1873 年東京生まれ。東京法学院を修業し、1896 年 3 月に渡布した。表紙やカットは古川章画伯。本書は時事問題等の短評集で、1916 年 8 月より 1920 年 8 月までに『日布時事』に掲載されたものから選んでいる。概ね短文で構成されているため、上記年代の社会の諸相等を知る上で、便利な書物。相賀には上記のほか、『鮮満支の初旅 蕪の匂ひ』、私家版の『切り抜き帖』や『訪

日随想 1952』(スクラップ・ブックで新聞記事 69 篇を収める)ほか、『日満を覗く』(1935)、『鉄柵生活』(1948)、『五十年間の布哇 回顧』(1953)などがある。

25 布哇日本人銘鑑

→ 未刊

26 布哇成功者實傳

→ 四期 (96 p.)

## 初期在北米日本人の記録 第三期

【北米編】全 32 冊 【布哇編】全 7 冊

全 39 冊 (45 タイトル) ボード装 分売可 セット価格 ¥585,400 (税別)

### 北米編

#### 36 北米の高知縣人

The people from Kochi Prefecture in North America.

岡直樹 編

岡直樹 (サンフランシスコ)

1921 (大正 10)

425p. / 23cm · A5

税別価格 ¥15,400 ISBN978-4-89253-400-3

著者は、黒岩涙香の従弟で桑港で活躍した岡繁樹の実弟。当時で定価 3 ドルの本書を寄付金と自費で出版した。校閲は萬朝報記者の岡芳樹による。「行け海外へ！我が海南の健児！」の一文で始まり、60 葉に及ぶ口絵写真が掲載されている。本文は、日米関係、条約及法規、徴兵及関税、在米同胞生活状態、排日問題の真相。北米の高知県人の章が本書の大半を占める。特に、高知県人の関係する事業や在米高知県人履歴、更に北米高知県人住所録は圧巻。

- |    |  |             |
|----|--|-------------|
| 37 | 南加州の岡山縣人                                     | → 二期 (26p.) |
| 38 | タコマ日本人發展史／タコマ紹介                              | → 二期 (26p.) |
| 39 | 北米加州スタクトン同胞史                                 | → 二期 (27p.) |
| 40 | 在米和歌山縣人發展史                                   | → 未刊        |
| 41 | 加州廣島縣人發展史                                    | → 二期 (27p.) |
| 42 | 新渡米：北米事情日本人成功策／續新渡米：北米事情<br>日本人成功策／増補訂正 渡米之葉 | → 二期 (28p.) |
| 43 | 渡米のしるべ (渡米の志るべ)                              | → 二期 (29p.) |
| 44 | 學生渡米案内／續渡米案内／渡米之秘訣                           | → 二期 (29p.) |
| 45 | 在米成功の日本人 (114)                               | → 四期 (83p.) |
|    | 米國男女書生氣質                                     | → 未刊        |
| 46 | JAPANESE WOMEN                               | → 二期 (31p.) |

47	My New York Life／紐育之日本	→ 二期 (31p.)
48	學生の見たるアメリカ	→ 二期 (32p.)
49	民族發展の先驅者	→ 二期 (33p.)
50	米國加州日本語學園沿革史	→ 二期 (33p.)
51	米加に於ける第二世の教育／海外二世教育の體驗を語る	→ 二期 (33p.)
52	擘子 (AKIKO)	→ 二期 (34p.)
53	CHIYO'S RETURN	→ 二期 (34p.)
54	あめりか生活	→ 二期 (35p.)
55	歐米禮儀風俗美談	→ 四期 (86p.)
	日米作法の常識	→ 未刊
56	中河頼覺の足跡	→ 未刊
57	抑留所生活記	→ 二期 (35p.)
58	亞米利加の旅	→ 二期 (36p.)
59	亜米利加夜話	→ 二期 (36p.)
60	米國に於ける今井革説教講演集／恩寵七十年	→ 二期 (36p.)
61	麼兒門教と麼兒門教徒：附 亞米利加土人起原論／道を傳へて卅五年／羅府日本人美以教會四十年史	→ 二期 (37p.)
62	北米開教沿革史 History of ministers of the Buddhist Churches of America and Canada.	

寺川抱光 編  
 本願寺北米開教本部（サンフランシスコ）  
 1936（昭和 11）  
 566p. / 20cm・A5  
 税別価格 ¥ 18,600 ISBN978-4-89253-406-5

本書は、仏陀聖誕二千五百年・開教三十五周年記念（1933 昭和 8 年）として出版された。同開教本部は明治 31 年に桑港で開設された。同本部の産みの親である平野仁三郎翁が来桑した当時、邦人は男女を合わせて僅か 400 名足らずで、その大半が布哇からの転入者だった。本書は、同教会の發展の歴史をたどる。その内容は、北米仏教団並に本部規約、開教本部沿革史、北米各地教会一沿革並に現況一斑として桑港仏教会からアリゾナ仏



教会まで36箇所、西海岸と山中部、その次に、加奈陀開教監督事務所の項目として6ヶ所について報告されている。他、男女仏青連盟沿革史、北米仏教団開教使会議決議類纂、北米開教財団（設立趣意並に定款）、開教使列名一覧。

## 63 在米日本人長老教會歴史

**History of the Japanese Presbyterian churches in the Pacific coast areas of the United States.**

年會準備委員編纂  
稻澤謙一・小林誠  
宮崎小八郎 編  
稻澤謙一・小林誠・宮崎小八郎  
(サンフランシスコ)  
1911 (明治44)  
98p. / 20cm・A5・合冊  
原本所蔵：東京女子大学比較文化  
研究所  
税別価格 ¥11,000 ISBN978-4-89253-401-0

本書は、ストウジ博士同令夫人の伝道二十五周年を記念して出版、その伝道の歩みを記録した。目次は、日本人の発展、基督教徒の団体：福音会、日本人基督教青年会、合同の伝道事業、日本人長老教会：総説、各教育（桑港、サリナス、ワッソングイル、羅府、ウィンタースヴァーグ、ハンフォード）、須市日本人長老教会、附録。

## 桑港佛教會 開教三十年記念誌

**The 30th anniversary of the Japanese Buddhist Temple of San Francisco.**

桑港佛教會 文書部 編  
蔭山鐵二郎 (サンフランシスコ)  
1930 (昭和5)  
250p. / 23cm・A5・合冊

本書は「感想」と「桑港佛教會沿革史」、「過去帳」「祝賀名刺交換」の3部で構成され、「感想」には「開教事業の端緒」本田恵隆に続き13篇、講演が2篇が掲載。「桑港佛教會沿革史」では、起原、会堂建設、世界仏教大会、御巡教、現況及沿革に言及。「過去帳」として、昭和4年度までの死亡者の年代順の名簿があり、戒名、死亡年月日、俗名、出身地が明記され、健在の信徒は「祝賀名刺交換」として個人名が記載されている。

## 64 在米日本人基督教五十年史

History of the Christian Japanese activities in the United States, 1882-1932.

南加日本人基督教教會聯盟 著  
南加日本人基督教教會聯盟  
(ロスアンゼルス)  
1932 (昭和 7)  
142p. / 19cm・A5・合冊  
原本所蔵：明治学院大学図書館  
税別価格 ¥13,200 ISBN978-4-89253-402-7

1930年加州羅府日本人美似教会において、全南加基督教伝道団は本書の編纂を決議した。伝道団に所属する教会は、美似、長老、組合、聖公会、クリスチャン、浸礼、リフォーム、フレンド、その他34の独立教会と称する28教会の連盟であり、翌年名称を南加日本人基督教々会連盟と改めた。本書の内容は、日本人の渡米、発祥時代、初代の膨張発展、太平洋沿岸地方の発展、布哇、東部及中部、迫害、犠牲、日系市民の品質、移民法の影響、連合の趨勢、日系信徒の使命感。

## 北加基督教會便覽

The handbook of the Japanese Christian churches in northern California.

藤賀與一 編  
北加基督教會同盟 (サンフランシスコ)  
1936 (昭和 11)  
232p. / 19cm・A5・合冊  
原本所蔵：東京女子大学比較文化研究所

1936年、サクラメント市日本人第一浸礼教会に於いて、第13回北加基督教會同盟総会が開かれ本書の発行が決議された。1877年(明治10)桑港に邦人基督教として「福音会」が組織されて60年。当時6派30余の教会が協力機関となっていた。本書の目次は、日本に於ける耶蘇教、太平洋沿岸に於ける日本人の発展と基督教會(概要と65にわたる各教会の概要)、北加基督教會同盟各教会史：桑港部会、灣東部会、沿岸部会、櫻府平原部会、中加平原部会、所在地および年表。

## 65 北米の花

→ 二期 (36p.)

## 66 米國大學英文小説 牧野トム

Tom Makino the freshman or college life in America.

岩堂保 著  
英語五千字會出版部 (東京)  
1916 (大正 5)  
317p. / 20cm・A5  
原本所蔵：立教大学図書館  
税別価格 ¥9,300 ISBN978-4-89253-403-4

明治44年米国より帰国した著者は、日本の青年に米国の大学生活を紹介し、外国人と言えども入学後著者が同等の待遇を受け、公平に取扱われている事を知らせるために本書を執筆した。文学上の功名心の産物ではないことを最初に断っている。本文は、左側に英文が書かれ、右側に其の日本語訳が置かれており、下段には、注として特徴ある表現の訳が付されている。基本的には英文書であるので製本は左とじになっている。なお、文中に出てくる Eastville College は実在する Amherst

College、Westburg College は William College の事。  
また、Amherst College は新島襄、神田乃武男や  
内村鑑三らの母校である。

- 67 北米文藝選集(北米文人著作集) → 二期 (39p.)
- 68 繙譯米利堅志 上下 → 二期 (39p.)
- 69 日米通信文 (一名 米國事情) → 二期 (39p.)
- 70 北米踏査大觀 上巻 加州日本人發展地之部 → 二期 (40p.)
- 71 北米踏査寫真帖 → 二期 (40p.)
- 72 墨西哥探檢實記／墨西哥國太平洋沿岸諸州巡回報告 → 二期 (40p.)
- 73 墨西哥と其天産／墨西哥・中米大觀 (皇紀二千六百年  
記念出版) → 二期 (41p.)
- 74 米墨縦横 → 二期 (42p.)
- 75 北米の富源 (海外富源叢書) → 二期 (42p.)
- 76 渡米實業團誌 → 二期 (42p.)
- 77 巴奈馬太平洋萬國大博覽會寫真帖  
The Panama-Pacific International Exposition of 1915: picture book.

千九百十五年米國桑港開催  
青木大成堂 (サンフランシスコ)  
1915 (大正 4)  
48p. / 20 × 29cm ・ A4 ・ 合冊  
税別価格 ¥ 35,000 ISBN978-4-89253-404-1

本書は桑港で 1915 年 2 月 20 日より 12 月 4 日まで開催されたパナマ太平洋万国大博覽会の写真帖で、大博覽会指定公式出版の一冊。会場は金門湾に面した 635 エーカーの広大な土地であった。

## 巴奈馬太平洋 萬國大博覽會 第壹

The Panama-Pacific International Exposition of 1915: no.1.

新世界新聞社 (サンフランシスコ)  
1912 (大正元)  
673p. / 26cm · A4 · 合冊

本書は3年後に開かれるパナマ太平洋万国大博覽會に向けて出版された。口絵写真22葉には、本博覽會に關係した人々の写真が散見される。構成は、博覽會(88頁に亙り詳述)、運河(パナマ運河の歴史、國際的地位、外交、性質、管理、運送業、移民問題、影響等64頁)、資料(博覽會の歴史、太平洋、合衆国の国勢、カルフォルニア州の産業、桑港市、日米国交史、貿易の趨勢、在米日本人史概観、現状、桑港に於ける日米貿易)、内外名士の意見、条約及法規、附録:在米日本人住所録(204頁)英文欄92頁。

- 78 **日米有志協議會記録／一九三三年市俄古進歩一世紀** → 二期 (42p.)  
**萬國博覽會 政府參同事務報告**

- 79 **紐育準備銀行調査報告 (紐育代理店監督役報告)**  
Confidential Report of the Federal Reserve Bank of New York in 1925.

日本銀行調査局  
日本銀行調査局 (不明)  
1925 (大正 14)  
434p. / 23cm · A5  
税別価格 ¥ 12,200 ISBN978-4-89253-435-5

本書は紐育準備銀行の实地見学により米国の連邦準備制度について調査研究した報告書。調査は新木書記による。内容は、職制及俸給、資本金、収支及利益金、加盟銀行ニ対スル監督的關係、預金準備制度、割引歩合、手形ノ Eligibility 及個人信用制度、担保貸付、信用及割引部、信用調査、準備銀行間ノ再割引、一般市場取引、国債其他ノ一般市場取引、準備券附準備銀行券、出納部、手形取立制度、政府預金、国債事情、營業ニ關スル其他ノ事務、庶務ニ關スル事務、調査及監査、準備局。

- 80 **紐育代理店監督役經濟報告** → 未刊
- 81 **N.R.A.の米國 附在米日本人の産業** → 二期 (44p.)
- 82 **墨西哥國石油業大觀** → 二期 (44p.)
- 83 **日本人土地所有と農園經營法／米國ト人種的差別ノ研究／華州及加州排外人土地法規定 借地權、收穫分配契約、株式會社株券所有禁止ニ關スル米國大審院判決集／米國加州 排日の實狀／加州日本人の農業** → 二期 (45p.)

- 84 通俗 米國移民法講話 一名・渡米出来る日本人・送還される日本人 → 二期 (46p.)
- 85 米國の排日／排日問題の真相 → 二期 (46p.)
- 86-1 移民地哀話：家庭悲劇篇 → 二期 (47p.)
- 86-2 移民地哀話：第二世篇 → 二期 (47p.)
- 86-3 移民地哀話：先驅者篇 → 二期 (48p.)
- 87 排日戰線を突破して → 二期 (48p.)
- 88 海外國別 移民・入國法令總覽 附：模範海外渡航案内 → 二期 (49p.)
- 89 陸軍最後の日〈新日本雜誌選集 第一輯〉／敗戰真相記〈新日本雜誌選集 第一輯〉／陛下の“人間”宣言〈旋風裡の天皇を描く＝合冊特輯〉／日本の天皇〈旋風裡の天皇を描く＝合冊特輯〉 → 二期 (50p.)
- 901-2 日米問題實力解決策 上・下 → 二期 (50p.)
- 91 日米非戰論・移民問題の真相と善後策 → 二期 (50p.)
- 92 山村雅子 → 未刊
- 93 米國大學と日本學生 → 二期 (51p.)
- 94 アメリカ文藝集 → 二期 (51p.)
- 95 アメリカ文藝集 (昭和12年刊行版) → 未刊
- 96 北米川柳 → 二期 (51p.)
- 97 加州日本人花園業發展史 → 二期 (52p.)
- 98 南加花商組合史 → 二期 (52p.)



- 99 米國シカゴ日本人基督教青年會(館)來訪者名簿／市  
俄古日本人基督教青年會規則／市俄古日本人基督教  
青年會歌 → 四期 (92p.)

100 在米日本人産業總覽

1-2 Survey of Japanese industries in the United States of America before 1940 - pt.1 - 2.

---

村井蛟 (非物) 監修  
米國産業日報社 (ロスアンゼルス)  
1940 (昭和 15)  
979p. / 26cm · B5 · 上 · 下 2 冊に  
分冊  
税別価格 ¥ 38,000 ISBN978-4-89253-407-2

本書は日米開戦の前年に刊行された。総ページ  
979、題字・口絵写真だけでも 60 頁にわたる力作  
である。第 1 篇：総論では農業の各種品目につき  
専門的な記述がなされ、第 2 篇：農産業の実際の  
農業全般についての解説は約 400 頁余を費やして  
いる。(上巻所収)。第 3 篇：在米日本人発展小史  
(南加で 15 地方・中加で 26 ヶ所・北加で 15 ヶ所・  
州外として 7 州) では各地の事業概略をなし、各  
事業者の、寄せ書きのような体裁の広告が続く(下  
巻所収)。本書の底本は 1 巻本だが、便宜上、上  
下巻に分けた。

- 101 在米人物總覽／北米日記通信 → 二期 (53p.)

- 102 加州の日本人／南加人物評 → 二期 (53p.)

103 歌集青雲：在米日本人歌集

Seiun (high cloud) : an anthology of the Japanese poets in the United States.

---

泊良彦 編  
南詠會 (ロスアンゼルス)  
1930 (昭和 5)  
336p. / 20cm · A5  
税別価格 ¥ 10,400 ISBN978-4-89253-405-8

本書は 70 名の歌人による歌集。「太平洋を越えて  
大陸に移住した日本人の数は幾拾萬の多きに上っ  
た事だろう。然して其の民族的發展の先驅者たる  
先輩者達……即ち古の萬葉人の防人にも比すべき  
前衛の戰士達の中より彼の萬葉集の如き総合的或  
は一集團的の藝術的作品の何巻が吾々後人の爲遺  
されたであろう乎、遺憾乍ら此種の文献の只一卷  
をも見出し得ないことは甚だ遺憾に堪えない。今  
吾々はここに感ずる處あって浅學未熟をも顧ず在  
米日本人歌集編纂を企圖し、在留同胞有志の深甚  
なる後援に依り此一卷を世に公にし、吾等の周囲  
並に遙か祖國の心ある士の清鑑を希ふ所以であ  
る」(「序文」)

- 104 南加花市場發展史 → 二期 (54p.)
- 105 ガーデナー語録 → 二期 (54p.)
- 106 南加州岡山縣人發展史 → 二期 (55p.)
- 107 南加州岡山縣人發展史 → 二期 (55p.)
- 108 西洋事情 初編・外編・二編  
1.2.3 Things Western and American.
- 

福澤諭吉 纂輯  
1866-1870 (慶應 2 - 明治 3)  
336p. / 23cm・A5・3 冊・新序文  
付  
協力：慶應義塾大学  
税別価格 ¥ 36,000 ISBN978-4-89253-424-9

幕末明治に、初編 1 - 3 篇 (慶應 2 年)、外編 1 - 3 篇 (慶應 3)、2 編 1 - 4 篇 (明治 3) 合計 10 冊で刊行された余りにも著名な福澤諭吉の著作の原裝本を復刻。推薦文「第三の日本開国こと始め - 『西洋事情』原裝電子復刻版に寄せて」(福澤武氏・慶應義塾評議員会・議長)、奥泉栄三郎による解題を付す。

- 109 海外日録 → 未刊
- 110 歐米料理法全書  
The complete book of Western and American cooking.
- 

高野新太郎 (青楓) 編  
吉田富次郎 編輯兼発行  
中央堂 (サンフランシスコ)  
1905 (明治 38)  
661p. / 23cm・菊判  
税別価格 ¥ 23,600 ISBN978-4-89253-418-8

「在留同胞に必要な書籍多しと雖、今日の状態に、西洋料理書ほど欠くべからざるはなからむ」(「序」)。千数百種に及ぶ料理を紹介する。本文は 39 章に分かれ、目次に 60 頁を費す。料理名には欧文、漢字、カタカナとひらがなのルビが付けられて、誰に弱い人でも読める工夫がなされている。第 25 章：ゴールド・デザート 68 種類と第 26 章：アイス、アイスクリーム及フロズン・デザートでも 66 種類について紹介されている。

## 111 インスピレーション

Inspiration : my Christian life.

藤田九臯 著

聖書文學社 (サンタアナ)

1913 (大正 2)

188p. / 20cm・A5

税別価格 ¥ 6,800 ISBN978-4-89253-408-9

『在米日本人長老教會歴史』(本シリーズ 63) に登場するストウジ博士の英詩 "Inspiration" で巻頭を飾り、著者と著者の妻(さゆり子)の口絵写真を掲載する。「巻頭の告白」田中義一、著者共著、第一篇 24 作品が掲載。第二篇「あこがれ」ウィリアム・アロン・ナイト著。第三篇は「脚本 ヨセフ神学博士」チャールス・イッチ・セコム博士作。各文に、はしがきとして各著者からの書簡や序文が付される。

## 112 北米之日本人

The Japanese in North America.

金井重雄・伊藤晩松 編

金井通譯事務所 (サンフランシスコ)

1910 (明治 43)

510p. / 23cm・菊判

原本所蔵：金井重彦氏

税別価格 ¥ 16,400 ISBN978-4-89253-409-6

本書の題名は北米となっているが、内容はほとんどが加州と西海岸における在留日本人の動向と人物伝。第 1：総論 第 2：加州同胞の現況 第 3：在留伊太利人を一瞥して我が同胞に及ぶ。第 4 - 13 までは各市、各地方の概況と人物伝で、人物伝は詳細である。対象はサンフランシスコ、アラメダ郡、サクラメント平原、スタクトン地方、ヴァカヴィル地方、フレズノ、ロスアンゼルス、ワツソンビル地方、ソノマ郡、サンノゼ郡。

## 113 在米の肥後人

People from Kumamoto Prefecture in America.

迎田勝馬・中村正敏 著

南加熊本海外協會 (ロスアンゼルス)

1931 (昭和 6)

1030p. / 23cm・菊判

税別価格 ¥ 29,700 ISBN978-4-89253-428-7

本書は、巻頭に題字 2 点、口絵写真 29 葉、始めの 90 頁は、米国の文化と政治、国際的に進出せる日本人、カルフォルニア開拓史、海外に於ける熊本県人(在米熊本県人の団体と他の状況で各地の熊本海外協会支部の説明)からなり、残りの 940 頁は在米肥後人(出身地別・ABC 順)の紹介に費やされている。うち約 1/3 は紹介文とともに家族写真が掲載され、住所が明記されている。米国に移住した熊本県人の百人百様の人生が記録されている。

## 114 在米成功の日本人

→ 四期 (83p.)

- 115-1 羅府年鑑：紀元二千六百年奉祝記念大鑑 → 四期 (83p.)
- 115-2 羅府年鑑 1938 - 1939 → 四期 (83p.)
- 115-3 羅府年鑑 1937 - 1938 → 四期 (83p.)
- 116 河村只雄学位論文集『新版』〈英文・日本語簡約付〉 → 未刊
- 117 米国法政綱要 → 未刊
- 118 アメリカ生活  
A Japanese life in America.

川口義久 著  
太田書店 (東京)  
1920 (大正 9)  
610p. / 18cm・A5  
税別価格 ¥ 17,100 ISBN978-4-89253-419-5

著者は、明治 38 年に初渡米して一年間滞在、一旦帰朝ののち明治 42 年再渡米、オハイオ州立大学、イエール大学を卒業、約 10 年間にわたる滞米経験を基に本書を書いた。「米国人は一般によく日本及日本人を研究することに努めているのに反し、割合に日本人が米国人を研究する事の薄い」として、寄宿舍等でも日本人学生とは屯せず、米国人学生の輪の中に入って生活するように心掛けた。本書では、「アメリカ生活」を大学生生活、家庭生活、都市生活、雑録の 4 部に区分し、各 20 数項目の独立した項目で説明している。

- 119 ヤンキー化する迄のミスター彌助  
Mister Yasuke : how I became a Yankee.

阿野自由里 著  
文教書院 (東京)  
1925 (大正 14)  
610p. / 18cm・A5  
税別価格 ¥ 13,200 ISBN978-4-89253-410-2

本書は、タコマへ上陸、シカゴ経由で紐育へ行き、工場で働き始め、日曜学校へ行き、米国の徴兵制度で徴兵検査を受け、日本での検査結果と同じく (F クラス) 丙種不合格になり、オフィス・ワーカーとなった著者の米国滞在の記録。米国人の中での日本人の生活の記録が 64 項目に亘って綴られる。第一次大戦に際し、志願を含めて米国全体で日本人が 554 名入隊し、徴兵検査に出頭した日本人は 5830 名、適齢届けを出した者が 15336 名、戦争集結までに、1076 名が入隊、内 225 名がアメリカ兵として出征、戦死者 33 名、負傷者 133 名。底本は 6 版を用いた。

120 ヤンキー 一名赤裸の米國  
Yankee : a real story of America.

---

森田小六郎 著  
加島虎吉 (東京)  
1914 (大正 3)  
358p. / 20cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-411-9

桑港を振り出しとして、中西部を移動し、本書の中盤ではミネアポリスに落ち着いていると書かれている。著者森田小六郎にはその他『憲政新論』(有倫堂、1913年)、『噴火山上の民政黨』(文明堂出版部、1928年)等の著作がある。

121 あめりか通信 1955  
Letters from America in 1955.

---

日本製靴業生産性視察団 編  
日本生産性本部 (東京)  
1955 (昭和 30)  
150p. / 25cm・B5・合冊 (左とじ)  
税別価格 ¥ 14,500 ISBN978-4-89253-429-4

本書は、日本の靴業界の飛躍のため、1955年11月12日より12月30日までの50日間、13の靴工場、大学訪問、労働問題懇談(AFL/CIO)、マスコミインタビュー、有名靴店・デパート・小売店、木型工場、ミシン工場、地方靴皮革協会との懇談等各方面を精力的に実地調査を視察した結果の31回にわたる報告書である。日本の高度成長期にあたり、産業面で日米の関係を表す。本書は、孔版で出版されたままを復刻した。

アメリカのしある記 — アメリカ労働事情視察旅行から  
A Japanese woman is stalking along American streets.

岩瀬ふみ子 著  
全蚕労連教宣部 (東京)  
1960 (昭和 35)  
270p. / 18cm・B5・合冊 (左とじ)

1957年8月下旬から11月上旬まで73日間にわたって、アメリカ国務省に招かれ労働事情視察を行った記録。ワシントン、シャルロット、ノックスビル、ニューオーリンズ、ダラス、ロスアンゼルス、サンフランシスコ、シカゴ、デトロイト、バッファロー、ニューヨーク、フィラデルフィア、シャルロットビル、ハワイ等、アメリカ全土の主要都市を巡廻、特にニューヨークでは国際絹業大会にも参加した。1950年代後半のアメリカの一日本人女性としての見聞録となっている。



## 122 北米舌の聖戦

A Japanese tongue in North America on the holy war.

中村嘉壽 著

玉川學園出版部（東京）

1938（昭和13）

526p. / 19cm・A5

原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター

税別価格 ¥ 16,400 ISBN978-4-89253-425-6

著者は鹿児島一区選出衆議院議員。『学生の見たるアメリカ』（本シリーズ48）の著者。日支事変後、日本理解を訴えるため4ヶ月にわたるアメリカ行脚を執行した。本書の構成は、真に独立独行の舌の行脚、羅府着大陸行脚の一步、排日北西の論破行、英領加奈陀に入る、ロッキー山脈横断、市俄古に入る、ナイアガラからボストンへ、思い出を平凡化する紐育、華府からタスキーギー迄、ミシシッピー河畔のニューオーリンズ、排日濃厚の南部諸州、テキサスの義人神宮君の死、エルパソのドクトル古河君の苦心、徐州陥落を予言して若き記者を煙に巻く、日本の支那に要求するもの、巧みな支那の宣伝戦、世界啓蒙運動、亜米利加人の対日誤解種々相。著書に『海軍の父山本権兵衛』（水産社、昭和17年）。なお著者の評伝として、子息中村初雄による『父母の面影：井戸堀代議士中村嘉壽の生涯』（1997年）がある。

## 123 日米若し開戦せば

Toward war? : Japan and US.

大戸愿勝 著

日米新聞社（東京）

1914（大正3）

193p. / 19cm・A5・合冊

原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター

税別価格 ¥ 8,800 ISBN978-4-89253-426-3

本書は、『東京毎夕新聞』紙上に連載した記事を再編集したもの。目次は、日米果して開戦するだろうか、売らる々喧嘩は買わねばならず、愈々開戦、比律賓の防備並に我が策戦、比律賓の陥落、彼我策動の大方針、布哇の防備並に我が策戦、武勲赫々！布哇を占領、米国陸軍の現状、壮烈なる桑港戦、勝利の誇、人間の業と思へぬパナマの運河、両艦隊全滅！日米共倒れ！！、千里雲晴れて月光明也、日米軍備の対抗問題、日本の国防と財政、日米海軍の現勢。本書の刊行は、日米開戦どころか、第一次世界大戦開戦以前のことである。

## 在米の日本民族 五百年の大計

The Japanese race in the United States: a personal review of our future.

新里貫一 著  
新報社（東京）  
1940（昭和15）  
85p. / 19cm・A5・合冊

著者は、岩手県出身、30数年間の在米経験があり、有力な農、商業家、裁縫女学校々長を務め、『移住地哀歌』の著者でもあった。本書は、一朝苦難に直面、家族は離散し失明失聴で人生のどん底を経験したが、再起して全米、カナダ、アラスカ、メキシコ、全日本、朝鮮、満州及樺太を巡回して講演を続けた記録。目次は、第一世渡米当初の実情、第二世の使命、日本の家族制度、布哇の第二世と其民族、アメリカ本土に於ける第二世の役割、第二世の国土はアメリカである、日本語教育と高等教育の可否、排斥と不景気は何時の時代にもある、真の日本精神、日本見学と留学、二重国籍を撤廃して純然たる市民の誠意を表せ、職業問題と結婚問題、第一世の指導方針の再吟味、優しい日本女性は強い、起て第二世・奮へよ若者。  
附録：敬老午餐会に参列の記、他。

### 124 帰還復興史並住所録

Evacuation resettlement report and 1948 Japanese directory.

日米時事社 編  
日米時事社（サンフランシスコ）  
1948（昭和23）  
381p. / 26cm・B5  
税別価格 ¥13,200 ISBN978-4-89253-427-0

戦時中の在留日系人の3年半の立退と転住所生活、さらに帰還者の住所や職業の一変、戦前の日本人中心地の分解、印刷工場設備の能力等、困難を極めた状況を乗り越えて「帰還同胞復興史」（138p.）と「日米時事住所録」（243p.）が1冊の本として上梓された。復興史は上篇に暗黒時代、下篇に黎明時代。上編は、有力者の検拳禁足令の公布、敗戦と心境の変化、鶴嶺湖（ツールレーク）閉鎖。下篇は、日本敗戦と在米同胞の思想変遷、移民本然の姿に帰り永住生活へ、帰還同胞の経済社会再建始まる、米人社会の対日本人感情、結論、在日本米国関係者名簿。後半の住所録には広告も多数掲載。収録は西海岸中心だが、広く全米にわたり、カナダ、キューバ、メキシコ、南米の日系人も少数ながら掲載されている。

### 125 北米メキシコ移民の栞（151）

→ 四期（89p.）

### 126 米テキサス州の米作

→ 四期（93p.）

北米移民論: 附人口問題

→ 四期 (93p.)

127 加州日本人問題真相

→ 四期 (93p.)

128 對米移民問題竝加州排日運動ノ沿革 附: 加州問題日米交渉顛末

The diplomatic documents and true state of anti-Japanese problems in the United States: the struggle for Japanese exclusion in the State of California.

外務省 編

外務省 (東京)

1920 (大正 9)

103p. / 23cm · B5 (合冊)

原本所蔵: 一橋大学附属図書館

税別価格 ¥ 13,800 ISBN978-4-89253-430-0

本書は日本外務省の報告書。内容の骨子は、(大正 9 年 10 月) 1: 明治 39 年学童問題迄ノ推移 2: 学童問題 3: 所謂紳士協約ノ協定 4: 紳士協約協定後土地法制定迄 5: 排日的土地法問題ニ関スル交渉顛末 6: 排日的土地法成立後今日迄ノ形勢 7: 「イニシエチーブ」運動及排日土地法案ノ要領。加州問題日米交渉顛末 (大正 3 年 6 月) 1: 土地法ノ性質 2: 本法成立ノ経過及成立前帝国政府ノ執リタル措置 3: 土地法ニ対スル我抗議及米政府ノ弁明 4: 日米協約締結ニ関スル交渉、珍田大使宛加藤外務大臣の書信添付書類: 第 1 号 - 第 9 号。

移民調査會聴取書

Hearings of the Research Committee on Immigrants of the Japanese Association of the North-Western Japanese Clubs.

西北部聯絡日本人會 編

西北部聯絡日本人會 (シアトル)

1921 (大正 10)

60p. / 26cm · B5 (合冊)

本書は、米国下院議員の移民調査会聴取書の訳本。加州 (カルフォルニア州各地) に於ける調査会諮問、華州 (ワシントン州各地) に於ける諮問会について述べている。排斥派の論理は、1906 年日米両国政府で締結した紳士協約で日本移民の渡米を禁止したにも拘らず、移民の数は年々増え続け、米国の社会基盤を危うくし始める可能性があると言われた。また、「米国に現住する日本人は凡ゆる点に於いて同化能力を有し人道上より之に差別的待遇をなすは不法なり」という意の答弁をした委員は各調査会で一人づつしかいなかった。

## 北米合衆國アリゾナ州排日事件

The anti-Japanese accident in the State of Arizona, United States of America.

アリゾナ日本人會 編  
アリゾナ日本人會 (フェニックス)  
1934 (昭和 9)  
39p. / 19cm・B5 (合冊)  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター

本書は、1934年7月30日アリゾナ州で起こった排日事件の顛末についての報告。アリゾナ州の日本人、排日蜂起の動機、排日示威運動、直接暴力、法律的圧迫、附録、後記から成る。

## 北太平洋沿岸殖民策

Immigration policy to the west coast of the northern Pacific Ocean in North America.

内田鐵三郎 著  
相川龍門堂 (群馬県)  
1937 (昭和 12)  
181p. / 19cm・B5 (合冊)

本書の目次によれば、移民門 (24 篇) 地理門 (6 篇) 農業山林門 (6 篇) 水産門 (9 編) 獸類門 (3 篇) 雜則摘要 (10 編) 移住民心得 (3 篇)。附録：相川之賀事略から日本労働者救助案までを収録。

- 129 紐育便覧 1948-49 → 四期 (93p.)  
130 紐育便覧 1956 → 四期 (93p.)  
131 紐育案内 → 四期 (94p.)

## 紐育日本人々名鑑 大正15年度

### 紐育地方在住法人概況 (米一調書第3集)

- 132 漫画四人書生 新組 解題・年表付  
Four Immigrants and Students Manga.

ヘンリー木山義喬 著  
木山義喬 (サンフランシスコ)  
1931 (昭和 6)  
111p. / 26cm・B5 (解題・年譜 (60p.)・別冊解説付き)  
税別価格 ¥6,600 ISBN978-4-89253-423-2

本書は、鳥取県根雨出身の著者 (1885 - 1951) が 1904 年絵画研究を目的に渡米、1922 年に帰国、2 年後に再渡米した、その間の自伝的移民史というべき内容を漫画 (52 話) で描いたもの。1 頁 6 コマで構成され、2 頁で 1 話完結。本文は、英文と日本語。復刻に際し、新たに『『漫画四人書生』と「ヘンリー木山」の跡を追う』F.L.Schodt、「マンガにより「北米移民史」の冒険」小野耕世、「あとがき」(和文/英文) F.L. Schodt、「木山義喬関係年譜抄」奥泉栄三郎の各論考を掲載する。

133 閣竜世界博覧会美術品画譜 → 未刊

134 太平洋沿岸 在米同胞事業家写真帖  
Japanese entrepreneurs in the Pacific coastline of America: An album.

鱒坂愛助 編  
鱒坂東洋観光團事務所 (シアトル)  
1935 (昭和 10)  
564p. / 23 × 31cm · A4  
税別価格 ¥ 30,800 ISBN978-4-89253-422-5

ワシントン州及オレゴン州の在米日系人が主に撮影されている。ほとんどの写真は家族写真が中心で、キャプションとして人名、現住所、本籍または出身地、続柄及び現職が書かれている。イロハ順。

135 在米日系人興信録：格州時事創刊四十周年記念 (山東篇) → 四期 (94p.)

136 歓迎練習艦隊乗組将士：磐手／八雲紀行記念／開国 → 四期 (94 p.)  
初期米人友情之回顧／賀港来舶誌／We American in Hawaii／日本国憲法(和文・英文)／日本エール協会名簿

137 War Relocation Centers-Hearings before a Subcommittee of the Committee on Military Affairs. U.S. Senate. 78 Congress. First session on S444 Part 1-4.

Government Printing Office  
United States Government Printing Office (Washington)  
1943 (昭和 18 )  
276p. / 23cm · A5 (英文)  
税別価格 ¥ 8,900 ISBN978-4-89253-420-1

本書は、米国議会資料の一部として軍事委員会 (Military Affairs: 議長 Robert R. Reynolds, North Carolina) の小委員会で行なわれた日本人強制収容所に関する公聴会の正式記録。発言者は Myer, Dillon S. (Director, War Relocation Authority), Nicholson, Rex L., Scobey, Col. William P. (General staff), Joseph C. Grew (前駐日米大使)、Bernard Gufler (Assistant Chief of the Special Division, Dept. of State), Tokutaro Nishimura Slocum ("Tokie" Slocum), L.S. Ray (Acting Executive Secretary, National Legislative Committee, The American Legion).

138 サンフランシスコ平和条約議定書並びに議事録 → 四期 (85p.)

139 A Japanese Boy. By himself. → 四期 (95p.)  
When I was a boy in Japan.



140 ABOUT JAPAN.

→ 未刊

141 **Calendar of Annual Events in Japan.** (英文日本行事事典) → 四期 (95p.)

142 **旅券移民事務参考書 (全3巻)**

1.2.3 **Official reference book for passports and emigration, vol.1-3.**

---

外務省亞米利加局 編

外務省亞米利加局 (不明)

1937 (昭和 12)

1475p. / 22cm · A5 (全3冊)

税別価格 ¥ 54,000 ISBN978-4-89253-421-8

本書は、旅券や移民事務取扱者が日常執務に参照する関係法令や例規関係の訓令通牒類を編纂したもの。1巻:第1類・関係法令類(外地関係法令類)、第2類・移民関係、第3類:旅券関係、年別索引。2巻:第1類・北米合衆国本土、布哇、英領加奈陀及比律賓群島、第2類・南米諸国、中米諸国及西印度諸島、(以下3巻)第3類・豪州及南洋諸島、第4類・阿弗利加、第5類・亜細亜(西比利亜を除く)、第6類・ソ連邦(西比利亜〔シベリア〕を含む)、第7類:欧州、年別索引。

143 **パナマ運河開通と南米及墨西哥の富源**

**Opening the Panama Canal and abundant natural resources in Latin America and Mexico.**

---

松尾音治郎 著

北文館 (東京)

1914 (大正 3)

836p. / 23cm · A5

税別価格 ¥ 23,400 ISBN978-4-89253-436-2

本書の前半(第1-8章)は、南米と南米に於ける日本人について詳説されており、メキシコもこの中に含まれる。後半(第9-16章)はパナマ運河について、その歴史、工事の実相、英国の抗議、運河交通料、世界に及ぼす通商上の影響、北米合衆国に及ぼす影響、我帝国開港と海外重要商港との距離、我対米貿易上に及ぼす影響。

## 布 哇 編

### 27 布哇寫真帖

Hawaiian Islands.

---

田中稠穂 著  
田中事務所（ホノルル）  
1910（明治43）  
100p. / 20 × 26cm・B5・合冊  
税別価格 ¥ 7,000 ISBN978-4-89253-414-0

元年者と呼ばれた人たちの布哇移住から本書の出た明治43年まで、約40年間の日系人社会の発展の様子が伝わる。本書はタフト大統領やリリヲカラニ女皇等の写真から始まり、ホノルル邦字三新聞記者、三種の野球チーム、ホノルル芸者の集合写真や、米国合併式当日の写真やヒロの小学校運動会、音楽隊、仏教婦人会等の集合写真、各種公館の建物、日立の樹で有名なマウイ島ラハイナ榕樹、海岸と埠頭、各種の景観から成る。パイナップル畑、砂糖きび畑、製糖場の写真等々珍しい当時の写真が多数掲載されている。

### 布哇紹介寫真帖

Pictorial Hawaii

日布時事社 編  
日布時事社（ホノルル）  
1929（昭和4）  
p.69 / 20 × 28cm・B5・合冊

本書は、『布哇時事』1万号記念として出版された。当時「太平洋上の楽園」と称されていた布哇の全島の隅々に亘る完全な写真帖を目指し、一般投票により当選した8景12勝の他に著名風景及び布哇の一般事情を紹介する代表的写真を加えた。

### 28 日本ト布哇（一名）革命前後之布哇

Japan and Hawaii : Overthrow of the Hawaiian Monarchy, 1893.

---

外山義文 著  
博文館（東京）  
1894（明治27）  
164p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 9,400 ISBN978-4-89253-415-7

本書は「此書愛國同盟員ノ手ニ成ル、同盟ハ米國桑港ニ於ケル誠心實意本國ヲ愛スル有志カ組織セル自由主義者ノ団体ナリ」（「自序」）。布哇から帰朝した同盟員菅原傳、井上平三郎の報告を見て書いたもの。内容は、「吾人ノ對布哇策ヲ講シ次ニ布哇革命ノ顛末ヲ叙シ卷尾ニハ風土人情以下政治法律等必用ナル沿革ヲ記ス」とある。最後に布哇における各国系別の人口、男女区別、各人年齢別表などが置かれる。本書は博文館の社会文庫第二編として出版されたもの。

## 布哇便覽

### Hawaii pocket guide

日布時事社 編  
日布時事社 (ホノルル)  
1918 (大正 7)  
172p. / 16cm・A5・合冊

目次を列挙すると、第 1 編：諸願届規則及書式、第 2 編：合衆国法規 第 3 編：布哇県法規 第 4 編：郵便電信及電話 第 5 編：租税ライセンス及関税 第 6 編：布哇の歴史地理 第 7 篇：布哇日本人社会 第 8 編：各種統計 第 9 編：家庭 第 10 編：交通 第 11 編：雑の部 附録：日本人郵函番号で終わっている。

## 29 夕日のない島を去る時

### When leaving the Hawaiian Islands without sunsets (Short stories).

神田謹三 著  
不明 (ホノルル)  
1920 (大正 9)  
143p. / 17cm・B5・合冊  
税別価格 ¥ 13,000 ISBN978-4-89253-412-6

本書には奥付がなく、序に記された年月を出版年とした。著者は東京生まれ。11 年間に過ぎたハワイを去るにあたり、書き溜めた小品百数十編より 8 編を選んで本書を出版した。巻末に東大国史出身の俳人笹川臨風の一文がある。

## 布哇學生母國見學團記念誌

### Souvenir of the Hawaiian students' excursion to Japan.

田邊三之丞 編  
希望社 (東京)  
1930 (昭和 5)  
256p. / 26cm・B5・合冊

本書は、布哇駐在桑島主計総領事の援助により刊行された。昭和 2 年 6 月より同年 8 月にかけて、15 歳から 28 歳までの 30 名による母国見学団の報告書。当見学団は、東京・横浜・鎌倉・小田原・名古屋・京都・奈良・神戸・広島・呉・岩国・山口・門司・八幡・博多・福岡・大牟田・熊本を廻り、名所旧蹟の他に、大学、役所、新聞社、工場、博物館、デパート、著名人私邸等々隈なく訪問した。受け入れ側の日本人の名も芳名録として残されているのに注目。

## 30 甘蔗のしぼり滓

### The remainder of squeezed sugar canes.

馬笑庵主人 (勝沼富造) 著  
勝沼記念出版後援會 (不明)  
1924 (大正 13)  
310p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 8,500 ISBN978-4-89253-416-4

著者は獣医として永年合衆国移民局に勤務。本書は 1920 年頃より、『日布時事』の日曜号に載せた随筆を還暦を過ぎたことで単行本として纏めたもの。「腸チフスと渡航者」、「蘇鉄と皮膚病」、「布哇県内の自動車数」、「低能児教育」等。巻末には、明治 18 年より、ハワイ、日本間往復の「船舶出入表」一覧がある。

### 31 日米の楔點ハワイ

Hawaii : the wedge point between Japan and the United States.

---

上原敬二 著  
先進社（東京）  
1932（昭和7）  
310p. / 20cm・A5  
税別価格 ¥ 8,600 ISBN978-4-89253-437-9

「ハワイと言へば我が出稼人の就働してゐる砂糖耕地としてしか思はない程度に多くの人には理解がなかつた。……けれども今日のハワイといふものは、我々を圍繞するあらゆる文化の範圍に於て、世界の國際地位に於て、學術的研究價值に於て、我邦人に無關心であつてはならぬ、第二の日本として注目すべき大切な要衝である。」（「序」）本書刊行は日米開戦9年前の事だが、本書にも「太平洋の軍備」の項がある。現地には早くもその空気が流れていたものか。

### 32 布哇在留熊本縣人略曆寫眞帖

→ 未刊

### 33 在米熊本海外協會人名錄

→ 未刊

### 34 布哇沖繩縣人寫眞帳 附：布哇と沖繩風景

Album of the Okinawans in Hawaii : Scenes of Hawaii and Okinawa.

---

比嘉武信 編  
上原松（布哇島ヒロ市）  
1951（昭和26）  
386p. / 30cm・B5  
税別価格 ¥ 20,600 ISBN978-4-89253-413-3

沖繩人のハワイへの渡航は他県人よりも遅く、公式ではないが本書に「沖繩県人來布五十年記念」という言葉が散見される。巻頭は「移民の恩人故當山久三略伝」。本書のほとんどはハワイ在住の沖繩県人家族の写真であり、1頁に平均2家族の写真が掲載され、全体で約1100家族が紹介されていることになる。後半部分は、戦前の琉球文化、戦後の沖繩、沖繩戦経過概要、戦災沖繩救済運動概略。

### 35 日系市民の日本留學事情：附・ハワイ關係者列傳及住所錄

Situation of studies in Japan by Japanese-Hawaiians : With a directory of Japanese in Hawaii.

---

山下草園 著  
文成社（東京）  
1935（昭和10）  
400p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-417-1

著者は『日布時事』新聞の名記者。当時盛んになった日本留學熱の問題、即ち第一世の問題と日系人でありながら米国民でもある第二世の問題、更に日本での種々の問題について述べる。本書目次は、日系市民の日本留學問題、日系市民留學生のその日その日、日系市民學生の感想と作品、入学案内、生活戦線上の日系市民、日本に在るハワイ關係者、ハワイ關係者住所錄。極めて重要な視点から編まれた傑作のひとつ。

## 初期在北米日本人の記録 第四期

【北米編】全 52 冊 【布哇編】全 7 冊

全 59 冊 (77 タイトル) ボード装 (146 のみ並製) 分売可

### 北 米 編

#### 33 昭和聖代在米神奈川縣人

---

露木惣藏 著

在米神奈川縣人社 (不明)

1934 (昭和 9)

272 p. / 22cm · 菊判

税別価格 ¥9,000

刊行予定

#### 99 米國シカゴ日本人基督教青年會 (館) 來訪者名簿

---

シカゴ日本人基督教青年會 編

シカゴ日本人基督教青年會 (シカゴ)

1932 (昭和 7)

270 p. / 17cm · A5 · 合冊

税別価格 ¥9,400

刊行予定

#### 市俄古日本人基督教青年會規則

シカゴ日本人基督教青年會編

シカゴ日本人基督教青年會 (シカゴ)

1915 (大正 4)

10 p. / 16 × 8cm · A5 · 合冊

#### 市俄古日本人基督教青年會歌

繪葉書 · A5 · 合冊



## 114 在米 成功の日本人

Successful Japanese in the United States of America.

---

櫻府隠士 著  
寶文館（東京・大阪）  
1904（明治 37）  
260p. / 19cm・A5・監修者新序文付  
原本所蔵：拓殖大学図書館  
税別価格 ¥ 9,600 ISBN978-4-89253-504-8

本書は『大阪毎日新聞』に掲載されたものを単行本に編んだもの。本書で紹介する成功者は、長沢鼎・牛島謹爾（英名：Genji Shima）・吉池寛・伴新三郎・猪瀬伊之助・野田音次郎・大貫八郎等。

## 115-1 羅府年鑑：紀元二千六百年奉祝記念大鑑

The Rafu Shimo Yearbook and Directory (Commemorative Issue: Kigen 2600 Anniversary).

---

羅府新報社 編  
羅府新報社（ロスアンゼルス）  
1940（昭和 15）  
874 p. / 22cm・B5  
原本所蔵：武蔵大学図書館  
税別価格 ¥ 32,000 ISBN978-4-89253-552-9

皇紀二千六百年記念号。

## 115-2 羅府年鑑 1938 - 1939

The Rafu Shimo Yearbook and Directory 1938 - 1939 .

---

羅府新報社 編  
羅府新報社（ロスアンゼルス）  
1938（昭和 13）  
758 p. / 22cm・B5  
税別価格 ¥ 25,000 ISBN978-4-89253-553-6

本書は、日系人の写真集が全体の約 6 分の 1、次の約 6 分の 1 が本文、残りの 3 分の 2 は住所録で、カリフォルニア全体の住所録になっており、中西部の一部と東海岸も含まれる。また「米国関係団体並に個人住所」に国内の団体と個人名記載も数頁ある。

## 115-3 羅府年鑑 1937 - 1938

The Rafu Shimo Yearbook and Directory 1937 - 1938.

---

羅府新報社 編  
羅府新報社（ロスアンゼルス）  
1937（昭和 12）  
688p. / 22cm・B5  
税別価格 ¥ 24,000 ISBN978-4-89253-554-3

- 116 河村只雄学位論文集『新版』〈英文・日本語簡約付〉 → 未刊
- 117 米国法政綱要 → 未刊
- 118 アメリカ生活 → 未刊
- 119 ヤンキー化する迄のミスター彌助 → 未刊
- 120 ヤンキー 一名赤裸の米國 → 未刊
- 121 あめりか通信 1955 → 未刊  
アメリカのしある記 — アメリカ労働事情視察旅行から
- 122 北米舌の聖戦 → 未刊
- 123 日米若し開戦せば → 未刊  
在米の日本民族 五百年の大計
- 124 帰還復興史並住所録 → 未刊
- 125 北米メキシコ移民の葉 → 151 に変更
- 126 北米テキサス州の米作  
Cultivation of rice and other crops in Texas

吉村大次郎 著  
海外起業同志会（大阪）  
1903（明治 36）  
206 p. / 19cm・B5・合冊  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-617-5

テキサス州で米作農業の起業を薦め、実現までの方法を記した解説書。テキサス州の気候、米作農業へ適正から住民の気質、創業にかかる費用、米の需要について説明。土地の購入方法から、旅券の取り方、移民保護法まで、懇切な助言を与えている。

### 北米移民論 附：人口問題

Immigration in North America: with supplement of population issues

奥宮健之 著  
明義舎出版部（東京）  
1903（明治 36）  
142 p. / 22cm・B5・合冊

著者の奥宮健之は自由民権運動に奔走した社会運動家。1911年、大逆事件にまきこまれ刑死した。本書では、日本の人口増加問題は海外移住によってのみ解決するとし、日本人排斥や、政府の渡航制限を論破する。

127 **加州日本人問題真相**  
**Japanese problem in California**

若林平太郎・高田喜三槌 編  
加州日本人問題発行所（サンフランシスコ）  
1911（明治44）  
340 p. / 23cm・B5  
税別価格 ¥11,000 ISBN978-4-89253-618-2

カリフォルニアにおける移民日系人に対する排斥の原因を追及したものである。「排斥意見と行為」「日本人問題の価値」「各地方の日本人」「日本人の減少と排斥の関係」「日本人の悪弊と排斥の関係」「日本人と他人種労働者との関係」「帰化権と排斥の関係」。

128 **對米移民問題竝加州排日運動ノ沿革 附：加州問題日米** → 三期 (76p.)  
**交渉顛末**

**移民調査會聽取書**

**北米合衆國アリゾナ州排日事件** → 三期 (77p.)

**北太平洋沿岸殖民策**

129 **紐育便覽 附：住所録 1948 - 49 年**

刊行予定

北米新報社 編  
北米新報社（ニューヨーク）  
1948（昭和23）  
250 p. / 25cm・A5  
税別価格 ¥9,400

日米開戦前後におけるニューヨーク在住の日本人の状況を解説する。米国人の日系人への態度や、就職状況など。教育、宗教、事業、ヨーロッパ戦線で活躍した日系人部隊、第442連隊の凱旋。後半はニューヨーク五区の紹介。

130 **ニューヨーク便覽 附：住所録 1956 年**

北米新報社 編  
北米新報社（ニューヨーク）  
1956（昭和31）  
274p. / 25cm・A5  
税別価格 ¥11,000

刊行予定

島森進 著  
日米時論社（ニューヨーク）  
1937年（昭和12）  
194 p. / 23cm・B5・合冊  
税別価格 ¥10,000

前半は、「旅人に必要な一般心得」「汽車、汽船、バス及飛行機便」や「いかに紐育を見物するか？」で観光の心得を述べたのち、各名所別の観光案内をする。後半は、「紐育同胞の事業其他」を紹介し、事業をする上での税制や法務関係の注意点を述べる。旅行者からニューヨークで起業を検討する人までのガイドブック。

### 紐育日本人々名鑑

紐育新報社 編  
紐育新報社（ニューヨーク）  
1926（大正15）  
51 p. / 23cm・B5・合冊

### 紐育地方在住邦人概況（米一調書第3集）

外務省亞米利加局第一課 編  
外務省亞米利加局第一課（不明）  
1936（昭和11）  
36 p. / 23cm・B5・合冊

- 132 漫画四人書生 新組 解題・年表付 → 三期（77p.）
- 133 閣竜世界博覧会美術品画譜 → 未刊
- 134 太平洋沿岸 在米同胞事業家写真帖 → 三期（78p.）

### 在米日系人興信録：格州時事創刊四十周年記念（山東篇）

- 135 Japanese American Who's Who: 40th anniversary of Colorado Times (States on east of the Rockies)

小笠原鎌蔵 編  
格州時事中京代表部（名古屋）  
1959（昭和34）  
458 p. / 21.5cm・B5  
税別価格 ¥15,000 ISBN978-4-89253-619-9

コロラド・タイムズ創刊40周年記念として発刊。山東地方（ロッキー山脈東部、デンバーなど）の1940年代初頭の歴史を記す。日本人同報の発展史のほか、第二次大戦以来の日誌、興信録として山東地方の日本人の氏名・写真・経歴を詳しく記録。巻末にコロラド・タイムズ営業部長、小沢文雄氏のデンバー大学におけるマスター論文『Japanese in Colorado』を収録。

不明

太平洋印刷所（ロスアンゼルス）

刊行予定

1936（昭和 11）

40 p. / 23.7cm・A5・合冊

税別価格 ¥ 10,000

### 開國初期米人友情之回顧

島田三郎起草・佐藤顕理英訳

不明（不明）

1907（明治 40）

16 p. / 23cm・A5・合冊

### 賀港來舶誌

横須賀青年團編

横須賀青年團（不明）

1925（大正 14）

32 p. / 23cm・A5・合冊

### We Americans in Hawaii

不明

Lorraine Massa (Ed.)（ホノルル）

1941（昭和 16）

44 p. / 23cm・A5・合冊

### 日本國憲法（和文・英文）

赤堀最謹編

タウン・クライアー社（ロスアン  
ゼルス）

1946（昭和 21）

74 p. / 24.5cm・A5・合冊

### 日本エール協會名簿

不明

不明（不明）

1938（昭和 13）

75 p. / 23cm・A5・合冊



137 **War Relocation Centers-Hearings before a → 三期 (78p.)**  
**Subcommittee of the Committee on Military Affairs. U.S.**  
**Senate. 78 Congress. First session on S444 Part 1-4.**

138 **サンフランシスコ平和条約議定書並びに議事録**  
**Record of proceedings: Conference for the Conclusion and Signature of the Treaty of**  
**Peace with Japan; supplement to the Record of proceedigs, San Francisco, California,**  
**September 4-8, 1951. With Supplement.**

Government Printing Office  
Government Printing Office (ワシントン)  
1951  
468p. / 24cm・B5・監修者新序文付  
原本所蔵：東京大学大学院総合文化研  
究科附属アメリカ太平洋地域研究セン  
ター  
Supplement：シカゴ大学図書館  
税別価格 ¥ 22,000      ISBN978-4-89253-506-2

本書の原本本体は1951年に刊行され、翌年補遺版が発行された。戦後日本の再出発点となったサンフランシスコ講和条約を締結するために行なわれた全8回及調印式にわたる全体会議の逐語訳版。条約調印49ヶ国に加えソ連等3ヶ国が参加、補遺版はその内29ヶ国の公式文書を掲載する。巻頭に監修者奥泉栄三郎による「新序文と解説」(14頁)を付す。

139 **A Japanese Boy By Himself**

Shigemi Shukichi (重見周吉) 著  
Henry Holt and Company (ニュー  
ヨーク)  
1890 (明治 23)  
130 p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 9,400

刊行予定

**When I was a Boy in Japan**

Shioya Sakae (塩谷栄) 著  
G.G. Harrap (ロンドン)  
1920 (大正 9)  
75 p. / 170 p. / 19cm・A5・合冊

140 ABOUT JAPAN.

→ 未刊

141 **Calendar of Annual Events in Japan (英文日本行事事典)**

---

S.Uenoda (上野田節男) 著  
The Tokyo News Service, Ltd. (不明)  
1954 (昭和 29)  
310 p. / 19cm · A5  
税別価格 ¥ 10,000

刊行予定

142 **旅券移民事務参考書 (全 3 巻)**  
1.2.3

→ 三期 (79p.)

143 **パナマ運河開通と南米及墨西哥の富源**

→ 三期 (79p.)

144 **歐米禮儀風俗美談**

**Impressive stories on manners and customs of Europeans and Americans.**

---

渡邊四郎 編著  
雲梯舎 (東京)  
1905 (明治 38)  
178p. / 19cm · A5 · 合冊  
監修者新序文付  
原本所蔵：立教大学図書館  
税別価格 ¥ 7,200 ISBN978-4-89253-505-5

本書は下田歌子題辞、服部字之助校閲。日本だけでなく米国や布哇でも日本人家庭の躰のバイブルとして読まれた。日清・日露戦争で国際法を遵守して国際的な軌範の必要性が認識された時期でもあったためだろう。下田歌子は欧米巡遊経験もある明治宮廷文学の名花であり、服部字之助もハーバード大学で宗教学を講じた本格派学者である。著者の渡邊四郎も『海外立身の手引』と書いており、少なくとも米国滞在 13 年にわたる識者。

**米国浮世談 第壹編**

**American popular life : Part one.**

渡邊四郎 著述  
渡邊四郎 (東京)  
1901 (明治 34)  
40p. / 21cm · A5 · 合冊  
監修者新序文付  
原本所蔵：シカゴ大学図書館

本原本の表紙は、ヌードの美女がポーズする当時としては非常に斬新なものだが、その内容は真面目な啓蒙書。日本流の良い所を継承し、米国の良い所を「万分の一」でも取り入れてはと主張する。本書の 25 頁から 36 頁までを広告が占めており、著者渡邊の出版広告の技能が光る。

### 145-1 戦時下日系人と米國の實状『第一編』日系人の血涙實史

The Wartime Situation of Japanese Americans and the United States Vol. 1 The Bitter Story of Japanese Americans.

池田貫道 編  
宇宙大靈教研究所（オークランド）  
1950（昭和 25）  
414 p. / 22cm・菊判  
監修者新序文付  
税別価格 ¥ 14,000 ISBN978-4-89253-507-9

本書は太平洋戦争中の下北米各地の日本人強制収容所で収集した情報を、著者池田貫道がまとめあげた労作。三編からなる。著者池田は、農学士、理学士、哲学博士の学位を持つ大谷派本願寺系留学生であり、戦時中、FBIによって逮捕、サンタフェ収容所に抑留された経験をもつ。池田の妻は、在米女性発の留学体験記『洛陽孤雁』を著した月子。第一編では開戦から、日本人抑留や排斥について記す。附録「サンタフェ収容所内人名録」は、アルファベット順の原簿を著者が和名に直し、都道府県別に再編集したもの 59 頁。

### 145-2 戦時下日系人と米國の實状『第二編』日米戦争裏面史

The Wartime Situation of Japanese Americans and the United States Vol. 2 The Inside Story of the Japan-U.S. War.

池田貫道 編  
宇宙大靈教研究所（オークランド）  
1951（昭和 26）  
390 p. / 22cm・菊判  
監修者新序文付  
税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-508-6

第二編では、収容所内で日本の放送が流されたのち、内容を打ち消すアメリカの放送。米国における情報操作等、隠された事実を暴く。原子爆弾投下から講和までの日米戦争の裏事情。  
\*第三編は原本が確保できなかったため、刊行を断念しました。

### 146 在米婦人之友 別冊付録

1-13 The Monthly Journal of Japanese Women Living in the United States.

山内恵國 編  
在米婦人の友社（ロスアンゼルス）  
1919 年 7 月号～1930 年 7 月号  
（うち 13 号）  
22cm・B5・全 13 冊  
別冊付録監修者新序文付（20p.）  
原本所蔵：シカゴ大学図書館  
税別価格 ¥ 55,000 ISBN978-4-89253-486-7

戦前期の在米一般市販雑誌のなかで、本誌は、特に婦人雑誌のジャンルでいえば、日本の『主婦之友』や『婦人公論』や『婦人画報』に匹敵する成功雑誌といえる。だが、現物が散逸しており、在米日本人研究資料としてはほとんど表面に出る機会はなかった。表紙は創刊当初から貴家鳥山画伯が担当し気品を高めている。また、主筆・社長・社名・印刷所の名義や名辞に数度の変化があり、現地における継続発行の厳しさなども伝えている。本誌は、「家庭雑誌」であり、「処女倶楽部」・婦人会・日本語学園等の情報広報誌の役割をも演じた。別冊付録「新序文・監修日誌」（20 頁）。

## 147 Administrative Subdivisions of Japan

---

不明

1943 (昭和 18)

652 p. / 36cm · A4 変形

税別価格 ¥ 32,000

刊行予定

### 148-1 アメリカ通信

*The correspondences from America.*

---

荻原井泉水 著

河出書房 (東京)

1938 (昭和 13)

278p. / 19cm · A5

監修者新序文付

税別価格 ¥ 9,000 ISBN978-4-89253-487-4

著者荻原井泉水は、自由律俳句に生涯をかけ、『層雲』の主宰者としても著名な俳人。本書は句集ではなく俳文からなるアメリカ旅行記である。『層雲』誌友同人を訪問し俳句の指導と普及、同胞生活の観察と体験、「日支事変」期の日本をアメリカ側から観察、俳人として『奥の細道』と対比した眼で道中記を書くため、俳句同人の墓参を果たすため等々の目的で訪れたアメリカを俳文で綴る。「[奥の細道] アメリカ版」(「新序文」)。巻頭に「新序文・解題」15頁。

### 148-2 布哇日記・桑港日記・羅府日記

*The Hawaii diary/ The San Francisco diary/ The Los Angeles diary.*

---

荻原井泉水 著

大泉園 (東京)

1937-38 (昭和 12-13)

317p. / 19cm / · A5

監修者新序文付

税別価格 ¥ 10,000 ISBN978-4-89253-488-1

本書の底本は6冊のブックレットからなり、本書はその前半部分の3冊。各冊の内容は「布哇日記：船中日記・布哇日記・後記」、「桑港日記：桑港日記・灣東日記・櫻府邊り・パアリア・後記」、「羅府日記：羅府日記・石は語る・手は温し・西瓜の種・加州雑記・一草一木・船中より」。監修者新序文(16頁)。

### 148-3 薫風に乗りにて・花とくだもの・水平線と疾走線

*On the balmy wind: Hawaiian Haiku/ The followers and fruits: continental Haiku/ The driving lines to the horizon.*

---

荻原井泉水 著

大泉園 (東京)

1937-39 (昭和 12-14)

260p. / 19cm / · A5

監修者新序文付

税別価格 ¥ 9,000 ISBN978-4-89253-489-8

上記ブックレットのうち後半部分の3冊。各冊の内容は「薫風に乗りにて：海上平安・薫風一景・薫風往来・薫風三景」「花とくだもの：北加交遊・中加風景・南加散策・大陸訣別」「水平線と疾走線：船中樂書・布哇走書・大陸覺書・後記」。巻頭に監修者の新序文18頁を掲げる。

149 發祥 北米南加三重縣人發展記念史

---

南加三重縣人會編南加三重縣人會

(ロスアンゼルス)

1923 (大正 12)

200 p / 19cm・菊判・合冊

税別価格 ¥ 8,600

刊行予定

**北米合衆國コロラド州在留日本人民勢調査報告：1919 年 12 月末統計**

山東日本人會編

山東日本人會 (デンバー)

不明

22 p. / 28 × 19cm・B5・合冊

150 **Japan and America**

日本と亜米利加

---

望月小太郎 著

英文通信社 (東京)

1909 (明治 42)

520 p. / 26cm・B5

監修者新序文付

原本所蔵：シカゴ大学図書館

税別価格 ¥ 26,000 ISBN978-4-89253-510-9

本書は、明治 42 年に組織された渋沢栄一を団長とする「渡米實業団」に捧げられた。団員の紹介と写真を英文で掲載する。同じく英文の日本企業の広告多数。編集主幹の望月小太郎は、当世ハイカラ男の標本とされた人物。慶應元年、甲斐国 (山梨県) に生まれた。英国ミッドル・テンプル大学を卒業し、バリストル・アット・ローの学位を取得。英国にとどまり、各国の新聞に記事を書いた。のち英文通信社を創設して、生涯欧米の諸新聞に正確な日本情報を紹介すること勤めた。昭和 6 年歿。新目次 (16 頁)、監修者新序文 (16 頁)。

151 **北米メキシコ移民の榮**

**Japanese Immigrants in North America and Mexico.**

---

藤岡紫朗著

同文社 (東京)

1931 (昭和 6)

376 p. / 19cm・菊判

監修者新序文付

原本所蔵：シカゴ大学図書館

税別価格 ¥ 12,000 ISBN978-4-89253-511-6

刊行予定



152 米國西北部聯絡日本人會會務及會計報告

Administrative and Financial Reports of the Northwest American-Japanese Association.

---

米國西北部聯絡日本人會 編  
米國西北部聯絡日本人會 (シアトル)  
1930年 (昭和5)  
72 p. / 18cm・菊判・合冊  
監修者新序文付  
税別価格 ¥9,600 ISBN97-4-89253-512-3

米國西北部聯絡日本人會の昭和4年5月1日から、翌5年4月30日までの一期の会計と会務報告。米國西北部聯絡日本人會参加の14の日本人会の英名と所在地の掲載あり。

コロラド案内 第貳輯  
Handbook of Colorado II.

傳馬實業同志會 編  
傳馬實業同志會 (デンバー)  
1909年 (明治42)  
144p. / 18cm・菊判・合冊  
監修者新序文付

1900年のコロラドの日本人人口わずか48人から1910年には2300人にまで達する。コロラド州における日系人史。コロラド案内「第3輯」は、『インターマウンテン同胞發達史』(本シリーズ第1期)である。

153 山東三州仏教会五十年史 1916-1966

---

山東三州仏教会編  
山東三州仏教会 (デンバー)  
1968 (昭和43)  
273 p. / 27cm・B5・合冊  
税別価格 ¥14,800

刊行予定

154 面白い桑港

Exciting city San Francisco.

---

二宮利作 (屏巖生) 著  
小野五車堂書肆 (サンフランシスコ)  
1912 (大正元)  
150 p. / 14.5cm・A5・合冊  
税別価格 ¥11,000 ISBN978-4-89253-565-9

著者は、「本書を何の為に書いたか、面白い桑港を紹介する為である」とはしがきの冒頭で述べ、「桑港には上から下まで遊ぶ所が沢山ある、沢山あるにも係わらず世間へ紹介されて居るのがすくない」として、72項目にわたり桑港の街の魅力的なスポットを軽妙に紹介する。後半は巴那馬太平洋万国博覧会の紹介。当時の街の雰囲気や風俗を知る為の絶好の書。

## 大博と桑港及び其附近

The Panama-Pacific International Exposition of 1915, San Francisco and its suburbs.

日本協賛株式会社 編  
日本協賛株式會社（サンフランシスコ）  
1915（大正4）  
170 p. / 15cm・A5・合冊

1906年（明治39年）4月に起こった大地震によって廃墟となり、本書が出された大正4年までのわずかな期間での桑港の復興は目覚ましい物があった。前書「面白い桑港」とは異なる正当派の桑港紹介書となっている。本書の約半分は大博の詳しい説明。

## 155 北米遊學案内

A guidebook to study in North America.

高橋成允 著  
國文書院（大阪）  
1930（昭和5）  
150 p. / 272 p. / 17cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-566-6

昭和初期に於ける米国留学の紹介・案内書。第一次世界大戦後の米国の実情・文化・文明、大学制度・入学資格、手続・大学生活・大学の新傾向・渡航準備等留学に必要な情報から、日常の生活に関わる旅行方法・鉄道、旅館、日常生活案内・公衆道徳・各都市の情報にいたるまで懇切に案内がなされている。

## 北米巡礼三十三ヶ所

Pilgrimage to 33 academic institutions in North America.

宮島幹之助 著  
科學知識普及會（東京）  
1935（昭和10）  
110 p. / 17cm・A5・合冊

大正15年秋2ヶ月にわたるロックフェラー財団の招待を受けた東京帝大名誉教授石川千代松博士、谷津直秀教授と著者の3人が、米国の著名大学及び研究所33箇所を訪問した記録集。

## 156 北米視察記

Observation report to North America.

大塚宗三 編  
東京米鮭輸入問屋組合視察團（小諸町・長野県）  
1931（昭和6）  
340 p. / 19cm・A5  
税別価格 ¥ 10,000 ISBN978-4-89253-567-3

当時日本の北洋漁業權益を脅かしはじめたソビエトの出現に対し、東京米鮭輸入組合を結成した有志6人（大塚宗三・鈴木彦右衛門・大川新蔵・久保田貞吉・速水善太郎・飯山三治）が米国に産業視察に赴いた時の記録で、専門の海産物調査だけにとどまらず、米国現勢大要として各方面にわたる意見が述べられており、排日問題、道路交通運輸、公園、ホテル業、天産物、工業、衣食住、衛生設備についての観察も記されている。

157 半僕全集

Collected works of Hanboku: Master of Japanese American humorous poems.

遊佐半僕（敬三）著  
遊佐半僕（加州サンタマリア）  
1940（昭和 15）  
752 p. / 15cm・A5  
税別価格 ¥ 20,000 ISBN978-4-89253-568-0

本書は、著者が明治 35（1902）年、23 歳で渡米以来、30 有余年の在米同胞と共に歩んだ記録である。冒頭の「この拙き手記を民族海外発展の先駆者として奮闘せられし同胞諸兄姉とその継続者に捧ぐ」という献辞にふさわしく、前半の「在米同胞銃後奉仕」「新年佳吟集」「故荒谷節夫士葬儀・従六位 故荒谷節夫氏追悼篇」は、共に奮闘した  
在米同胞から寄せられた詩文等の寄せ書き。半僕個人の作品集は、265 頁の「遊佐半僕手記」から。

158 市俄古進歩一世紀萬国博覧会記念

A commemorative picture book of a Century of Progress Chicago World Exposition 1933.

加藤憲三郎 編  
日本緑茶販路擴張聯合特別委員會  
（静岡市）  
1940（昭和 15）  
58 p. / 27cm・B5  
税別価格 ¥ 6,400 ISBN978-4-89253-487-4

本博覧会ではシカゴ市制百年を紀年して、過去一世紀の間に進歩した科学とその応用による文化及び産業の成果を蒐集展示した。シカゴ市南部グランド公園から 57 番街迄のミシガン湖岸一帯に新設された会場で行われ、半年の会期期間におよそ 2232 万人の来場者を記録した一大イベントであった。本書の写真は会場内に開設された日本館で、緑茶の海外販路開拓のため、喫茶室を設け、訪問者に日本茶を饗した記録。

159 米国人は日本をどう見る？：日支事件と米人の感情：What Do Americans Think About Japan?

フランク・ヘッチス著  
上野田節男訳  
先進社（東京）  
1932（昭和 7）  
128 p. / 19cm・A5・合冊  
税別価格 ¥ 10,000

刊行予定

**Japan and Jazz : Sketches and Essays on Japanese City Life.**

S. Uenoda.（上野田節男）著  
Taiheiyosha Press（東京）  
1930（昭和 5）  
184 p. / 20cm・A5・合冊

160 北米世俗観

United States seen from the material viewpoint.

田村松魚 著  
博文館（東京）  
1909（明治42）  
280p. / 19cm・A5  
監修者新序文付  
原本所蔵：University of Washington  
Libraries  
税別価格 ¥9,000 ISBN978-4-89253-457-7

著者は幸田露伴門下。26歳（1903年）の時、博文館を退社して渡米、各地で日系新聞記者等を歴任。1909年に凱旋帰国して本書を発行。同門の俊子と結婚し、彼女の作家デビューに尽くした。『北米の花』（本シリーズ65）を出版した時期が最も順風満帆の時であったが、晩年は不遇で70代で山形県に歿した。

161 漫畫漫談 アメリカの横ッ腹

USA in the Side: Comic Chatting.

宍戸左行 著  
平凡社（東京）  
1929（昭和4）  
438p. / 20cm・A5  
監修者新序文付  
原本所蔵：University of Washington  
Libraries  
税別価格 ¥12,000 ISBN978-4-89253-458-4

米国映画等からのストーリー漫画を現地で学んだ著者は「スピード太郎」という作品を読売新聞に発表して脚光を浴びた。ペンネーム「左行」は米国からの帰国後にみた日本の左側通行の立札からヒントを得たと言われている。サンフランシスコで絵を学んだ木山義喬（『漫画四人書生』本シリーズ132）と共に米国より影響を受けた漫画家の双璧。

162 斜に見た世界

The World Seen From an Angle.

石井傳一 著  
帝國兒童教育會（東京）  
1931（昭和6）  
426p. / 20cm・A5  
監修者新序文付  
原本所蔵：University of Washington  
Libraries  
税別価格 ¥12,000 ISBN978-4-89253-459-1

著者は和歌山県出身。農園を経営し、農業書の著作もあるが、特に帝國兒童教育会の理事長としての活躍で知られる。「ニューヨーク・タイムズ」紙に取り上げられたこともある。関東大震災で九死に一生をえたのち、児童教育に邁進し、絵画や映画等を通して国際親善を目指し本書の刊行もその一環。本書の構成は前半の2/3が米国旅行、残りが欧州旅行における見聞録。

163 渡米成業の手引

---

吉村大次郎著

岡島書店（大阪）

1902（明治 35）

232 p. / 17cm・A5

税別価格 ¥ 8,000

刊行予定

164 南加長野縣人會々報

---

南加長野縣人會編

南加長野縣人會（ロスアンゼルス）

1932（昭和 7）

148 p. / 19cm・A5

税別価格 ¥ 7,000

刊行予定



## 布 哇 編

### 20 布哇開教誌要

History of the Honganji Mission in Hawaii.

---

今村恵猛 編著  
本派本願寺布哇開教教務所（不明）  
1918（大正 7）  
450 p. / 24cm・菊判  
税別価格 ¥ 14,000 ISBN978-4-89253-574-1

1897年、本願寺派仏教のハワイ布教が開始され、著者が派遣された。20年が経過し、30余箇所の布教場、同数の小学校、2箇所の中学校と女学校が運営されるに至った。布教開始から20年目の年はちょうど親鸞聖人六百五十回大御遠忌に当たり、記念する新築の布哇別院も完成した。本書は、ハワイ開教20年の史要として開教百年に向けて出版された。総論、布哇別院、オアフ島、マウイ島、ハワイ島、カワイ島、開教の現在及将来に対する管見、付録から構成されている。

### 26 布哇成効者實傳

Biographies of successful persons in Hawaii.

---

布哇日々新聞社 編  
布哇日々新聞社（ホノルル）  
1908（明治 41）  
504 p. / 24cm・B5  
税別価格 ¥ 16,000 ISBN978-4-89253-575-8

本書はその名の通り、布哇日々新聞社が明治40年8月より10ヶ月をかけてまとめあげたハワイでの成功者列伝である。ホノルル63名、オアフ島20名、馬哇島48名、布哇島64名、加哇島39名、計234名の詳しい経歴を紹介書する。その半数近くにポートレートが掲載。元年者と呼ばれる明治維新当初の渡布者、明治18年からの官約移民者からはじまり、明治40年前後には全島民約20万人の内、約7万人が日系人となっていた。

### 40 移植樹の花開く — ハワイ日本人史實落ち葉籠

Transplanted trees have come into flower — Anecdotes of Japanese in Hawaii.

---

川添檉風（善市）著  
「移植樹の花開く」刊行会（不明）  
1960（昭和 35）  
562 p. / 21cm・A5  
税別価格 ¥ 15,000 ISBN978-4-89253-576-5

著者は1903年ハワイに生まれ、幼年時代、母に伴われて日本の農村で過ごす。帰布後、学僕生活の後新聞記者となり布哇毎日、日布時事、布哇タイムズで記者を務めた。本書は、著者の30年にわたる記者生活の記事を時代順に再編集したものの。

41 福島移民史：ハワイ帰還者の巻

History of immigrants from Fukushima Prefecture: Returnees from Hawaii.

高橋莞治 著  
福島ハワイ会（福島）  
1958（昭和 33）  
321 p. / 23cm・A5  
税別価格 ¥ 11,000 ISBN978-4-89253-577-2

本書は明治 31 年の第 1 回の渡布移民からの歴史が述べられる。「ハワイ帰還者銘々伝」として 291 名を五十音順に詳しく紹介、一部写真の掲載もある。「ハワイ在留福島県人銘鑑」では 503 名を紹介。後半は問答式で「福島県人のハワイ入植始末記」「本邦移民の年輪的發展について」。末尾「ホノルル入港の移民船・その他」は明治 18 年 2 月より大正 13 年 6 月までの船の入港記録。

日本語学校勝訴十周年記念誌（布哇報知別冊）

43 Commemorative Issue for Tenth Anniversary of the Victory of the Japanese Language School Litigation

布哇報知社編  
布哇報知社（ホノルル）  
1937（昭和 12）  
588 p. / 40cm・A3  
税別価格 ¥ 34,000 ISBN978-4-89253-630-4

戦前、ハワイ日本語学校に対し、ハワイ政府による規制禁止の圧力は徐々に強まり、日本語学校を縮小しようとする規則が成立するに至り、民族性を守ろうとする日本人によって連邦裁判所に試訴が提起された。その勝訴 10 周年の記念誌。

44 月刊 樂園（The Paradise）1～11 号  
The Paradise, monthly periodical no.1-11

奥山藤三郎編  
町田書店（ハワイ島ヒロ市）  
1903（明治 36）  
178 p. / 22cm・A5  
税別価格 ¥ 8,000 ISBN978-4-89253-631-1

布哇の労働者・婦女子のために健全な話の材料を備えたいという趣旨で 1 号 16 ページにて刊行。川柳、狂歌、布哇通信用文など。

45 鐵柵生活  
Life Behind the Barbwires

相賀安太郎（溪芳）著  
布哇タイムス社（ホノルル）  
1948（昭和 23）  
446 p. / 21cm・A5  
税別価格 ¥ 15,000 ISBN978-4-89253-632-8

「やまと新聞」「日布時事」主筆のジャーナリスト、相賀溪芳（安太郎）が自身の収容所での体験をつづったもの。真珠湾攻撃、サンド・アイランド収容所、大陸への往路、ローズバーグ収容所、サンタ・フェー収容所、布哇への帰途。附録として、ハワイ邦人抑留者名簿など。

布 哇 編 第四期補遺

- 36 日本人のハワイ
- 37 日米をつなぐ者
- 38 元年者移民 ハワイ渡航史：渡布 88 周年記念／布哇諸島
- 39 写真で顧みる在米五十一年史

『初期在北米日本人の記録』 第四期別輯  
Publications of Early Japanese in North America : 4th Series / Supplement

奥泉栄三郎 監修

## シアトル版 日本語讀本

Seattle's Japanese Language Readers 1920-30

Edward Mack 復刻版編纂

原典編纂・米国西北部連絡日本人会  
全 28 冊 (『日本語讀本』 8 冊、『日本語読本』 20 冊)  
別冊解題 (和文・英文)  
菊版変形 (222 × 143 ミリメートル) 並製

¥90,000 (税別) 分売不可

ISBN978 - 4 - 89253 - 478 - 2

## 米國加州教育局檢定 日本語讀本

California's Japanese language readers 1924-39

監修：Edward Mack

解題：森本豊富・坂口満宏

全 16 冊 (総ページ・1490 ページ)  
別冊解題

菊版変形 並製 函入

¥50,000 (税別) 分売不可

ISBN978-4-89253-555-0

エドワード・マック (解題「序説」より抜萃)

翻訳：森本豊富

当時の日本は、北海道、本州、四国、九州にとどまることなく拡張している大日本帝国であり、それに伴い「日本」という領土の新しい定義を呈示することが教育現場には求められていた。そして帝国内の同化・皇民化プロセスに寄り添う形で、カリフォルニアの場合においても、日系二世に対する「日本人」の定義を見直す必要があった。これは「日本人」とはいかにあるべきか、あるいはあり得るのかといった「日本人性」の再定義を促す難題であった。この移住者の子どもたちを対象にした『日本語讀本』も、このような民族性、国籍、言語、地理的条件の新たな関係性が構築され始めた大変興味深い時代の写し鏡なのである。